

平成 30 年度

主要な施策の成果に関する説明書

伊万里市

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、  
平成30年度における主要な施策の成果を提出します。

令和元年9月20日

伊万里市長 深 浦 弘 信

## 目 次

1. 平成30年度決算の概要	1
2. 平成30年度一般会計歳入歳出決算額	3
3. 平成30年度特別会計歳入歳出決算額	6
4. 平成30年度企業会計歳入歳出決算額	7
5. 主要な施策の成果の説明	
(1) 一般会計	
第1款 議会費	8
第2款 総務費	8
第3款 民生費	33
第4款 衛生費	58
第5款 労働費	75
第6款 農林水産業費	76
第7款 商工費	89
第8款 土木費	98
第9款 消防費	108
第10款 教育費	113
第11款 災害復旧費	143
第13款 諸支出金	147
(2) 特別会計	
国民健康保険特別会計	148
介護保険特別会計	150
立花台地開発事業特別会計	153
公共下水道事業特別会計	154
農業集落排水事業特別会計	155
市営駐車場特別会計	156
後期高齢者医療特別会計	157
(3) 企業会計	
水道事業特別会計	158
工業用水道特別会計	159
6. 社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	160

## 平成30年度決算の概要

平成30年度は、7月の豪雨災害をはじめとする相次ぐ自然災害により、個人消費や輸出を中心に国内経済は一時的に押し下げられたものの、全体として緩やかな回復が続きました。企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善によって個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつあります。

このような状況下において、本市が活力ある都市として持続的に発展するために、市政の各分野において将来を見据えた施策の展開が望まれ、第5次伊万里市総合計画の将来都市像である「活力あふれ ひとが輝く安らぎのまち 伊万里」の実現に向けて各種施策を展開しました。

施策の実施にあたっては、義務的経費である扶助費が増加する一方で、老朽化した公共施設の大規模改修や中学校建設事業など、新規の大型プロジェクトなどを抱え、厳しい財政状況が続くと見込まれることから、第4次財政基盤安定化計画に沿って可能な限りの財源確保と徹底した歳出削減に取り組みました。

国・県等の補助金や交付税措置がある地方債を活用し、防災行政無線施設の整備をはじめ、学校への空調設備の導入などを実施したほか、「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向け、市内東部地区における新たな工業団地の整備や、地域特産品及び観光PRによる観光分野での交流人口の拡大に取り組むとともに、留守家庭児童クラブの増設や子どもの医療費助成、移住などの定住対策を推進するなど、施策全般にわたって事業を厳選し、限られた財源を重点的、効率的に配分することにより、健全な財政運営に努めました。

平成30年度の一般会計の歳入総額は、275億7,206万円で、前年度に比べて0.4%の増、歳出総額は、272億1,958万円で、前年度に比べて0.2%の増となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は3億5,248万円、翌年度へ繰り越すべき財源の2,783万円を差し引いた実質収支は3億2,465万円の黒字となりました。

歳入について前年度と比較すると、市税については、市内企業の増収による影響で法人市民税及び個人市民税が増加したことから、市税全体において、1.4%の増加となりました。地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせた全体で2.3%の増加となりました。

また、地方消費税交付金(3.3%)、地方特例交付金(20.1%)が増加となりましたが、利子割交付金(△9.0%)、配当割交付金(△28.9%)、株式等譲渡所得割交付金(△34.6%)などが減少となりました。

国庫支出金は、豪雨災害への復旧対応に伴い、公共土木施設災害復旧事業費負担金が増加したものの、地方創生拠点整備交付金や経済対策臨時福祉給付金支給事業費補助金などが減少したことにより、全体で6.3%の減少となりました。

県支出金は、電源立地地域対策交付金などが減少したものの、合板・製材・集成材生産向上・品目転換促進対策交付金、核燃料税交付金などが増加したことにより、全体で7.2%の増加となりました。

寄附金は、総務大臣通知に基づく返礼割合等の見直しの影響により、ふるさと応援寄附金が減少したことなどから、全体で13.8%の減少となりました。

繰入金は、基金の統廃合及び立花台地開発事業特別会計の廃止に伴う繰入れが増加したことにより、全体で52.6%の増加となりました。

市債は、災害復旧事業債が増加したものの、一般補助施設整備等事業債や緊急防災・減災事業債などが減少したため、全体で36.9%の減少となりました。

その他の収入は、分担金及び負担金(3.1%)、使用料及び手数料(1.1%)が増加したものの、財産収入(△66.7%)、繰越金(△4.3%)、諸収入(△6.1%)が減少しました。

歳出については、保育所等支援事業、留守家庭児童クラブ管理運営事業などの子育て支援施策の充実、防災行政無線施設整備事業や防災活動事業などの防災の推進、有害鳥獣対策事業や工業団地整備事業などの産業の振興、中学校施設環境改善事業などの学校教育環境の改善に取り組みました。

目的別に前年度と比較すると、総務費(16.4%)、衛生費(22.3%)、農林水産業費(18.8%)、災害復旧費(299.8%)が増加しましたが、商工費(△6.4%)、消防費(△9.1%)、教育費(△26.6%)などが減少しました。

性質別に見ると、義務的経費は、人件費(1.4%)が増加しましたが、既往債の償還終了により公債費(△6.7%)が減少となりました。投資的経費は、災害復旧費(308.0%)が増加したものの、波多津町「小さな拠点」づくり基幹拠点整備事業や小中一貫校整備事業などが完了したことなどから普通建設事業費(△35.1%)は減少しました。そのほか、投資及び出資金(△5.0%)や繰出金(△6.1%)が減少する一方、基金の統廃合などに伴う積立金(56.1%)、維持補修費(6.1%)、補助費等(11.5%)は増加しました。

特別会計については、歳入総額で174億8,850万円、歳出総額169億6,625万円となり、前年度と比較すると、歳入で△6.7%、歳出で△6.9%の減少となりました。

企業会計については、収益的収入総額で25億2,024万円、収益的支出総額で25億1,637万円となり、前年度と比較すると、収入で△0.8%、支出で△0.7%の減少となりました。また、資本的収入総額で12億1,433万円、資本的支出総額で19億6,161万円となり、前年度と比較すると収入で△19.2%、支出で△11.6%の減少となりました。

平成30年度 一般会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減率 (%)	平成30年度 構成比 (%)
自 主 財 源	12,773,837	11,886,238	7.5	46.3
市 税	7,018,103	6,920,207	1.4	25.5
分担金及び負担金	441,235	428,035	3.1	1.6
使用料及び手数料	322,648	319,226	1.1	1.2
財 産 収 入	23,244	69,887	△ 66.7	0.1
寄 附 金	1,002,173	1,163,046	△ 13.8	3.6
繰 入 金	3,011,008	1,973,759	52.6	10.9
繰 越 金	279,655	292,167	△ 4.3	1.0
諸 収 入	675,771	719,911	△ 6.1	2.4
依 存 財 源	14,798,223	15,566,151	△ 4.9	53.7
地 方 譲 与 税	304,441	299,878	1.5	1.1
利 子 割 交 付 金	10,229	11,244	△ 9.0	0.0
配 当 割 交 付 金	12,394	17,444	△ 28.9	0.1
株式等譲渡所得割交付金	11,584	17,717	△ 34.6	0.1
地方消費税交付金	1,050,118	1,016,721	3.3	3.8
自動車取得税交付金	69,118	69,195	△ 0.1	0.3
地方特例交付金	31,815	26,487	20.1	0.1
地方交付税	5,678,907	5,549,347	2.3	20.6
交通安全対策特別交付金	11,198	12,353	△ 9.3	0.0
国 庫 支 出 金	3,705,207	3,955,815	△ 6.3	13.4
県 支 出 金	2,473,993	2,307,359	7.2	9.0
市 債	1,439,219	2,282,591	△ 36.9	5.2
合 計	27,572,060	27,452,389	0.4	100.0

(歳出)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減率 (%)	平成30年度 構成比 (%)
議 会 費	268,231	268,216	0.0	1.0
総 務 費	5,499,366	4,722,726	16.4	20.2
民 生 費	10,316,600	10,614,236	△ 2.8	37.9
衛 生 費	1,815,951	1,485,235	22.3	6.7
労 働 費	71,360	71,334	0.0	0.3
農 林 水 産 業 費	939,126	790,612	18.8	3.4
商 工 費	555,594	593,759	△ 6.4	2.0
土 木 費	1,692,971	1,714,475	△ 1.3	6.2
消 防 費	1,122,243	1,234,903	△ 9.1	4.1
教 育 費	2,002,616	2,728,359	△ 26.6	7.4
災 害 復 旧 費	226,777	56,716	299.8	0.8
公 債 費	2,061,404	2,209,967	△ 6.7	7.6
諸 支 出 金	647,343	682,196	△ 5.1	2.4
合 計	27,219,582	27,172,734	0.2	100.0

## (性質別歳出分析)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減率 (%)	平成30年度 構成比 (%)
義務的経費	12,274,930	12,368,050	△ 0.8	45.1
人件費	3,718,953	3,666,342	1.4	13.7
扶助費	6,494,697	6,491,878	0.0	23.8
公債費	2,061,280	2,209,830	△ 6.7	7.6
投資的経費	1,878,003	2,625,392	△ 28.5	6.9
普通建設事業費	1,671,517	2,574,782	△ 35.1	6.1
補助事業費	550,837	1,145,795	△ 51.9	2.0
単独事業費	1,081,275	1,385,180	△ 21.9	4.0
県営事業負担金	39,405	43,807	△ 10.0	0.1
災害復旧費	206,486	50,610	308.0	0.8
消費的経費	6,376,838	6,113,602	4.3	23.4
物件費	3,177,949	3,237,868	△ 1.9	11.7
維持補修費	128,065	120,717	6.1	0.4
補助費等	3,070,824	2,755,017	11.5	11.3
その他の経費	6,689,811	6,065,690	10.3	24.6
積立金	2,430,786	1,557,026	56.1	8.9
投資及び出資金	483,206	508,712	△ 5.0	1.8
繰出金	3,473,819	3,697,952	△ 6.1	12.8
貸付金	302,000	302,000	0.0	1.1
合 計	27,219,582	27,172,734	0.2	100.0

注：普通建設事業費の補助事業費は受託事業費（補助）を含む。



## 平成30年度 特別会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減率 (%)
国民健康保険	7,116,514	8,327,408	△ 14.5
介護保険	6,357,796	6,343,723	0.2
立花台地開発事業	284,027	231,115	22.9
公共下水道事業	2,134,603	2,280,747	△ 6.4
農業集落排水事業	155,700	135,985	14.5
市営駐車場	17,485	38,424	△ 54.5
後期高齢者医療	1,422,376	1,392,111	2.2
合 計	17,488,501	18,749,513	△ 6.7

(歳出)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減率 (%)
国民健康保険	6,851,568	8,017,630	△ 14.5
介護保険	6,194,085	6,090,038	1.7
立花台地開発事業	284,027	109,859	158.5
公共下水道事業	2,062,436	2,454,001	△ 16.0
農業集落排水事業	140,928	125,828	12.0
市営駐車場	13,589	33,772	△ 59.8
後期高齢者医療	1,419,621	1,392,033	2.0
合 計	16,966,254	18,223,161	△ 6.9

(消費税を含む)

## 平成30年度 企業会計歳入歳出決算額

(単位:千円)

区 分			平成30年度	平成29年度	増減率 (%)
水道事業	収益的収支	収入	1,503,622	1,521,664	△ 1.2
		支出	1,412,370	1,411,066	0.1
	資本的収支	収入	563,248	861,168	△ 34.6
		支出	1,174,696	1,414,400	△ 16.9
工業用水道事業	収益的収支	収入	1,016,617	1,018,509	△ 0.2
		支出	1,104,002	1,122,862	△ 1.7
	資本的収支	収入	651,084	641,602	1.5
		支出	786,918	803,846	△ 2.1
収益的収支 計		収入	2,520,239	2,540,173	△ 0.8
		支出	2,516,372	2,533,928	△ 0.7
資本的収支 計		収入	1,214,332	1,502,770	△ 19.2
		支出	1,961,614	2,218,246	△ 11.6

(消費税を含む)

## 主要な施策の成果の説明

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費
事務事業名	05	議員政務活動支援事業				5つの まちづ くり		
担当部課	議会事務局			施 策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,000	4,840				4,840	1,160	P. 106	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>政務活動費は、行政運営の多様化、高度化が進む中で、議員の調査活動に必要な経費の一部を助成することにより、議会運営の充実、議員の審議能力の向上、議会の活性化を図ることを目的に交付しました。</p> <p>本年度は、250,000円を23人に、総額5,750,000円を交付し、そのうち10人から残余金909,599円が返還されましたので、最終的には4,840,401円を支出しました。</p> <p>主な用途としては「研究研修費・調査旅費」で、全体の46%を占めています。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	04	職員研修事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	総務部 総務課			施 策		40	自立した行政経営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,533	3,223			42	3,181	310	P. 112	

**【主要な事務事業の概要・成果】**

少子・高齢化、国際化、高度情報化など社会情勢が著しく変化中、市民ニーズの多様化・専門化による事務量が増大する一方で、行財政改革の推進により職員数を抑制しながら、市民ニーズに的確に対応する必要があります。

このようなことから、職員一人ひとりの実務処理能力の向上とともに、社会の要請を敏感に感じ取る能力、新たな分野に柔軟に対応しうる適応力等、総合的な能力向上が求められています。

平成30年度の職員研修においては、職員個々に目を向けた計画的な能力開発等を推進するために階層別研修や、事務処理スキル向上のための実務研修、様々な課題に対応するための課題研修、さらには自治大学校や県、市町村アカデミー等への派遣研修を実施しました。

特に、階層別研修においては、新規採用職員に対し、通常の市役所での内部研修に加え、佐賀県市町村振興協会が主催する新規採用職員研修にも参加させ、自治体職員としての心構えや職場への適応力向上に努めました。

派遣研修においては、同協会主催による、海外及び国内での研修に参加させ、行政課題対応能力の向上に努めました。また、接遇研修では、実際の福祉課窓口において、組織接遇力研修を実施し、より実践的な接客サービスや組織での接遇を学ぶとともに接遇意識の向上を図りました。

さらに、同和問題解決に向けて、より意識を高め、認識を深める必要があることから、職員、臨時職員及び嘱託職員に対し、それぞれ2回の研修を実施しました。

種類	回数	人数	内容
階層別研修	14回	101人	新規採用職員、新任係長、新任課長、監督者 等
実務研修	29回	104人	税務、公会計、財務、道路構造物、契約 等
課題研修	3回	73人	政策形成、民間企業体験 等
派遣研修	8回	10人	自治大学校、県、市町村アカデミー等
接遇研修	3回	54人	組織接遇力向上、新採職員接遇実践 等
同和問題研修	16回	1,280人	同和問題講演会、職員同和問題研修 等
その他	2回	447人	市町村行政講演会、交通安全講習会
計	75回	2,069人	

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	13	庁舎管理事業			5つのまちづくり					
担当部課	政策経営部 財政課			施策				施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
59,046	57,466			807	56,659	1,580	P. 116			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>庁舎について、施設管理の業務委託や不良個所の工事、修繕等を行い、来庁者や職員が安全かつ安心して利用できる施設としての維持管理を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤職員報酬 3,302,400 円 (冷暖房空調業務員2人)</li> <li>・消耗品費 613,980 円 (庁舎管理用消耗品)</li> <li>・燃料費 2,420,279 円 (暖房用燃料)</li> <li>・光熱水費 19,446,763 円 (電気料、水道料、ガス代)</li> <li>・修繕料 4,382,980 円 (ターボ冷凍機修繕 外)</li> <li>・手数料 234,198 円 (ボイラー性能検査 外)</li> <li>・委託料 19,232,372 円 (宿日直業務委託 外)</li> <li>・使用料及び賃借料 1,397,985 円 (下水道使用料 外)</li> <li>・工事請負費 4,475,050 円 (庁舎空調設置工事 外)</li> <li>・原材料費 97,483 円 (庁舎管理用資材)</li> <li>・備品購入費 1,862,386 円 (庁舎空調機 外)</li> </ul> <p>合計 57,465,876 円</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費																								
事務事業名	16	防犯灯設置促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																									
担当部課	総務部 総務課			施策	34	防犯活動の推進																										
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																									
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																											
1,500	1,495				1,495	5	P. 118																									
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																																
<p>夜間における犯罪を防止するため、各行政区で取り組まれている防犯灯の設置について、70行政区（150基）に対して補助金を交付しました。</p> <p>防犯灯設置費補助金交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">行政区数</th><th colspan="2">補助件数</th><th rowspan="2">補助金額</th></tr> <tr> <th>新規</th><th>更新</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td><td>55</td><td>56</td><td>75</td><td>1,195,696</td></tr> <tr> <td>平成29年度</td><td>73</td><td>88</td><td>91</td><td>1,705,362</td></tr> <tr> <td>平成30年度</td><td>70</td><td>64</td><td>86</td><td>1,494,628</td></tr> </tbody> </table>											年度	行政区数	補助件数		補助金額	新規	更新	平成28年度	55	56	75	1,195,696	平成29年度	73	88	91	1,705,362	平成30年度	70	64	86	1,494,628
年度	行政区数	補助件数		補助金額																												
		新規	更新																													
平成28年度	55	56	75	1,195,696																												
平成29年度	73	88	91	1,705,362																												
平成30年度	70	64	86	1,494,628																												

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	17	防犯団体支援事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり		
担当部課		総務部 総務課			施策		34	防犯活動の推進		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
810		810				810	0	P. 118		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
「犯罪のない明るい社会づくり」を実現するため、伊万里市防犯協会による広報啓発活動、児童生徒の安全確保（新入学児童への防犯ブザー贈呈）、防犯パトロールなどの取組みを支援しました。										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	18	暴力追放運動団体支援事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり		
担当部課		総務部 総務課			施策		34	防犯活動の推進		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
297		297				297	0	P. 118		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
「暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくり」を実現するため、どっちゃんまつり等での啓発活動や地区防犯協会の活動支援など、伊万里市暴力追放推進市民会議による様々な暴力追放運動等の取組みを支援しました。										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費		
事務事業名	01	広報紙発行事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり		
担当部課		総務部 情報広報課			施策		35	適正な情報公開と広報広聴の充実		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
12,519		11,017	1,161		363	9,493	1,502	P. 118		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
市民に市政情報などを提供するために広報紙を発行しました。 ・ 広報伊万里（毎月1日発行） 253,073部 ・ 予算特集号（8月1日発行） 20,774部										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費																																																																																	
事務事業名	05	市民相談事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																																																																																	
担当部課	総務部 情報広報課				施策	34	防犯活動の推進																																																																																		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																																																																																		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																				
930	929				929	1	P. 120																																																																																		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																																																																																									
<p>社会情勢の変化やそれに伴って起こる様々な問題、悩みに市民が遭遇したときに、手助けになるように各種相談窓口を開設し、弁護士等専門相談員を配置しています。            各種相談開設日は97日で、279件の相談がありました。</p>																																																																																									
<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(開設日数)</th> <th style="text-align: center;">(相談件数)</th> <th colspan="7"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政相談</td> <td style="text-align: center;">12日</td> <td style="text-align: center;">5件</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>人権相談</td> <td style="text-align: center;">25日</td> <td style="text-align: center;">7件</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>法律相談</td> <td style="text-align: center;">24日</td> <td style="text-align: center;">195件</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>司法書士相談</td> <td style="text-align: center;">12日</td> <td style="text-align: center;">29件</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>公証人相談</td> <td style="text-align: center;">12日</td> <td style="text-align: center;">27件</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>不動産相談</td> <td style="text-align: center;">12日</td> <td style="text-align: center;">16件</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: center;">97日</td> <td style="text-align: center;">279件</td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>											(開設日数)	(相談件数)								行政相談	12日	5件								人権相談	25日	7件								法律相談	24日	195件								司法書士相談	12日	29件								公証人相談	12日	27件								不動産相談	12日	16件								計	97日	279件							
	(開設日数)	(相談件数)																																																																																							
行政相談	12日	5件																																																																																							
人権相談	25日	7件																																																																																							
法律相談	24日	195件																																																																																							
司法書士相談	12日	29件																																																																																							
公証人相談	12日	27件																																																																																							
不動産相談	12日	16件																																																																																							
計	97日	279件																																																																																							

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費																																																																							
事務事業名	06	消費生活相談事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																																																																							
担当部課	総務部 情報広報課				施策	34	防犯活動の推進																																																																								
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																																																																								
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																										
3,976	3,974	2,367			1,607	2	P. 120																																																																								
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																																																																															
<p>巧妙複雑多岐にわたる消費者トラブルの相談を迅速かつ適切に処理し、被害を未然に防ぐため、「NPO法人消費生活相談員の会さが」に委託して相談に当たっています。            消費生活相談開設日は244日で、332件の相談がありました。</p>																																																																															
<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(相談件数)</th> <th></th> <th style="text-align: center;">(相談件数)</th> <th colspan="6"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商品一般</td> <td style="text-align: center;">65件</td> <td>教養娯楽品</td> <td style="text-align: center;">21件</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>インターネット・通信関連</td> <td style="text-align: center;">52件</td> <td>住居品</td> <td style="text-align: center;">20件</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>金融関連サービス</td> <td style="text-align: center;">40件</td> <td>保健衛生品</td> <td style="text-align: center;">15件</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>健康食品など</td> <td style="text-align: center;">23件</td> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">52件</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>その他の役務</td> <td style="text-align: center;">22件</td> <td></td> <td></td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>土地・建物・設備</td> <td style="text-align: center;">22件</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">332件</td> <td colspan="6"></td> </tr> </tbody> </table>											(相談件数)		(相談件数)							商品一般	65件	教養娯楽品	21件							インターネット・通信関連	52件	住居品	20件							金融関連サービス	40件	保健衛生品	15件							健康食品など	23件	その他	52件							その他の役務	22件									土地・建物・設備	22件	計	332件						
	(相談件数)		(相談件数)																																																																												
商品一般	65件	教養娯楽品	21件																																																																												
インターネット・通信関連	52件	住居品	20件																																																																												
金融関連サービス	40件	保健衛生品	15件																																																																												
健康食品など	23件	その他	52件																																																																												
その他の役務	22件																																																																														
土地・建物・設備	22件	計	332件																																																																												

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費
事務事業名	01	財産管理事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 財政課			施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
328,589	327,170			8,971	318,199	1,419	P. 122	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>旧ポリテクセンターをはじめとする普通財産及び公用車について、管理に要する光熱水費や各種保険料等の経費の支払い事務、施設の管理業務委託等を行い、適正な維持管理を実施するとともに、土地開発基金で保有していた用地等の買戻しを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業員賃金 88,550 円 (市有林地籍調査の境界立会確認作業員賃金)</li> <li>・消耗品費 163,786 円 (公用車修理用消耗品 外)</li> <li>・燃料費 282,492 円 (公用車燃料費)</li> <li>・光熱水費 7,986,593 円 (旧ポリテクセンター電気料、水道料)</li> <li>・修繕料 328,516 円 (公用車修繕、旧ポリテクセンター施設修繕)</li> <li>・手数料 12,750 円 (旧ポリテクセンター浄化槽法定検査 外)</li> <li>・火災保険料 1,779,496 円 (市有建物火災保険料)</li> <li>・自動車損害賠償保険料 2,543,833 円 (公用車保険料)</li> <li>・賠償責任保険料 1,089,191 円 (市民総合賠償補償保険料)</li> <li>・委託料 1,959,352 円 (旧ポリテクセンター維持管理業務委託料 外)</li> <li>・公有財産購入費 310,927,188 円 (土地開発基金用地等買戻し)</li> <li>・公課費 8,200 円 (自動車重量税)</li> </ul> <p>合計 327,169,947 円</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	01	企画政策事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 企画政策課			施策	40	自立した行政経営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,237	14,789			13,929	860	448	P. 124	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>財団法人地域活性化センターをはじめ地域振興を目的とする各種団体に加入するとともに、国等が開催する研修会や事業説明会等に参加するなど、政策形成に関する情報収集に努めました。</p> <p>佐賀大学の海洋温度差発電の研究施設が立地していることから、平成28年7月14日に本市と沖縄県久米島町と佐賀大学の3者で締結した「海洋温度差発電の研究開発及び利活用並びに地域交流の推進に関する連携協定」に基づき、小学生交流や市民講座、両市町の特産品を活用した新商品（泡盛：刻楽）の開発などの連携事業を推進しました。</p> <p>※決算額は、人件費13,929千円を含んでいます。                  ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								



款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	06	職員提案制度運用事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	政策経営部 企画政策課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
68	68				68	0	P. 126	

【主要な事務事業の概要・成果】

○職員提案等

職員の業務に対する意識改革を促し、より効率的な行政経営を推進するため、職員提案制度を積極的に運用しました。

特に、新たな取り組みとして、評価が高かった2件の提案については市長の前で提案者が説明し、その実現性、有効性を審査する市長プレゼンテーションを実施しました。

また、「カイゼン」について、効果的な取り組みを表彰するため、職員間による投票を行いました。

- ・提案等の提出件数：年間94件（提案17件、カイゼン77件）

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	07	行政評価制度運用事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	政策経営部 企画政策課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
379	96				96	283	P. 126	

【主要な事務事業の概要・成果】

○内部評価

厳しい財政状況において、人材や財源など限られた資源を有効かつ効率的に活用し、成果重視の行財政運営を図るため、行政評価に取り組みました。

政策的な内容を含む事務事業のみを評価することで効率的な評価を行いました。

- ・実施状況 …310事務事業（平成29年度事業等）

○第三者（外部）評価

評価を実施した事業等のうち、市民に身近な事業等を選定し、有識者や市民代表で構成する「伊万里市行政評価委員会」によって第三者評価を行い、行政評価の精度向上に努めました。

- ・実施状況 …13事務事業

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	08	地方創生推進事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
257	59				59	198	P. 128	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>本市の地方創生は、総合戦略及び人口ビジョン（平成27年度策定）に基づくアクションプラン（平成30年度改訂版策定）により様々な事業を実施し、国からの地方創生関連交付金を活用しながら強力に推進しています。</p> <p>総合戦略や地方創生関連交付金の効果検証を行っていただく、産・学・官・金・労・言からなるまち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会やアクションプランの共同推進のためのまち・ひと・しごと創生総合戦略推進部会を開催しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	09	第6次総合計画策定事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,495	3,061				3,061	434	P. 128	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>第5次伊万里市総合計画（平成21年度～平成30年度）の計画期間が終了するにあたり、引き続き市の将来都市像とそれに向かうための施策を策定するため、第6次伊万里市総合計画を策定しました。</p> <p>策定の委託業務について、平成29年度と同じ株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所との随意契約を締結しました。（委託料：平成30年度分 2,295千円）</p> <p>また、計画（案）について、伊万里市総合計画審議会に諮り、答申をいただきました。</p> <p>○審議会の部会構成          ・健康福祉部会 ・教育文化部会 ・産業振興部会          ・環境安全安心部会 ・新しい協働創造部会          ※平成30年11月1日諮問、平成30年12月27日答申</p> <p>平成31年1月9日から2月1日にかけて、市民意見提出手続き（パブリックコメント）において市民の意見を募りました。（意見なし）</p> <p>平成31年2月議会の特別委員会において第6次伊万里市総合計画について審議がなされ、平成31年3月25日の議決を経て、策定となりました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	10	コミュニティバス等運行事業			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	22		道路・交通体系の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
16,810	16,132			16,100	32	678	P. 128	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>高齢者や学生をはじめとした交通弱者に対して、移動手段を確保するとともに、公共交通機関の充実を図るため、市街地の公共施設や商業施設、病院、住宅地などを循環する「いまりんバス市街地線」、伊万里駅を中心とする4km圏内を循環する「いまりんバス郊外線」、市内周辺地域の交通空白地域内を循環する「いまりんバス地域線」の運行を委託し、延57,853人が利用されました。</p> <p>また、昭和バス武雄線の廃止に伴う代替交通として、松浦町内から市街地への予約型の乗合タクシーの運行を開始し、延215人が利用されました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	11	バス交通支援事業			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	22		道路・交通体系の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
90,599	88,476	2,576		85,900	0	2,123	P. 130	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>通学や買い物、通院など市民の日常生活を支える交通手段を確保するため、既存バスの運行経費補助金として66,591千円を支出し、延170,462人が利用されました。</p> <p>地域住民が主体となった新たな交通体系として、平成21年4月1日から運行が開始されている東山代町の「元気バス」については、運行事業費補助金として8,653千円を支出し、延7,656人が利用されました。</p> <p>平成28年1月18日に運行を開始した波多津町ふれあい号については、運行事業費補助金として2,729千円を支出し、延4,045人が利用されました。</p> <p>さらに、平成29年10月2日からの運行開始を開始した大川町の地域バス「コミュニティすこやかバス」については、運行事業費補助金として2,582千円を支出し、延2,417人が利用されました。</p> <p>平成30年3月20日に運行を開始した町内巡回バスくろがわ号については、運行事業費補助金として7,921千円を支出し、延4,045人が利用されました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	12	鉄道交通支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課				施策	22	道路・交通体系の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
11,876		11,870				11,870	6	P. 130
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>松浦鉄道株式会社が取り組む、老朽化した施設等の整備更新など安全対策に対し、「松浦鉄道施設整備事業」として、沿線自治体と一体となって支援を行いました。</p> <p>また、沿線市町で組織している「筑肥線複線化電化促進期成会」や「松浦鉄道自治体連絡協議会」などにおいて、沿線自治体での利用促進や利用しやすいダイヤの設定など快適な輸送サービスについての要望・提案活動を行いました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費																		
事務事業名	15	ふるさと応援寄附募集事業				5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり																		
担当部課		政策経営部 財政課				施策	39	効率的な行財政の運営																		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源																				
603,997		590,406			590,406	0	13,591	P. 130																		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																										
<p>ふるさと応援寄附募集事業では、ふるさと納税ポータルサイトへの掲載や、横浜市で開催された「ふるさと納税大感謝祭」出展などのプロモーション活動の実施により寄附額の増加を図るとともに、寄附のお礼の品として伊万里牛や伊万里梨をはじめとした農産物、伊万里焼、海産物、地酒などを送付することで特産品のPRを実施しました。また、事業の効率化を図るために、ふるさと応援寄附募集事業の一部を民間事業者へ委託しました。</p> <p>平成30年度は、総務大臣の通知により返礼割合等の見直しを行ったことが影響し、寄附件数、寄附金額ともにやや減少しました。</p> <p>○平成30年度寄附実績</p> <table border="0"> <tr> <td>①市長おまかせ</td> <td>414,189,964円</td> </tr> <tr> <td>②産業振興による「活気あふれるまち」づくり</td> <td>158,563,000円</td> </tr> <tr> <td>③地域資源を活かした「行きたいまち」づくり</td> <td>65,264,500円</td> </tr> <tr> <td>④市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり</td> <td>254,760,500円</td> </tr> <tr> <td>⑤時代にあった都市づくりで「安心して住みたいまち」づくり</td> <td>39,837,400円</td> </tr> <tr> <td>⑥伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備</td> <td>30,560,000円</td> </tr> <tr> <td>⑦防災機能を備えたスポーツ施設の整備</td> <td>7,554,500円</td> </tr> <tr> <td>⑧甲子園プロジェクトの支援に関する事業</td> <td>8,919,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>979,648,864円</td> </tr> </table> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									①市長おまかせ	414,189,964円	②産業振興による「活気あふれるまち」づくり	158,563,000円	③地域資源を活かした「行きたいまち」づくり	65,264,500円	④市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり	254,760,500円	⑤時代にあった都市づくりで「安心して住みたいまち」づくり	39,837,400円	⑥伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備	30,560,000円	⑦防災機能を備えたスポーツ施設の整備	7,554,500円	⑧甲子園プロジェクトの支援に関する事業	8,919,000円	計	979,648,864円
①市長おまかせ	414,189,964円																									
②産業振興による「活気あふれるまち」づくり	158,563,000円																									
③地域資源を活かした「行きたいまち」づくり	65,264,500円																									
④市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり	254,760,500円																									
⑤時代にあった都市づくりで「安心して住みたいまち」づくり	39,837,400円																									
⑥伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備	30,560,000円																									
⑦防災機能を備えたスポーツ施設の整備	7,554,500円																									
⑧甲子園プロジェクトの支援に関する事業	8,919,000円																									
計	979,648,864円																									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	16	移住・定住促進事業				5つのまちづくり			
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策		施策体系外事業	
予算現額 (千円)	24,351	決算額 (千円)	24,198	財源内訳				不用額 (千円)	153
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						24,100	98		
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>伊万里市プロモーション映像やガイドブック、リーフレットを活用し、ウェブサイトでの情報発信や都市部で開催される移住相談会への出展など、移住・定住促進のためのプロモーションの推進に努めました。</p> <p>また、移住希望者への情報提供や相談対応を行うため、移住・定住支援員1人を継続配置し、移住・定住相談窓口の充実を図りました。</p> <p>更に、子育て世代の移住を促進するため、平成30年10月からこれまでの移住に関する奨励制度を見直し、40歳未満の子育て世代26世帯85人の移住がありました。</p> <p>【申請実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイホーム購入奨励金、子育て世代移住奨励金（新築購入） 13件</li> <li>・マイホーム購入奨励金、子育て世代移住奨励金（空き家購入） 5件</li> <li>・空き家リホーム奨励金、空き家改修奨励金 6件（内重複申請5件）</li> <li>・賃貸住宅入居奨励金 7件 計31件</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	17	移住体験事業				5つのまちづくり			
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策		施策体系外事業	
予算現額 (千円)	972	決算額 (千円)	856	財源内訳				不用額 (千円)	116
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						800	56		
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>移住・定住の促進を図るため、移住希望者に対し、伊万里市の風土や日常生活を体験する場として、二里町八谷搦に市が賃貸住宅1棟を借り上げて移住体験住宅を実施しました。</p> <p>平成28年11月より利用を開始し、平成30年度は市外に居住する8世帯15人の方が移住活動のために利用し、内1世帯2人の方の移住がありました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	18	地域おこし協力隊事業				5つのまちづくり			
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策		施策体系外事業	
予算現額 (千円)	13,201	決算額 (千円)	12,839	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 132
						12,800	39	362	
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>平成29年4月採用の地域おこし協力隊員2人（移住・定住促進支援活動、移住・定住プロモーション活動）に加え、新たに平成30年4月に波多津町まちづくり支援活動（1人）、平成30年7月に大川町まちづくり支援活動（1人）を採用し、隊員の活動支援及び定住支援に努めました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	19	婚活推進事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	1,879	決算額 (千円)	1,878	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 134
						1,800	78	1	
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>少子化対策、地域の活力アップ、定住促進を図るため、結婚を希望する独身者に対し、相談を受けたり、出会いの場を提供するなどして、結婚活動への支援を行いました。</p> <p>主な支援として、結婚支援相談員を配置し、婚活登録の受付や婚活についての悩みや相談に対してアドバイスを行いました。市役所の開庁日に加え、毎月第1・第3土曜日にも相談業務を行い、987件の相談や問い合わせに対し、対応を行いました。</p> <p>婚活登録者は、平成30年度中に125人の新規登録があり、平成30年度末の実登録者数は638人となりました。</p> <p>また、市内企業・各種団体からなる伊万里市婚活応援推進協議会と委託契約を結び、出会いの場の提供として、12回のイベントを実施、また8回の1対1のお引合せを行うことで、323人の出会いがあり、そのうち74組のカップルが誕生しました。</p> <p>平成22年度からの累計では558組のカップルが誕生し、224人が成婚されました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	20	再生可能エネルギー推進事業			5つのまちづくり				
担当部課		政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	21,589	決算額 (千円)	21,418	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
				21,418			0	171	P. 134
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>経済産業省のエネルギー構造高度化・転換理解促進事業を活用して策定した伊万里市再生可能エネルギービジョンの重点項目プロジェクトのうち、公共施設BCPプロジェクト及び市民主体による環境学習プロジェクトについて調査・研究を行いました。</p> <p>公共施設BCPプロジェクトでは、12の公共施設についてエネルギー診断を行い、太陽光発電設備と蓄電池設備の導入について検討を行いました。</p> <p>市民主体による環境学習プロジェクトでは、5回のワークショップを開催し、棚田における小水力発電の導入について検討を行いました。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	22	明治維新150年記念地域活動支援事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	37		まちづくりの担い手の育成	
予算現額 (千円)	2,276	決算額 (千円)	2,276	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
				1,517		700	59	0	P. 136
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>明治維新150年を契機に、伊万里の偉業・偉人の顕彰及び先人たちの「志」を次世代に継承するための取組みを支援することにより、伊万里への愛着及び誇りの醸成と地域づくりに資するため、対象事業を行う民間団体に対して助成しました。</p> <p>楠久・津まちづくり実行委員会が実施した「佐賀藩の近代化と楠久・楠久津」の事業に対し、2,276千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	23	甲子園プロジェクト推進事業			5つのまちづくり				
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	9	決算額 (千円)	3	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
							3	6	P. 136
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 平成30年3月に伊万里高等学校が、文武両道、地域ボランティアが活発といった特色はもちろん、地域や住民、学校、自治体、地元企業が一丸となり地元高校の甲子園出場を後押ししている甲子園プロジェクトが大きく評価され、21世紀枠での甲子園出場を果たしました。 これにより、甲子園プロジェクトは所期の目的を達成したことから、平成30年度は、甲子園プロジェクトの今後のあり方を検討する会議を行いました。									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	24	二酸化炭素排出抑制対策事業			5つのまちづくり				
担当部課		政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	9,601	決算額 (千円)	9,320	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
				9,320			0	281	P. 136
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用して、公共施設のエネルギー使用量や二酸化炭素排出量の分析を行い、省エネルギー診断書を作成しました。 また、調査結果を基に、温室効果ガスの削減目標等を定める伊万里市地球温暖化計画を改定しました。									



款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	01	男女協働参画推進事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 企画政策課				施 策	38	男女協働参画社会の形成	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
936	844				844	92	P. 136	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>○男女協働参画社会の実現を目指し、市民と行政との協働により推進を図ることを目的として発足した男女協働参画懇話会「いまりプラザ（12期）」と連携し、積極的な啓発活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・懇話会開催 12回</li> <li>・人権啓発フォーラムで高校生によるデートDV防止紙芝居の上演(1回 参加者500人)</li> <li>・男女協働参画フォーラムで防災朗読劇の上演(参加者約128人)</li> <li>・命の奇跡講演会&amp;写真展（1回 150人）</li> <li>・出前講座の実施(10ヶ所 183人)</li> <li>・ワークライフバランス学習会（16人）</li> <li>・防災学習会&amp;ワークショップ（21人）</li> </ul> <p>○男性の家事・育児参画を促進するための講座等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パパトーク（1回 50人）・イクカジセミナー（1回 8組）・子育て講座（4回 130人）</li> </ul> <p>○性の多様性の正しい知識の周知啓発のため研修会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レインボー学習会（1回 74人）</li> </ul> <p>○審議会等への女性の参画推進のための組織「いまり女性ネットワーク」には、各町と団体から推薦された女性46人が登録し、28審議会等へ延30人が委員として参画しています。女性の意識や能力向上のため、研修会の開催、各種研修会等に参加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いまり女性ネットワーク研修会（15人）</li> <li>・男女協働参画フォーラム（14人）、脳活音読教室（7人）、ワークライフバランス学習会（8人）、子育て講座思春期編（12人）、防災講座（17人）</li> <li>・レインボー学習会（4人）</li> </ul> <p>○男女協働参画審議会開催 1回</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	02	女性自立支援相談事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 企画政策課				施 策	38	男女協働参画社会の形成	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,340	1,315	665			650	25	P. 136	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>○DV（配偶者等からの暴力）被害者の相談が年々増加し、その内容も深刻化していることから、平成23年4月、新たに女性自立支援相談員を配置し、DV被害をはじめ女性が抱える家庭や子育てなどの悩みに対応する相談窓口を開設しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度：相談件数は450件、うちDV相談は242件（53.8%）</li> </ul> <p>○DV被害者への的確な支援と二次被害防止のため、関係職員を対象としたDV被害者支援研修会（42人）の開催と庁内関係部署からなる庁内連絡会議を開催し情報共有を図りました。</p> <p>特に、緊急性が高い事案についての二次被害の防止と加害者対応については、関係課で情報を共有し、連携した対応を行いました。</p> <p>○「伊万里市DV被害者支援マニュアル」の随時見直しを行うとともに、マニュアルに即して適切な対応の徹底を図っています。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	01	地籍調査事業（単独）			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	建設部 地籍調査課			施策		39	効率的な行財政の運営	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
80,465	79,915			790	79,125	550	P. 136	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>地籍調査は土地に関する権利関係の明確化を促進するとともに、その成果については、新たな地積に基づき課税するほか、数値化された土地情報の利活用を図ることを目的として、昭和58年度から令和2年度までの38か年計画で取り組んでいます。</p> <p>平成30年度までの調査完了面積は232.79km<sup>2</sup>（対象面積236.76km<sup>2</sup>）で、進捗率98.32%です。成果としては、平成28年度に一筆地調査を行った波多津町辻、畑津、中山、木場、筒井、井野尾の各一部の4.56km<sup>2</sup>の調査成果が県の認証を受けたので、佐賀地方法務局伊万里支局に送付し、平成29年度に一筆地調査を行った波多津町辻、中山、木場、筒井、井野尾、田代、板木の各一部4.60km<sup>2</sup>の面積測定及び地籍図等の作成を行いました。</p> <p>また、平成30年度では、新たに波多津町辻、木場、筒井、田代、板木、津留、主屋の各一部4.47km<sup>2</sup>の一筆地調査及び測量を実施しました。</p> <p>この事業のうち、補助対象外である経費79,915千円を支出するとともに、地籍調査成果の閲覧及び資料の交付を行い、国県及び市の関係機関で51件、個人や業者で637件が利活用され、790千円の収入がありました。</p> <p>（主な支出内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地籍調査員報酬8人（補助対象外） 8,642千円</li> <li>・地籍測量補正等業務委託料外1件 1,598千円</li> </ul> <p>※決算額は、人件費68,477千円を含んでいます。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	02	地籍調査事業（補助）			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	建設部 地籍調査課			施策		39	効率的な行財政の運営	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
112,700	112,700	84,525			28,175	0	P. 138	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>成果としては、下記の業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成29年度調査区：4.60km<sup>2</sup> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査地区：波多津町辻、中山、木場、筒井、井野尾、田代、板木の各一部</li> <li>・面積測定筆数：3,845筆</li> <li>・地籍図原図作成：256枚（1/500）</li> </ul> </li> <li>○平成30年度調査区：4.47km<sup>2</sup> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査地区：波多津町辻、木場、筒井、田代、板木、津留、主屋の各一部</li> <li>・調査字数：37字</li> <li>・調査前筆数：5,677筆</li> </ul> </li> </ul> <p>この事業のうち、補助対象である経費112,700千円を支出しました。</p> <p>（主な支出内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地籍調査員報酬8人（補助対象） 15,270千円</li> <li>・臨時雇賃金 1,217千円</li> <li>・作業員賃金 3,185千円</li> <li>・地籍測量業務委託料 85,968千円</li> <li>・車借上料等 2,019千円</li> </ul>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	交通災害共済費
事務事業名	01	交通災害共済加入事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 市民課				施策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
410	379				379	31	P. 140	

【主要な事務事業の概要・成果】

市民の交通安全を推進するとともに、不慮の交通事故による被害者に対する救済事業の一環として、佐賀県市町総合事務組合の交通災害共済に関する事務の共同処理へ参加し、平成28年度から事業を開始しました。（県内20市町のうち唐津市を除く9市10町が参加）保険料は一人500円（一口のみ）で、身体障害者手帳1級、2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級の所持者に保険料の半額（一律250円）を助成しています。

区分	加入者	保険料1人1口 (一律) /円	保険料/円	保険料 減免金額	保険料 減免人数	保険料 減免金額/円
平成29年度	2,588	500	1,294,000	250	54	13,500
平成30年度	2,421	500	1,210,500	250	54	13,500
差引	△ 167		△ 83,500		0	0

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	01	交通安全指導員活動事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 総務課				施策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,908	4,926				4,926	982	P. 140	

【主要な事務事業の概要・成果】

市内における交通安全活動の推進を図り、市民の交通安全を確保するため、32人の交通安全指導員を置き、児童生徒の通学時や市内の各種イベント等における街頭指導に取り組みました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	02	交通安全啓発事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	総務部 総務課			施 策		33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
477	362				362	115	P. 142	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』のスローガンのもと、関係機関・団体の協力を得て市民への交通安全啓発活動に取り組みました。</p> <p>具体的には、「飲酒運転の根絶」を最重点課題として、夏の運動における飲酒運転撲滅一斉包囲網出発式や体験de交通安全in図書館の開催、秋の運動における高齢者交通安全教室in伊万里自動車学校の開催、冬の運動における交通事故防止街頭キャンペーンの実施など、飲酒運転「ゼロ」に向けた意識の醸成を図りました。</p> <p>また、高齢者の交通事故を防ぐため、実技指導交通安全教室の開催や運転免許証自主返納の運動を展開したほか、高齢者の交通安全教室を27老人クラブにおいて開催しました。</p> <p>このほか、新入学児童を交通事故から守るため、新1年生全員へ黄色いランドセルカバーを贈呈しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	03	交通安全運動団体支援事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	総務部 総務課			施 策		33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
750	750				750	0	P. 142	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』のスローガンのもと、伊万里市交通対策協議会による交通安全啓発活動（広報媒体を利用した啓発、年4回のキャンペーン、各地区（町）交通対策協議会における独自の飲酒運転「ゼロ」運動など）や交通安全施設の整備要望などの取組みを支援しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費		
事務事業名	02	全庁ネットワーク運用事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり			
担当部課	総務部 情報広報課				施策	39	効率的な行財政の運営			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
104,228	101,374				101,374	2,854	P. 142			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>高度化する行政事務を円滑に処理するため、全庁ネットワークシステム等の適正な維持管理に努めるとともに、技術部門のCAD・GISシステムの整備及び適正な運用に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁ネットワーク用サーバーの新規導入及び維持管理</li> <li>・全庁ネットワーク用端末等の新規導入及び維持管理</li> <li>・庁内電話システム機器の維持管理</li> <li>・GISシステムの調査研究</li> </ul>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費		
事務事業名	05	基幹業務システム管理運営事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり			
担当部課	総務部 情報広報課				施策	39	効率的な行財政の運営			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
96,025	95,199			20,206	74,993	826	P. 144			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>住民記録や税の賦課徴収、国民健康保険、介護保険など住民生活に密接にかかわる情報を管理運用する基幹的な電算システムであり、新システムへの更新や制度改正への正確な対応を行うなど、システムの安定稼働を最優先に業務の効率化に努めました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費		
事務事業名	02	大連市公務研修生受入事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	政策経営部 まちづくり課				施策	13	文化活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,084	768				768	316	P. 146			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>友好交流都市である大連市から19人目の公務研修生となる陳瑩氏を平成30年12月から受け入れ、公務研修のほか、市内各イベントを通じた市民との交流を行いました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費
事務事業名	04	国際戦略推進事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		13	文化活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,007		831			800	31	176	P. 146
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>近年大幅に増加している訪日外国人観光客を本市に取り込み、地域経済の活性化に繋げることを目的として、インバウンド促進商談会や台湾観光プロモーションに参加するなどの活動を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	03	21世紀市民ゆめづくり計画支援事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,843		1,836			1,800	36	7	P. 148
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民と行政との協働による楽しいゆめのあるまちづくりの計画やアイデアを募集し、公募市民等からなる「伊万里市民まちづくり推進会議」が審査する「21世紀市民ゆめづくり計画支援事業」を平成14年度から実施しています。</p> <p>平成30年度は、以下の5事業を支援し、これらに対する補助金1,817千円を支出しました。</p> <p>○事業名（事業実施主体）及び補助金額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所作りの整備（特定非営利活動法人のいちご会） [H28～] 377千円</li> <li>・子育て応援事業（Ring! Ring! Ring!） [H29～] 401千円</li> <li>・伊万里まちなかりノベーション推進事業（IMRプロジェクト） [H29～] 242千円 （特定非営利活動法人まちづくり伊万里）</li> <li>・伊万里産品販売ウェブサイトの開設運営事業（コイマリプロジェクト） [新規] 401千円</li> <li>・登録有形文化財くしやの継続的利活用推進事業（くしや利活用計画） [新規] 396千円</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	05	地域の元気推進事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 150	
4,500	4,302			4,300	2	198		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>この事業は、相互扶助の意識を向上させ、町（地区）公民館を単位として、地域の身近な課題は地域の特性を活かし、住民自らの手で解決する自主的・自立的な地域（コミュニティ）づくりを推進するため、平成19年度から実施しています。</p> <p>平成19年度にモデル地区として2地区、平成20年度に5地区、平成21年度に3地区、平成22年度に3地区が取り組みを開始し、初年度に組織の見直しとまちづくり計画書の策定をされました。平成23年度からは、市内全13地区で実践活動をされています。</p> <p>平成30年度は、その活動を支援するため、地域の元気づくり交付金4,292千円（チャレンジ交付金 1協議会あたり290千円～350千円／計画策定交付金 1協議会あたり40千円～100千円：人口により相違）を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	06	さが未来スイッチ交付金事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 150	
4,839	4,839	2,417		2,400	22	0		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>さが未来スイッチ交付金は、佐賀県が平成28年度に創設した事業で、人口減少やこれに伴う地域の活力低下が顕著な地域を対象に、集落等の維持や活性化、あるいは地域コミュニティの充実強化に資することを目的に、市町が作成したさが未来スイッチ交付金事業実施計画に基づく事業に要する費用に対し、県が交付するものです。</p> <p>平成30年度は、GOLD U-35が実施した「地酒小路」ほか6事業に対し、4,839千円を支出しました。</p> <p>○事業名（事業実施主体）及び補助金交付金額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地酒小路（GOLD U-35） 663千円</li> <li>・自然豊かな、ありのままの地域資源を活かしたフットパス推進事業（伊万里フットパス研究会） 621千円</li> <li>・都市部（海外含む）からの観光客を伊万里市街地に誘致するためのテストマーケティング（伊万里ふるさと活性化協議会） 477千円</li> <li>・小石原魅力向上事業（小石原区） 486千円</li> <li>・三重津海軍所のルーツを知り、まちづくりに活かそう～伊万里湾“KUSUKU”の再生をめざして～（楠久・津まちづくり実行委員会） 1,229千円</li> <li>・宿山笠巡行保存伝承事業（宿山笠実行委員会） 529千円</li> <li>・豊かな自然を活かした村づくり事業（川内野COME倶楽部） 834千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 4,839千円</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費		
事務事業名	07	リノベーションまちづくり推進事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり		
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		36	市民と行政との協働		
予算現額 (千円)	777	決算額 (千円)	290	財 源 内 訳				不用額 (千円)	487	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 150	
						200	90			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>空き店舗となっている旧馬場書店（南側）の一室を対象に、講師を招いて「セルフリノベーションワークショップ」（DIY）を2日間にわたって行いました。この取組みの過程の中で、DIYの技術・ノウハウを蓄積することによる人材育成を図るとともに、以降のリノベーションまちづくりへの波及効果を見込んでいます。</p> <p>また、事業者や市民活動団体などが実施するイベントへの参加者募集やボランティアの人員募集など、インターネットを通じた情報発信を促進するため、ペライチの作成講座や写真撮影、動画作成、ライティングなどの講座により学習できる「市民参加型Web素材作成ワークショップ」を開催しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費		
事務事業名	01 03	市民センター管理運営事業 市民会館管理運営事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		総務部 市民センター			施策		13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)	84,644	決算額 (千円)	80,248	財 源 内 訳				不用額 (千円)	4,396	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 150 P. 152	
						12,023	68,225			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>市民の文化活動の拠点である市民センター並びに市民会館は、多くの市民の方々にご利用いただいております。施設設備の適正な維持管理と運営に努めました。</p> <p>○市民センター管理運営事業 61,948千円          平成30年度 利用件数：3,257件(前年比+43件) 利用人数：130,040人(前年比+17,187人)          平成29年度 利用件数：3,214件 利用人数：112,853人</p> <p>○市民会館管理運営事業 18,300千円          平成30年度 利用件数：1,751件(前年比+451件) 利用人数：26,722人(前年比+4,699人)          平成29年度 利用件数：1,300件 利用人数：22,023人</p> <p>※平成29年度は、大ホール吊天井改修工事のため平成30年1月8日～平成30年3月31日の間、大ホールの使用を中止しました。</p> <p>※決算額は、人件費11,485千円を含んでいます。</p>										



款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	02	市民センター改修事業 市民センター改修事業(逡次繰越)			5つの まちづ くり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		総務部 市民センター			施 策		13	文化活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 152	
62,103	61,754			61,665	89	349		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民センターは平成4年の施設建設から26年が経過し、老朽化による空調の不具合が生じていることから、平成29年度から平成30年度の継続事業として、ふれあいプラザの空調改修工事を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工期 平成29年12月12日～平成30年6月15日</li> <li>・ふれあいプラザ機械設備改修工事 契約金額 85,125,600円(うち平成30年度出来高 45,327,600円) ※平成30年5月18日に変更契約(5,529,600円増)</li> <li>・ふれあいプラザ電気設備改修工事 契約金額 30,132,000円(うち平成30年度出来高 15,066,000円)</li> <li>・ふれあいプラザ改修工事監理業務委託 契約金額 2,721,600円(うち平成30年度出来高 1,360,800円)</li> </ul> <p>※平成29年度からの逡次繰越：予算額2,939千円、決算額2,765千円 ※財源内訳の「その他」のうち58,900千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	01	伊万里港ポートセールス推進事業			5つの まちづ くり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施 策		21	貿易の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 152	
6,138	4,804			3,600	1,204	1,334		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>平成9年4月に韓国・釜山港との国際コンテナ定期航路が開設された伊万里港においては、平成11年8月の佐賀県伊万里港振興会設立以来、官民一体となった積極的な集荷、航路誘致活動を展開した結果、コンテナ貨物の取扱量は順調に推移し、中国・韓国と4つの定期航路および神戸港との国際フィーダー航路を有する北部九州の国際物流港として着実に成長を遂げてきたところです。</p> <p>佐賀県伊万里港振興会の事業である国内外ポートセールスについては、近隣港との集荷競争が激化する中、水深13m岸壁およびガントリークレーンの供用による伊万里港の大幅な機能向上の機会を捉え、既存荷主や船社へのフォローアップに重点をおいたポートセールス活動を展開するとともに、福岡市で伊万里港セミナーを開催したほか、輸出入バランスの改善に向け伊万里港を利用しコンテナを輸出する荷主に対する助成に引き続き取り組み、伊万里港を利用する荷主の拡大のため、コンテナ貨物の集荷活動に努めました。</p> <p>そのような取り組みを行った結果、伊万里港の平成30年コンテナ貨物取扱量は、実入の輸出貨物が9,912TEU(20フィートコンテナを1本を1TEUと換算する貨物の数)となり、輸入貨物の27,434TEUと合わせ、合計で37,346TEUとなり、平成28年から3年連続で過去最高を記録しました。</p> <p>市は、伊万里港振興会の事務局として国内外へポートセールスを行うなど、これらに要する経費として、4,804千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	02	伊万里湾開発総務事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		23	港湾機能の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154	
1,305	1,239				1,239	66		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
伊万里港の七ツ島地区においては、臨港道路の整備や老朽化した港湾施設の対策等が行われています。								
これら港湾施設の整備を促進するため、日本港湾協会や佐賀県港湾協会など関係機関との調整を行うとともに、整備予算の獲得に向けた提案活動を実施し、それらの活動に要する経費として、1,239千円を支出しました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	03	日本海側拠点港形成促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		23	港湾機能の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154	
161	126				126	35		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
伊万里港は、平成23年1月に日本海側拠点港（国際海上コンテナ拠点港）として国に選定され、アジア諸国の経済成長を取り込むため、今後はさらにコンテナ取扱量を伸ばす取り組みが求められています。								
現在埋め立てが進む「浦ノ崎地区廃棄物処理用地」について、大規模な港湾機能を備えた産業用地化を進めるため、同用地の将来的な土地利用計画の検討に係る関係機関との協議などを行ったところです。								
これらの事業を円滑に推進するための経費として、126千円を支出しました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	26	ふるさと創生人材育成費
事務事業名	01	次代を創る研修事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154	
982	355				355	627		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
時代の変化に柔軟に対応し、伊万里の明日を担う人材の育成の必要性が益々増大していることから、平成23年6月に次代を創る研修事業に関する実施方針を策定しました。								
平成30年度は、市民が自発的に行う研修活動について助成することとし、「地方創生イノベーターカンファレンス『INSPIRE2018』」へ1団体10人を派遣しました。								

款	02	総務費	項	02	徴税费	目	02	賦課徴收费
事務事業名	01	市税等賦課徴収事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 税務課			施策		39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
97,886	91,157	85,310			5,847	6,729	P. 156	

【主要な事務事業の概要・成果】

自主財源の根幹をなす市税については、適正な課税と公平な徴収が求められています。このため、個人市民税の未申告者対策など、課税客体の適正把握に努めました。現年度の調定額は、給与所得の伸びや景気の緩やかな回復による企業収益の増加などにより、個人と法人ともに増加し、市民税全体で前年度比157,796千円（6.1%）の増加となりました。また、固定資産税は、3年に1回の評価替えの影響等により、前年度比80,738千円（2.2%）減少し、市税全体では、前年度調定額に比べ89,165千円（1.3%）の増加となりました。

[平成30年度歳入 市税決算の状況] (単位：千円)

税 目	予算額	調定額	収入済額	収 納 率 (%)		
				現年課税分	滞納繰越分	合 計
個人市民税	2,074,383	2,197,567	2,131,744	99.2	30.0	97.0
法人市民税	378,694	616,046	614,109	99.9	48.3	99.7
固定資産税	3,596,396	3,739,490	3,601,805	99.5	21.8	96.3
軽自動車税	190,708	204,084	196,312	98.8	31.2	96.2
市たばこ税	407,870	472,823	472,823	100.0	-	100.0
特別土地保有税	1	14	0	-	0.0	0.0
入湯税	1,551	1,330	1,310	100.0	0.0	98.5
合計	6,649,603	7,231,354	7,018,103	99.5	25.0	97.1

また、市税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者への電話催告等による納税勧奨や預貯金等の差押えなど早期滞納処分に取り組むとともに、ファイナンシャルプランナーの活用等による納税相談の充実を図りました。また、滞納累積事案では、差押えや搜索等による滞納処分の強化に取り組み、差押えした動産などについて合同公売会を行うなど収納率の向上に努めました。その結果、滞納繰越分を含めた市税全体の収納率は前年度比0.7ポイント増の97.1%となりました。

[平成30年度収納率向上の取組実績]

- ・ 電話催告件数（業者委託分） : 3,875件
- ・ 差押件数 : 1,671件
- ・ F P 相談件数 : 20件
- ・ 合同公売会(6、9、10月) : 3回
- ・ 夜間・休日相談件数 : 450件

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
事務事業名	01 02	戸籍住民基本台帳事業 戸籍住民基本台帳事業(繰越明許)				5つの まちづ くり		
担当部課		市民部 市民課				施 策		施策体系外事業
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158 160	
131,769	129,236	9,670		29,116	90,450	2,533		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>戸籍法、住民基本台帳法、伊万里市印鑑条例等に基づき、戸籍や住民異動の届出による戸籍・住民票記載等、住民の身分・資格・居住関係の登録・記録事務及び戸籍謄抄本、住民票、印鑑登録証明等の申請受付交付を行う窓口業務として全体で129,236千円を支出しました。</p> <p>(主な経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成17年から開始した戸籍等の電算化に伴い、戸籍システムの維持管理及び適正な運用を図るため業務委託料3,499千円、システム借上料等として7,827千円を支出。</li> <li>・番号法による社会保障・税番号制度の導入等に係る地方公共団体の情報システム整備に関する経費、すなわち女性活躍推進等に対応したマイナンバーカード等の記載事項(旧姓表記)の充実に係る委託料として3,191千円を支出。</li> <li>・番号法に基づき、平成27年10月から開始した通知カード・個人番号カード関連業務の委託にかかる交付金として、地方公共団体情報システム機構に4,357千円支出。</li> </ul> <p>※平成30年度決算額：現年124,879千円、繰越明許4,357千円                  ※決算額は、人件費95,231千円を含んでいます。</p>								

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	03	市長選挙費
事務事業名	01	市長選挙執行事業				5つの まちづ くり		
担当部課		選挙管理委員会事務局				施 策		施策体系外事業
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 162	
15,934	15,928				15,928	6		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>平成30年4月15日執行の市長選挙の管理執行経費として15,928千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費7,095千円を含んでいます。</p>								

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	04	県知事県議会議員選挙費
事務事業名	01	県知事選挙執行事業				5つの まちづ くり		
担当部課		選挙管理委員会事務局				施 策		施策体系外事業
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 162	
20,790	17,252	17,147			105	3,538		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>平成30年12月16日執行の県知事選挙の管理執行経費として17,252千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費7,709千円を含んでいます。</p>								

款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	02	基幹統計費
事務事業名	01	基幹統計事業			5つのまちづくり			
担当部課	総務部 情報広報課			施策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,396	4,547	4,535			12	849	P. 166	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
統計法に基づき指定された基幹統計のうち、区市町村が実施することとなっている学校基本調査や工業統計調査、住宅・土地統計調査、漁業センサスを行いました。								
※決算額は、人件費188千円を含んでいます。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	04	社会福祉協議会支援事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施策	01	地域福祉の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
16,955	15,933				15,933	1,022	P. 170	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
社会福祉協議会は地域における福祉活動の中核的存在であり、市の福祉行政とともに福祉の増進に取り組まれております。本事業では、法人の運営、福祉バス運行事業に対し人件費の補助を行いました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	05	民生・児童委員活動事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施策	01	地域福祉の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,580	22,436	12,554			9,882	144	P. 170	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
地域住民の身近な相談相手となり、関係機関の福祉サービス事業へつなげる役割を担い、また地域の社会福祉の増進に寄与する民生委員・児童委員の活動に対する支援を行いました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	06	小災害り災者支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
200	200				200	0	P. 170	
【主要な事務事業の概要・成果】								
火災により住家が被害を受けた世帯に対し、見舞金を支給しました。								
・全焼の被害 2世帯 (1世帯あたり100千円)								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	08	避難行動要支援者支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
366	366				366	0	P. 170	
【主要な事務事業の概要・成果】								
平成28年度に導入した避難行動要支援者管理システムを活用し、避難行動要支援者名簿を更新しました。(名簿掲載者) 3,237人 ※平成31年3月31日現在								
また、災害発生時に迅速に支援を行うために、平常時からの情報提供に関し、要支援者本人の意思確認を行い、953人の同意を得ることができました。同意があった名簿掲載者については、民生委員、消防本部、伊万里警察署、社会福祉協議会へ名簿の配付による情報提供を行いました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	国民年金取扱費
事務事業名	01	国民年金取扱事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部市民課			施策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
20,751	20,615	11,391			9,224	136	P. 172	
【主要な事務事業の概要・成果】								
国民年金法に基づき、被保険者の老後だけではなく、障害者となった時や死亡の際の所得保障を行い、生活の安定を図るため、国民年金の加入勧奨、保険料の納付奨励や免除制度の周知及び口座振替制度の促進等の業務に20,615千円を支出しました。								
※決算額は、人件費16,718千円を含んでいます。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	02	手話通訳者・要約筆記者派遣養成事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 174	
2,998	2,912	1,425			1,487	86		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>聴覚障害者が通院など日常生活において円滑なコミュニケーションが取れるよう、手話通訳者または要約筆記者を派遣するとともに、福祉課に手話通訳専門員を配置し、庁内における各課窓口での対応を行いました。</p> <p>また、手話奉仕員を養成するための講座を開催しました。</p>								
		平成30年度	平成29年度					
手話通訳者、要約筆記者の派遣		42回	39回					
手話奉仕員養成講座修了者		6人	6人					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	03	障害者日中生活支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 174	
4,158	3,894	1,938			1,956	264		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>障害者施設等において、障害者の日中における活動の場を提供するとともに、障害者の家族の就労支援及び一時的な休息を確保することにより、障害者等の地域生活を支援しました。</p> <p>また、訪問入浴車により、居宅において入浴サービスを提供し、障害者等の身体の清潔の保持、心身機能の維持を図りました。</p>								
		平成30年度	平成29年度					
日中一時支援事業利用者		19人 (672回)	20人 (693回)					
訪問入浴サービス利用者		5人 (200回)	2人 (147回)					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	04	障害者福祉ホーム支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,263	2,665	1,327			1,338	598	P. 174	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 福祉ホームに入居する障害者が地域で安定した生活ができるよう、福祉ホームを運営する社会福祉法人に対し、施設の適正かつ円滑な運営を行うために必要な補助金を交付しました。								
		平成30年度	平成29年度					
補助金交付施設（入居者）		4施設（計10人）	5施設（計13人）					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	05	障害者（児）日常生活用具給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,612	12,515	6,230			6,285	97	P. 174	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 主に在宅の重度障害者の地域生活を支援するために、介護・訓練支援用具等の日常生活用具（紙おむつ、ストーマ装具、入浴補助用具など）を給付しました。								
		平成30年度	平成29年度					
給付実績		434件	395件					



款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	06	障害者生活支援センター管理運営事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,645	15,642	3,431		4,036	8,175	3	P. 174	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>障害者の自立や社会参加等を促進するため、障害者やその家族などからの相談に応じ、必要なサービスの情報提供や手続きの支援等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所 伊万里・有田障害者生活支援センター（伊万里市民交流プラザ内）</li> <li>・相談員 4人</li> <li>・委託先 社会福祉法人 東方会</li> </ul>								
		平成30年度	平成29年度					
相談支援件数（全体）		8,935件	8,673件					
（うち、伊万里市）		6,796件	6,449件					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	08	身体障害者（児）補装具給付事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,157	14,388	10,791			3,597	3,769	P. 174	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>日常生活の利便性の向上や、社会生活をより容易にすることを目的に、車椅子や義手、義足、補聴器等の購入・修理に掛かる費用を給付しました。</p>								
		平成30年度	平成29年度					
交付件数		163件	158件					
身体障害者		137件	127件					
身体障害児		26件	31件					
※主な補装具の給付内訳								
		平成30年度	平成29年度					
装具	購入	23件	27件					
	修理	2件	5件					
補聴器	購入	24件	21件					
	修理	5件	4件					
車椅子	購入	10件	13件					
	修理	57件	49件					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	09	身体障害者更生医療給付事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策		03	障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 176	
94,376	94,372	70,638			23,734	4		

【主要な事務事業の概要・成果】

障害者総合支援法に基づき、身体障害者（18歳以上）の障害部位への加療により、障害の改善機能の維持が可能な場合に医療の給付を行いました。医療内容は、人工関節置換術、人工透析、心臓手術などとなっています。

医療費が高額になる、または長期間の治療に及ぶことが多く、更生医療を適用することにより、本人の自己負担を軽減しました。

給付決定件数

	平成30年度	平成29年度
人工透析	197件	192件
心臓	37件	52件
整形	10件	12件
肝臓	2件	2件
免疫	8件	3件
合計	254件	261件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	10	身体障害児育成医療給付事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策		03	障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 176	
3,233	3,066	1,641			1,425	167		

【主要な事務事業の概要・成果】

身体に障害を有する18歳未満の児童、又は現在の状況をそのままにすると将来的に身体に障害を残すと認められる児童に対し、原則手術により、将来、生活能力を得させるために必要な医療の給付を行いました。

給付決定件数

	平成30年度	平成29年度
音声・言語・そしゃく機能障害	12件	10件
肢体不自由	4件	2件
心臓機能障害	7件	3件
その他内臓機能障害	5件	2件
合計	28件	17件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	11	障害者介護・訓練等給付事業			5つのまちづくり	01		安心上で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部福祉課			施策	03		障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,267,681	1,249,775	927,863			321,912	17,906	P. 176	

【主要な事務事業の概要・成果】

障害者のより充実した生活や地域における社会参加を支援するため、居宅介護や施設入所等の介護給付や就労継続支援等訓練のための給付を行いました。

		平成30年度	平成29年度
居宅介護	件数	1,013件	995件
	金額	62,080,665円	55,370,489円
療養介護	件数	229件	247件
	金額	61,071,360円	64,619,520円
生活介護	件数	2,190件	2,135件
	金額	422,131,440円	409,525,980円
短期入所	件数	309件	382件
	金額	33,487,892円	35,451,706円
施設入所	件数	1,227件	1,299件
	金額	139,750,576円	139,399,321円
自立訓練	件数	41件	23件
	金額	6,006,375円	3,355,315円
就労移行支援	件数	87件	171件
	金額	10,731,222円	29,560,791円
就労継続支援	件数	2,734件	2,533件
	金額	311,389,502円	292,615,978円
共同生活援助	件数	844件	762件
	金額	129,642,359円	107,588,027円
計画相談支援	件数	1,294件	1,313件
	金額	22,178,224円	22,274,179円
合計	件数	9,968件	9,860件
	金額	1,198,469,615円	1,159,761,306円

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	12	障害児生活適応施設（ひまわり園）管理運営事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 176	
26,672	26,672			18,751	7,921	0		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>こどもハートフルセンターひまわり園の運営を、社会福祉法人 伊万里福祉会に委託し、心身の発達について支援を要する児童とその保護者に対し、日常生活に対応するため一人ひとりの成長に合わせた訓練や指導を行いました。</p>								
		平成30年度	平成29年度					
登録児童数（月最大）		39人	41人					
延利用児童数		1,352人	1,509人					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	13	障害児通所給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 176	
130,796	128,901	92,755			36,146	1,895		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>障害児やその保護者に対し、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの利用支援を行う障害児通所給付費を支出しました。</p>								
給付件数（延人数）		平成30年度	平成29年度					
児童発達支援		590件	556件					
放課後等デイサービス		929件	742件					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	15	重度障害者（児）医療給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
107,606	103,630	52,373			51,257	3,976		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
重度心身障害者の医療費を助成し負担軽減を図りました。 （所得制限あり、1人月額500円の定額負担あり）								
・対象者 ①身体障害者手帳1、2級 ②知能指数35以下 ③身障手帳3級かつ知能指数50以下								
		平成30年度	平成29年度					
申請件数		29,726件	29,227件					
登録者数		1,331人	1,376人					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	16	重度障害者（児）手当支給事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
22,977	22,239	16,627			5,612	738		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
常時特別の介護を必要とする在宅の障害者及び障害児に対し、手当を支給しました。								
受給者数								
手 当	対 象		月 額	平成30年度	平成29年度			
特別障害者手当	20歳以上の障害者本人		27,200円	54人	50人			
障害児福祉手当	20歳未満の障害者本人		14,790円	32人	31人			
経過的福祉手当	昭和61年3月31日時点で20歳以上で従来の福祉手当受給者のうち特別障害者手当に該当しない者		14,790円	1人	1人			

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	17	障害者相談事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,803	1,801			820	981	2	P. 178	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>福祉課に精神保健福祉相談員を配置し、精神保健に関する相談を受け、必要に応じた適切な助言等を行うとともに、自殺予防についての普及啓発（自殺予防啓発番組有線テレビ放送（3月自殺対策強化月間））を行いました。</p> <p>また、障害者団体より推薦を受けた方に障害者相談員を委嘱し、障害のある人の相談に対し必要な助言等を行いました。</p>								
			平成30年度	平成29年度				
精神保健相談件数			150件	158件				
障害者相談員対応件数			130件	58件				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	18	障害者移動支援事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,099	4,646	744			3,902	1,453	P. 178	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>屋外での移動が困難な障害者（児）に対し、外出の際に必要な身体介護や見守り等の支援を行うことにより、地域における自立した生活及び社会参加の促進を図りました。</p> <p>また、公共交通機関を利用しにくい重度の心身障害者について、通院の際の利便性向上や社会参加の促進のため、タクシー券を支給しました。</p>								
移動支援								
			平成30年度	平成29年度				
利用者			22人	23人				
利用回数			285回	149回				
タクシー券								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支給額 10,000円／人（500円券×20枚）</li> <li>・支給対象者 ①身体障害者1、2級 ②車イス常用者 ③療育手帳A ④精神障害1、2級</li> </ul>								
			平成30年度	平成29年度				
交付者数			416人	426人				
使用数			6,235枚	6,298枚				
助成額			3,117,500円	3,149,000円				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	19	障害者自動車運転支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
510	500				500	10	P. 180	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>障害者の社会参加の促進を図るため、障害者が自動車運転免許を取得する際に、自動車操作訓練に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>また、重度障害者の地域社会への復帰を促進するため、障害者用自動車の改造に必要な経費の一部を補助しました。</p>								
		平成30年度	平成29年度					
免許取得		5件	1件					
改造		0件	2件					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	21	特別支援学校留守家庭児童クラブ運営事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
20,365	20,217	9,749		1,575	8,893	148	P. 180	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>就労等により保護者が昼間家庭にいない伊万里特別支援学校の生徒に対し、伊万里特別支援学校の余裕教室で、適切な遊びや生活の場を提供することにより、健全な育成を図りました。(小学1年～高校3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施時間 月～金曜日 : 午後1時30分～午後6時 土・長期休暇 : 午前8時～午後6時</li> <li>事業主体 伊万里市 委託先 運営協議会 (伊万里特別支援学校保護者会・(福)桑梓舎)</li> <li>定員 20人 (平均利用者15人)</li> <li>指導員 基準指導員5人、基準介助補助員3人</li> </ul>								
		平成30年度	平成29年度					
登録児童数		34人	35人					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	26	障害者地域生活支援拠点事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実			
予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				不用額(千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
210	60			19	41	150	P. 180			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>平成30年度に「伊万里・有田地域障害者地域生活支援拠点」を新たに整備しました。社会福祉法人東方会（伊万里市二里町）が運営する施設を中心に、伊万里市及び有田町の障害福祉関係機関が連携して、常時の相談対応や緊急時の受け入れなど、必要な支援を切れ目なく提供する体制を整備しています。</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	02	シルバー人材センター支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実			
予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				不用額(千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,550	9,550			217	9,333	0	P. 182			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>高齢者の就業促進等に取り組んでいる伊万里市シルバー人材センターに対し、運営の支援を行いました。</p> <p>○高齢者就業機会確保事業費補助金 9,550千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度伊万里市シルバー人材センター登録者数 223人</li> <li>・契約件数 3,719件（前年比131件の減）</li> <li>・契約金額 80,850,138円（前年比256万円の増）</li> </ul>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	03	緊急通報システム運用事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実			
予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				不用額(千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
799	798				798	1	P. 182			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>ひとり暮らし等の理由により緊急時の救急通報等を行う者が家庭にいない高齢者及び身体障害者の不安を解消するとともに、生活の安全を確保するために、必要な対応ができる環境を整えました。</p> <p>○平成30年度末の利用者数 60人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金 年収120万円未満 300円／月 49人</li> <li>・ 年収120万円以上 900円／月 11人</li> </ul>										



款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	05	養護老人ホーム等入所措置事業			5つのまちづくり	01	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 長寿社会課			施 策	02	02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
154,885	134,146			18,874	115,272	20,739	P. 182			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>おおむね65歳以上で、身体的、経済的また環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者について、入所判定委員会を経て、養護老人ホームへの入所措置を行いました。</p> <p>○平成30年度末措置（入所者数） 62人</p> <p>・入所施設名 伊万里向陽園、シルバーケア武雄、サリバン、済昭園</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	08	公共老人施設管理運営事業			5つのまちづくり	01	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 長寿社会課			施 策	02	02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
21,990	21,988			4	21,984	2	P. 182			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>老人福祉センター及び老人憩の家の管理・運営を指定管理者制度により指定管理者が行っており、運営費として指定管理料を支払いました。</p> <p>○指定管理者 老人福祉センター：伊万里市社会福祉協議会 老人憩の家：九州産業株式会社</p> <p>○平成30年度延利用者数 34,303人</p> <p>・老人福祉センター 20,669人</p> <p>・大川老人憩の家 4,108人</p> <p>・山代老人憩の家 5,727人</p> <p>・波多津老人憩の家 3,799人</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	10	敬老会開催事業			5つのまちづくり	01	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 長寿社会課			施 策	02	02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
6,659	6,616				6,616	43	P. 184			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>敬老の日を中心に77歳以上の高齢者をお祝いする行事の開催を各町に委託し、また88歳の長寿者に対し祝金を支給しました。</p> <p>・敬老会該当者（77歳以上） 7,566人</p> <p>・祝金支給者（88歳） 353人</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	11	老人団体支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,105	3,089	572			2,517	16	P. 184	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>伊万里市老人クラブ連合会及び各町単位老人クラブに対し、それぞれに実施する健康づくり・介護予防、地域支え合い活動、清掃奉仕、スポーツ活動等の事業に対し、運営の支援を行いました。</p> <p>また、8月23日に伊万里市老人クラブ連合会との共催で「伊万里市老人福祉大会」を開催しました。</p> <p>・平成30年度老人クラブ会員数 4,178人（単位老人クラブ数 30クラブ）</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	12	地域介護・福祉空間整備等事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,103	128	123			5	2,975	P. 184	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>地域包括ケアシステムの構築に向け、高齢者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、施設整備など地域における高齢者の生きがい活動や地域貢献などを支援する事業であり、平成30年度は、1か所の事業所へ火災報知器等の防災機器設置に対し補助しました。</p> <p>また、平成28年度と平成29年度に補助した2か所の事業所における消費税仕入控除税額の確定に伴う返還を行いました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	13	地域医療介護総合確保事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
23	23				23	0	P. 184	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>地域包括ケアシステムの構築に向け、地域の実情に応じた地域密着型サービスにかかる提供体制の整備を促進するための支援を行う事業であり、平成30年度は、平成29年度に補助した1か所の事業所における消費税仕入控除税額の確定に伴う返還を行いました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	02	人権意識啓発事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
609	445	308			137	164	P. 186	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>人権尊重思想の普及や高揚を目的として、啓発活動を行いました。</p> <p>○ハートフルフォーラム2018 in伊万里 佐賀県立伊万里商業高等学校の協力を得て組織した実行委員会で計画・運営し、12月4日に伊万里市民センターで開催しました。(参加者：高校生を中心とした500人)</p> <p>○街頭キャンペーン 伊万里人権擁護委員協議会などと協力し、12月2日に伊万里市農業祭の会場で、啓発リーフレットやグッズなど480セットを配布しました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	03	同和問題研修参加促進・地区活動支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,475	8,475				8,475	0	P. 186	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>同和問題の解決を目的として、地区住民が自主的・自発的意思に基づく運動を展開し、研修会等を企画し参加するなど、行政の補完的な役割を担いました。</p> <p>補助額 部落解放同盟佐賀県連合会伊万里支部 5,600,000円 全日本同和会佐賀県連合会伊万里支部 2,875,000円</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	04	隣保館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,548	9,463	7,516		11	1,936	85	P. 186	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>福祉の向上や人権啓発の住民の活動拠点として、生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業…相談実績：27件（生活相談）</li> <li>・地域福祉事業…回数：50回 (高齢者あいさつ声かけ巡回：48回、高齢者健康ふれあい昼食会：2回)</li> <li>・広報・啓発活動…隣保館だより（年12回発行）、人権ふれあいコーナーの設置</li> <li>・団体研修活動…11団体、249人</li> </ul>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	04	子育て支援センター管理運営事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
6,542	6,238	2,717		492	3,029	304	P. 190			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 「子育て支援センターぽっぽ」において、一時保育、休日保育を実施するとともに、ママの集いや誕生会など各種行事や、子育ての悩みに対する相談業務など、子育て中の保護者の支援を行いました。 ・平成30年度実績 一時保育 114人、休日保育 256人、相談件数 192件 行事参加及び広場利用者数 11,106人										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	08	子どもの医療費助成事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
168,265	167,169	46,581		73,835	46,753	1,096	P. 192			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 子どもの医療費を助成することにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、子どもの健康増進と福祉の増進を図りました。また、平成29年4月診療分から就学前児童及び小・中学生の医療費助成について現物給付による助成を行っています。  ○保護者負担額 ・就学前児童 通院：1医療機関1月1回あたり上限500円×2回(3回目以降負担なし) 入院：1医療機関1月1,000円 ・小・中学生 通院：1医療機関1月1,000円 入院：1医療機関1月1,000円 ○平成30年度助成額実績(医療費扶助費) ・就学前児童 87,007,270円 ・小・中学生 70,160,464円  ※財源内訳の「その他」のうち73,500千円は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	10	ひとり親家庭等医療費助成事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 194	
24,825	21,291	13,836			7,455	3,534		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
母子家庭、父子家庭及び父母のない児童の養育者家庭の生活の安定と福祉の向上を図るため、医療費の個人負担分の一部を助成しました。								
○医療費の助成 医療を受けた日の翌月から起算して1年以内の保険診療分の医療費を受け付け、申請月の翌月末に助成しました。								
○平成30年度助成額実績及び受給対象者及び助成件数								
・母子家庭（母）・・・14,884,947円 594人 5,931件								
（児童）・・・4,915,745円 896人 4,315件								
・父子家庭（父）・・・1,029,610円 52人 383件								
（児童）・・・458,921円 88人 289件								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	11	ひとり親家庭等児童扶養手当支給事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 194	
325,530	304,813	101,933			202,880	20,717		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
児童が育成されるひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与するため、支給要件に該当する児童を養育する父、母または養育者に対して、毎年4、8、12月に児童扶養手当を支給することにより、児童の健全育成を図りました。								
○支給額 前年所得により								
・全額支給 42,500円、一部支給 10,030円～42,490円								
・加算 第2子 全額支給 10,040円 一部支給 5,020円～10,030円								
第3子以降 全額支給 6,020円 一部支給 3,010円～6,010円								
○平成30年度実支出額 304,786,560円								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	15	病後児保育事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,545		3,532	2,149		34	1,349	13	P. 194
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>児童の病気回復期において、保護者の就労等により、自宅での保育が困難な場合に、一時的に子どもを預かることにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○名称 伊万里市病後児保育室すこやか          ○実施形態 病後児対応型 2人定員          ○開所日時          ・月～金曜日 午前8時～午後5時30分          ・土・日・祝日、8月13日～15日、年末年始は休み          ○利用料金          1人あたり1時間につき200円（1時間に満たないときは1時間とする）          ○平成30年度事業実績          登録者数 234人（新規登録者数 14人）、利用延人数 20人</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	16	子ども・子育て会議運営事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,592		1,984				1,984	608	P. 196
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>子ども・子育て会議を開催し、平成26年度に策定した「第1期子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況等を報告したほか、令和2年度から令和6年度までの5年間を期間とする「第2期子ども・子育て支援事業計画」の策定のため、保護者アンケートを実施し、分析を行った。</p> <p>○会議開催日 1回目 平成30年10月24日          2回目 平成31年 3月19日          ○会議内容 1回目 第2期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたアンケート内容協議          2回目 第1期子ども・子育て支援事業計画の進捗状況報告          ○アンケート 実施期間 平成30年11月12日～11月30日          回収率 未就学児を持つ世帯 49.0% (490/1,000)          小学生を持つ世帯 46.1% (461/1,000)</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	17	留守家庭児童クラブ管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
125,946	125,606	62,046		32,795	30,765	340	P. 196	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
留守家庭児童クラブについては、市内13小学校の24クラブで1,066人（3月の授業がある日の利用783人）の児童に対して、年間284日間の運営を行い、児童の健全育成と保護者の子育てと仕事の両立を支援しました。								
また、平成30年度からは、児童クラブの運営を民間事業者へ委託し、運営の安定化を図ったことにより、受入対象学年を小学校3年生までから、6年生までに拡大しました。								
児童クラブ名	利用児童	3月利用者	定員	児童クラブ名	利用児童	3月利用者	定員	
伊万里第1	75	58	70	大川内	36	27	35	
伊万里第2	39	27	35	黒川第1	30	23	35	
伊万里第3	58	41	50	黒川第2	21	15	23	
牧 島	24	20	20	波多津	58	22	80	
大坪第1	56	46	55	南波多	57	49	70	
大坪第2	44	35	40	松 浦	41	25	35	
大坪第3	31	25	31	二 里	75	58	70	
大坪第4	41	23	40	東山代第1	75	59	70	
立花第1	70	58	70	東山代第2	31	29	29	
立花第2	43	26	40	若楠第1	36	26	35	
立花第3	39	23	35	若楠第2	23	18	34	
立花第4	39	34	40	山代西	24	16	25	
合 計					1,066	783	1,067	

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	18	留守家庭児童クラブ専用施設整備事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
28,877	26,285	17,955		6,500	1,830	2,592	P. 198	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
留守家庭児童クラブの利用児童数の増加及び受入れ対象学年の拡大に対応するため、大坪小学校において、学校敷地内に、児童クラブの専用施設を建築するとともに、南波多児童クラブを旧南波多中学校に移転するため、旧南波多中学校管理棟の内部改修を行いました。								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員 大坪第4児童クラブ 40人 南波多児童クラブ 70人（ただし、平成30年6月までは33人）</li> </ul>								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	20	幼児インフルエンザ予防接種費助成事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,847	2,583			2,500	83	264	P. 198			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>就学前児童のインフルエンザの発病及び重症化を予防するため、インフルエンザの予防接種を受けた幼児の保護者に対して、子育て支援の観点から接種費用の一部を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>○対象者 就学前の児童を養育している保護者</p> <p>○内容 就学前児童が受診した2回目のインフルエンザ予防接種費 (助成額※2回目受診に要した費用(自己負担額)) 児童1人に対して2,000円</p> <p>○平成30年度実績 1,291件 2,581,800円</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	21	障害児保育促進事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,705	4,632				4,632	73	P. 198			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>市内にある私立保育園、私立認定こども園、私立小規模保育事業所、私立事業所内保育事業所において、心身に障害又は発達遅滞のある児童を受け入れている施設に補助を行うことで、障害児の受け入れ体制を整えました。</p> <p>○平成30年度事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象園 9園</li> <li>・軽度障害児 単価：30,250円/月 対象：延6人55月</li> <li>・重度障害児 単価：45,380円/月 対象：延6人67月</li> </ul>										



款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	22	延長保育促進事業				5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 子育て支援課				施 策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,084	6,644	4,575			2,069	440	P. 198	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>保護者の勤務時間等によって児童の保育必要量が標準時間（11時間）と短時間（8時間）に区分されており、その時間を超える場合は延長保育となっています。</p> <p>このため、保育標準時間（11時間）を超えてさらに30分以上、及び、保育短時間（8時間）を超えてさらに1時間以上の延長保育を実施する保育所に対して支援することにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○平成30年度事業実績（私立保育園・認定こども園）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施園 18園</li> <li>・1日あたり平均利用人数 保育標準時間：88人 保育短時間：15人</li> <li>・補助基準額 保育標準時間 年額 300,000円／園 保育短時間 年額 18,300円／保育短時間認定児童1人</li> </ul>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	23	公立保育園運営交付金事業				5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 子育て支援課				施 策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
752	752				752	0	P. 198	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>公立保育園6園に対し、園長の裁量で用途を決定できる運営交付金を交付し、保育園の現場で発生する様々な課題に迅速に対応しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金額 752千円</li> <li>・交付先 市内公立保育園6園（伊万里・大坪・牧島・松浦・大川・南波多）</li> </ul>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	24	多子世帯給食費助成事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,428	2,282			2,200	82	146	P. 198			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>子育て世代の経済的負担を軽減するため、平成27年度より小学1年生から満18歳に達する学年までに4人以上の兄弟姉妹がいる多子世帯の保護者に対して、小中学校に通う第4子以降の給食費全額の補助する事業を創設し、平成30年度は、56世帯61人に対して補助を行い、多子世帯の負担軽減を図りました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	25	私立保育園整備促進事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
6,873	6,868	4,579		2,200	89	5	P. 198			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>国の保育所等整備交付金及び保育対策総合支援事業費補助金を活用し、私立保育園等の増改築や大規模修繕等に要する経費を助成することにより、私立保育園の負担の軽減を図りました。</p> <p>平成30年度は、大規模改修を行った2園に対し助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担割合 国1/2 市1/4 事業主体1/4</li> <li>・補助額 大規模改修 2園 6,868,000円（うち国庫補助額 4,579,000円）</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	26	保育対策総合支援事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,069	1,784	1,727			57	285	P. 198			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>国の保育対策総合支援事業費補助金を活用し、私立保育園等の事故防止に要する経費あるいは、保育補助者を雇上げる経費を助成することにより、私立保育園の負担の軽減を図りました。</p> <p>平成30年度は、事故防止用の備品を購入した5園、及び保育補助者を雇上げた1園に対し助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担割合 事故防止用備品購入：国1/2 市1/4 事業主体1/4 保育補助者雇上げ：国3/4 県1/8 市1/8</li> <li>・補助額 事故防止用備品購入：5園 356,000円（うち国庫補助額 268,000円） 保育補助者雇上げ：1園 1,428,000円（うち国県補助額 1,459,000円）</li> </ul>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	児童措置費		
事務事業名	01	保育所等支援事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,019,717	1,979,652	1,229,732		273,654	476,266	40,065	P. 200			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>市内にある私立保育園16園、私立認定こども園2園、私立小規模保育事業所6園、私立事業所内保育事業所1園、私立幼稚園1園、市外の保育園等に入所している児童の分の運営に必要な経費を、保育園の規模、児童の年齢、人数に応じた額（公定価格）で毎月支払うことにより、子どもを安心して預け、育てることが出来る体制を整えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業実績 延入所者数20,395人（市内私立：26園）、1,057人（市外公立・私立：29園）</li> </ul>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育所費		
事務事業名	01	公立保育園管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
595,590	572,660	5,981		130,334	436,345	22,930	P. 200			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>家庭で保育ができない児童を保育園に入園させることによって、保護者の就労環境を支援するとともに、児童が安定した保育を受けることを支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業実績 延入所者数 6,305人（広域受入れを含む）</li> </ul> <p>※決算額は、人件費394,044千円を含んでいます。</p>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育所費		
事務事業名	02	大坪保育園・公民館複合施設整備事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,316	3,169			3,169	0	147	P. 202			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>大坪保育園及び大坪公民館の老朽化に伴い、国の公共施設等適正管理推進事業債を活用した複合施設整備を行うに当たり、基本設計を行いました。</p> <p>なお、保育園部分と公民館部分を含んでいるため、予算は民生費と教育費で按分しています。（面積按分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本設計業務委託料 6,102,000円（うち、民生費3,168,720円、教育費2,933,280円）</li> </ul>										

款	01	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	02	生活保護レセプト点検・指導事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施策		05	低所得者福祉の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,856	3,806	2,383			1,423	50	P. 208	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 生活保護費の約6割を占める医療扶助費について、適正な運営を図るためレセプト(診療報酬明細書)の点検を専門の業者に委託するとともに、医療扶助相談・指導員を配置し後発医薬品の使用促進や生活保護受給者への健康管理指導を行いました。 この内レセプト点検、病状調査等により過誤調整件数等が254件あり医療費削減に繋がっています。								

款	01	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	03	生活困窮者自立支援事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施策		05	低所得者福祉の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,176	8,771	6,578			2,193	405	P. 208	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 平成27年4月の生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活困窮者に対する包括的・継続的な相談支援体制を整備し、的確な支援を実施しました。 ○内容 ・生活困窮者支援の中核として自立相談支援機関を設置しています。 ・主任相談支援員、相談支援員及び就労支援員(兼務)の2人を配置し、各種相談業務や個別支援プランの作成、関係機関と連携した包括的支援を行っています。 ・経済的に困窮し、住居を失い又はそのおそれがある者に対して、住居確保給付金を支給します。 ・委託先である社会福祉協議会へ8,771千円を支出しています。 ・平成30年度の相談者数79人、相談件数 延1,307件。 うち、11人に個別支援プランを作成し、延47か所の関係機関と連携して支援を行い、5人が所期の目標を達成しました。								

款	01	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	04	生活保護自立支援事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,254	4,242	3,182			1,060	12	P. 208	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>生活保護制度を適正に運営するため、面接相談員や就労支援専門員を配置し、生活困窮者の面接相談に当たるとともに、生活保護受給者の中で稼働能力を有する方への就労支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面接相談件数：185件</li> <li>・生活保護申請件数：64件</li> <li>・就労支援専門員の支援により新規就労開始した者：延29人</li> </ul>								

款	01	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	05	生活保護扶養義務調査事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
777	685	512			173	92	P. 208	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>生活保護法第4条に定める保護の補足性の要件を充足させるため、扶養義務者の資産能力等を十分に調査するとともに親子関係等、人間的連携を基に自立援助を促しました。</p> <p>生活保護受給者の扶養義務者の実態を把握し文書による援助照会を行うとともに、遠隔地に居住する扶養義務者に対して訪問面接により援助要請を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度訪問実績：関西方面（大阪府）5件、北部九州（福岡県）3件</li> </ul> <p>いずれも、金銭的な援助には至っていないものの、入院・入所時の身元保証等の対応（6件）につながっています。</p>								

款	01	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費
事務事業名	01	生活保護費支給事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,255,837	1,183,962	914,969			268,993	71,875	P. 210	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>生活困窮する低所得者の最低限度の生活を維持し、自立を助長するため生活保護費等を支給しました。</p> <p>平成30年度の保護費については、月平均保護世帯数563世帯で月平均保護人員750人に対して生活扶助、医療扶助等を支給しています。また、自立や死亡により56世帯が生活保護廃止となり、傷病や預貯金の減、失業等により新たに58世帯が生活保護開始となっています。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	02	妊婦乳児健康診査事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
48,995	42,877			2	42,875	6,118	P. 212	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>妊婦健診は、母子保健法に基づく妊婦の健康管理を目的として公費助成を行っているもので、無料で受けられる妊婦健診票を実404人、延5,636枚を発行し、延5,168人の受診がありました。14枚の平均受診率は91.7%です。</p> <p>乳児健診は、病気の早期発見と適切な保健指導や育児支援を受ける機会として開催しています。</p> <p>3か月児健診（集団健診）は市民センターで開催し、431人の受診があり受診率は99.5%でした。医療機関で実施している乳児個別健診は、323人の受診があり受診率は74.9%でした。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	04	むし歯予防指導事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
335	283			151	132	52	P. 214	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>幼児期のむし歯を予防するために実施しているフッ化物洗口は、市内23保育園の3歳以上の園児を対象としており、利用者は976人で98.1%となっています。</p> <p>さらに、むし歯予防の効果を上げるために1歳6か月児健診時に購入（半額を公費助成）されているフッ化物塗布券は、1歳6か月児健診時の塗布を含め歯科医院において延1,019人の利用がありました。</p> <p>また、むし歯予防の普及啓発のためむし歯予防教室を保育園等で24回、延1,292人に開催しました。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	06	3歳児健康診査事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,717	1,650			36	1,614	67	P. 214	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>3歳児健康診査は、幼児期の心身の健康な発育の支援と異常の早期発見を目的として毎月1回市民センターで開催しています。受診率は97.1%で、受診者461人のうち31人に精密健診を行い、要医療者に対しては適切な医療と療育に繋ぐことができました。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	07	休日・夜間急患センター管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,676	15,663				15,663	13	P. 214	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>休日における内科・小児科などの救急患者に対して、迅速かつ適正な初期医療サービスを提供するとともに市民の医療不安を解消するため、また、平日の夜間における小児診療を行うため、伊万里休日・夜間急患医療センターの運営を伊万里・有田地区医師会へ委託し、316日間開所し、1,683人の利用がありました。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	09	病院群輪番制病院運営事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 健康づくり課			施策		07	医療体制の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,735	4,735			1,707	3,028	0	P. 216	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>入院が必要な重症患者の医療を担う病院群輪番制病院運営事業として補助金4,735千円を支出しました。</p> <p>・輪番制病院開設：9施設、開設休日72日、患者数839人</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	11	不妊治療エンゼルサポート事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 健康づくり課			施策		06	保健活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,100	2,872				2,872	228	P. 216	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>人工授精や体外受精などの健康保険適用外の不妊治療を受けている人に、治療費の一部を助成しているもので、補助金の支給件数は36件でした。</p> <p>○補助金額の内訳 100千円：24件、 50千円：6件、 30千円以下：6件</p>								



款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	14	伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
265,558	265,518				265,518	40	P. 216	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 伊万里・有田地区医療福祉組合が行っている伊万里有田共立病院事業に対し、その運営経費負担金として265,518千円を支出しました。 なお、平成30年度は、国の繰出基準に合わせた支出を行いました。								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	15	がん患者かつら購入支援事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
195	165				165	30	P. 216	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 抗がん剤治療の副作用に伴う脱毛により、かつらを購入するがん患者に対し、かつら購入に要する経費及びがん治療受療証明書取得に要する経費のうち、15,000円を限度として助成を行いました。  ・事業開始：平成26年7月から ・助成者：11人								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	17	子育て世代包括支援センター事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,036	4,708	3,708			1,000	328	P. 218	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>子育て世代包括支援センターでは、母子健康手帳を419件発行し、妊婦全体の22.5%にあたる97人をハイリスク妊婦としてアセスメントを行い、支援計画書に基づく支援を行いました。出産後には産婦保健指導を18件、産後ケア事業のデイサービス1件、ショートステイ3件の利用がありました。また5歳児わんぱく相談を100人が利用され、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行っています。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	01	予防接種事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
152,616	146,966				146,966	5,650	P. 218	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>予防接種法に基づき、医療機関への委託により乳幼児及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、感染症による疾病予防に努めました。</p> <p>○定期予防接種接種率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジフテリア百日せき破傷風急性灰白髄炎（ポリオ） 103.8%</li> <li>・麻疹風しん 91.0%</li> <li>・日本脳炎 113.3%</li> <li>・ジフテリア破傷風 86.8%</li> <li>・結核（BCG） 98.2%</li> <li>・ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん） 0.4%</li> <li>・ヒブ感染症 94.9%</li> <li>・小児の肺炎球菌感染症 94.6%</li> <li>・水痘 96.8%</li> <li>・B型肝炎 90.7%</li> <li>・高齢者の肺炎球菌感染症 54.2%</li> <li>・季節性インフルエンザ（65歳以上） 56.9%</li> </ul>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	03	狂犬病予防事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,016	878			878	0	138	P. 220	

【主要な事務事業の概要・成果】

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射の接種を促進するとともに、保健福祉事務所と連携し迷い犬等にも対応しました。

また、伊万里市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物に対する愛護意識の高揚を図るとともに、飼い主等に対して、犬、猫などペットの飼養マナーの指導、啓発を行いました。

(犬の登録数等)

区 分	実績	前年度比
登録頭数	2,582	△ 83
うち新規	176	△ 4
狂犬病予防注射 接種頭数 (接種率)	2,406 (93.18%) ※県内第1位	△56 (+0.8%)

(平成29年度 接種率92.38%)

(犬、猫の引取り数)

区 分	実績	前年度比
犬	20	△ 7
猫	4	△ 26
計	24	△ 33

\*伊万里保健福祉事務所所管

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	01	環境衛生総務事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
52,603	51,653				51,653	950	P. 220	

【主要な事務事業の概要・成果】

県内の市町等で構成する佐賀県「ストップ温暖化」県民運動推進会議へ負担金を支出しました。環境基本条例に基づく環境審議会については、審議案件等がなかったため開催しませんでした。

市の事務事業について、職員が率先して地球温暖化対策に取り組む必要があることから、第4次伊万里市地球温暖化対策実行計画「ストップ ザ 温暖化 いまりアクションプログラム」に基づき、地球温暖化対策について推進しました。また、国の地球温暖化対策計画に合わせ、これまでの計画を見直し、第5次伊万里市地球温暖化対策実行計画「ストップ ザ 温暖化 いまりアクションプログラム」(2019年度～2030年度)を策定しました。

さらに、市民の地球温暖化対策の推進については、市民一人ひとりの取組が肝要であるため、家庭でできる省エネ活動を市の広報紙に毎月掲載するとともに、市民団体等からの要請を受け、環境に関する出前講座を開催しました。

※決算額は、人件費49,578千円を含んでいます。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	02	伊万里・有田地区衛生組合 運営負担金			5つの まちづ くり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施 策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 222
239,511	239,511					239,511	0	

【主要な事務事業の概要・成果】

し尿等の処理事業及び火葬場事業を行う伊万里・有田地区衛生組合に対して負担金を支出し、一部事務組合による適正かつ効率的な事業の運営を図りました。また、隣接する市浄化センターとの汚水共同処理事業について、令和2年度からの処理開始に向け協議を行いました。

(1)伊万里・有田地区衛生組合負担金

(単位：千円)

区分	組合運営 事務	し尿等の処理		火葬場		計
		管理運営	施設建設	管理運営	施設建設	
伊万里市	14,377	142,436	3,696	27,093	51,909	239,511
有田町	6,579	77,993	2,404	12,399	30,130	129,505
合計	20,956	220,429	6,100	39,492	82,039	369,016

(2)業務量

①し尿等処理量

(単位：kℓ)

区分	し尿	浄化槽	計
伊万里市	29,061.74	6,658.43	35,720.17
有田町	15,994.75	228.47	16,223.22
合計	45,056.49	6,886.90	51,943.39

②火葬件数

(単位：件)

区分	12歳以上	12歳未満、死産児	身体一部	改葬	計
伊万里市	686	10	3	7	706
有田町	264	3	0	8	275
地区外	24	4	0	18	46
合計	974	17	3	33	1,027

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	03	大気環境測定事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
399	396				396	3	P. 222	

【主要な事務事業の概要・成果】

二酸化窒素による大気環境の汚染状況を監視するため、ガスパック法による測定を実施しました。

また、工業団地内の臭気測定についても年2回実施し、環境保全に努めました。

(1)大気環境測定

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目 (項目数)
自動測定局	5 (常時)	県設置 (大坪、山代)、 電力会社設置 (南波多、大川、日南郷)	二酸化硫黄、二酸化窒素 等 (9項目)
ガスパック法	6 (72)	国見台運動公園、二里公民館、 東山代公民館、黒川公民館、 牧島公民館、松浦公民館	二酸化窒素 (1項目)

(2)臭気測定

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目 (項目数)
臭気測定	2 (4)	ファームチョイス株式会社、 スクレッティング株式会社	臭気指数、臭気濃度 (2項目)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	04	公害監視事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
90	90				90	0	P. 222	

【主要な事務事業の概要・成果】

山代町の公害対策委員会 (久原区公害対策委員会、山代町東部六ヶ字公害対策委員会) に、工業団地内の環境パトロール、不法投棄の実態調査などの業務を委託し、公害の早期発見に努めました。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	05	騒音・振動測定事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 222	
1,508	1,355				1,355	153		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>騒音規制法に基づく自動車騒音の常時監視や住居地域、商業地域などの一般環境騒音測定を行い、騒音の状況把握に努めました。</p> <p>また、工場や建設作業など事業活動に伴い発生する騒音、振動については、届出段階での事前指導を行い、未然防止に努めました。</p>								
(騒音調査)								
区 分	調査地点数	測 定 地 点						
自動車騒音	2	国道204号（二里町）、国道204号（山代町）						
一般環境騒音	4	栄町公民館（大坪町）、東八谷搦公民館（二里町）、中央駐車場（伊万里町）、市役所駐車場（立花町）						

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	06	病虫害防除・公衆トイレ管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 222	
1,210	1,203				1,203	7		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>春秋の市民大清掃等の際に、希望する地区等に対し消毒機の貸し出しや薬剤の提供を行い、病虫害の防除に努めました。</p> <p>また、年間を通して、市街地に設置している公衆トイレ（中央公衆トイレ、相生公衆トイレ）の清掃、維持管理を行い、公衆衛生の向上に努めました。</p>								
(病虫害防除消毒機貸出等状況)								
貸出地区数		貸出回数		提 供 薬 剤 数				
延べ 30 地区(施設)		延べ 74 台		スミチオン10FL[SES]		77 本/2.0kg		
				粒剤DF「SES」		46 袋/500g		

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	07	水質・底質調査事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,041	961				961	80	P. 222	

【主要な事務事業の概要・成果】

河川、海域の水質や伊万里湾の底質を定期的に調査することにより、水質・底質の状況把握に努め、良好な自然環境と生活環境の維持を図りました。

さらに、工場などの事業所排水についても定期的に調査を行い、基準値を超過した場合は、立入調査等を実施し環境保全協定等の遵守を指導しました。

また、若木ゴルフ場周辺地域水質保全協議会や伊万里湾環境保全対策協議会に負担金を支出し、ゴルフ場周辺の水質保全や伊万里湾の環境保全を図りました。

(水質・底質調査)

区 分	調査地点数 (延数)	主な調査地	調査項目 (項目数)
河川	8 (32)	大井手井堰(有田川)、六仙寺橋(伊万里川) 外6地点	水素イオン濃度、大腸菌群数等 (17項目)
海水	4 (12)	伊万里湾内(名村造船所西側、福田地先、黒川湾内、スミセ北側)	水素イオン濃度、化学的酸素要求量 等 (16項目)
底質 (伊万里湾)	3 (3)	伊万里川・有田川合流点、漁港入口、名村造船所北側	総水銀、カドミウム、全窒素等 (8項目)
事業所排水	13 (39)	名村造船所、SUMCO(久原・長浜)、九州内田鍛工、伊万里キーンズ 外8事業所	水素イオン濃度、カドミウム、ヒ素、鉛 等 (44項目)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	08	浄化槽設置促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	上下水道部 管理課				施策	28	下水道等の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
24,894	24,518	12,364			12,154	376	P. 222	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>快適で衛生的な生活環境を推進するために生活排水に起因する環境の悪化及び公共用水域の水質汚濁を防止するために汚水処理施設の整備を進めています。</p> <p>市内において公共下水道等、集合処理の整備が困難な地域において、公共下水道と同等の浄化能力を有する合併処理浄化槽の普及促進を図るため専用住宅に浄化槽を設置する市民に対し、設置整備補助金として17,788千円を交付しました。</p> <p>(補助内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5人槽 332千円×30基 = 9,960千円</li> <li>・ 7人槽 414千円×35基 = 14,490千円</li> <li>・ 10人槽 548千円× 0基 = 0千円</li> </ul> <p>※別途、佐賀県浄化槽普及促進協議会負担金として68千円</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	健康増進費
事務事業名	03	健康相談事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 健康づくり課				施策	06	保健活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
288	240	90			150	48	P. 224	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>40歳以上を対象として、心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施回数 249回、 延人数 2,795人</li> </ul>								



款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	健康増進費
事務事業名	05	健康診査事業				5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 健康づくり課				施 策	06	保健活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,423	45,152	1,043		6,375	37,734	1,271	P. 226	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>健康増進法等に基づく健康診査を実施し、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療に努めました。</p> <p>各種検診の受診者数（受診率）は、30歳代健康診査204人、胃がん検診1,343人（7.6%）、肺がん検診2,947人（16.7%）、大腸がん検診2,801人（15.9%）、子宮頸がん検診2,954人（24.5%）、乳がん検診1,469人（13.5%）、前立腺がん検診566人（3.4%）、肝炎ウイルス検診169人でした。</p>								

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費															
事務事業名	01	清掃総務事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり															
担当部課	市民部 環境課				施 策	30	環境保全活動の推進																
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																		
2,090	1,815	54		121	1,640	275	P. 228																
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																							
<p>美しい景観や衛生的な生活環境を維持するため、市民との協働により地域の美化活動を実施するとともに、環境保全に関する啓発活動に取り組みました。</p>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>会 議 名</th> <th>開催日</th> <th>参加者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃棄物処理等対策審議会</td> <td>2月22日</td> <td>委員数 7人（出席 7人）</td> </tr> <tr> <td>ごみ対策協議会（総会）</td> <td>3月26日</td> <td>委員数 35人（出席 29人）</td> </tr> <tr> <td>リサイクルフェア</td> <td>9月23日</td> <td>出店 17団体、来場者数 約1,000人</td> </tr> <tr> <td>環境美化功労者顕彰</td> <td>9月23日</td> <td>個人 5人、団体 2団体</td> </tr> </tbody> </table>									会 議 名	開催日	参加者数等	廃棄物処理等対策審議会	2月22日	委員数 7人（出席 7人）	ごみ対策協議会（総会）	3月26日	委員数 35人（出席 29人）	リサイクルフェア	9月23日	出店 17団体、来場者数 約1,000人	環境美化功労者顕彰	9月23日	個人 5人、団体 2団体
会 議 名	開催日	参加者数等																					
廃棄物処理等対策審議会	2月22日	委員数 7人（出席 7人）																					
ごみ対策協議会（総会）	3月26日	委員数 35人（出席 29人）																					
リサイクルフェア	9月23日	出店 17団体、来場者数 約1,000人																					
環境美化功労者顕彰	9月23日	個人 5人、団体 2団体																					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	02	下排水路・道路清掃事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策			30	環境保全活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,886	3,886				3,886	0	P. 228			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
衛生的な生活環境を維持するため、地域や市民による実施が困難な市街地等の下排水路や道路等の清掃を実施しました。										
区 分		回数	延べ従事者数							
道路等清掃業務										
道路清掃		28	444人		市街地 6コース					
公共下排水路清掃		40	595人		市街地 6コース					
東八谷搦地区下排水路清掃		2	—		公共下排水路 約1,000m					
白野地区下排水路清掃		2	—		公共下排水路 約1,250m					
立目地区道路清掃		2	—		環境センター付近 約4,000m					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	03	市民清掃実施事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策			30	環境保全活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,072	1,046				1,046	26	P. 228			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
地域環境を保全し、環境美化に対する意識の向上を図るため、春・秋の一定期間を市民大清掃期間と定め、市民や事業所、行政が一体となって清掃活動を行いました。										
また、この活動において発生した地域で処分することが困難な汚泥等の処理を行いました。										
(市民大清掃の内容)										
区 分		開催日	地区数	参加者数	汚泥回収量 (kg)					
春の市民大清掃		5月6日～15日	162	11,670	6,175					
秋の市民大清掃		11月4日～13日	163	11,480	7,542					
合 計			325 (延数)	23,150	13,717					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費							
事務事業名	04	不法投棄防止・廃棄物回収事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり							
担当部課	市民部 環境課				施 策		30	環境保全活動の推進							
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳						不用額 (千円)	決算書					
			国・県支出金	地方債	その他		一般財源								
1,148	995		995				0	153		P. 228					

【主要な事務事業の概要・成果】

佐賀県不法投棄防止対策支援事業を活用し、不法投棄警告看板の作成・設置を行い、不法投棄の発生防止に努めました。  
また、不法投棄防止のパトロールを行うとともに、発見した不法投棄物の回収を行いました。

- ・不法投棄防止看板の設置 62 か所
- ・不法投棄防止パトロール 24 回
- ・不法投棄物の回収 12 回
- ・不法投棄廃棄家電の回収

区 分	エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機	計
台 数	3	28	9	6	46

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費							
事務事業名	05	資源ごみ回収促進事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり							
担当部課	市民部 環境課				施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理							
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳						不用額 (千円)	決算書					
			国・県支出金	地方債	その他		一般財源								
2,336	1,457				1,400		57	879		P. 230					

【主要な事務事業の概要・成果】

リサイクルの推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの集団回収活動(リサイクルサンデー)に取り組んだ地区(団体)に対し、資源ごみの回収量に応じて補助金を交付しました。

- ・実施団体数 178 団体 (うち行政区 165 区)
- ・資源ごみ回収量 594.5 トン (前年比 △ 161.0 トン)
- ・回収量の内訳 (単位：トン)

紙類 (新聞、雑誌等)	金属類 (アルミ、スチール缶)	ビン類 (ビール瓶、一升瓶等)	計
525.9	43.1	25.5	594.5

- ・補助金等の単価 (kgあたり)

区 分	紙 類	スチール缶	アルミ缶	ビール瓶	一升瓶
市費補助金	2円	2円	10円	—	—
業者買取額	—	—	30円	5円	10円
計	2円	2円	40円	5円	10円

※計・・・実施地区、団体の収入額単価

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費	
事務事業名	06	ごみ集積所整備促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課				施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額		決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	(千円)			
320	299				299	21		P. 230	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>									
<p>家庭から排出されたごみの散乱や小動物による被害を防ぎ、ごみ集積所を衛生的に管理するため、地区が行うごみ集積所の整備に対し、事業費の3分の1（上限20千円）を補助金として交付しました。</p>									
・ 補助対象数 15 基 （前年度比 +1 基）									

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費	
事務事業名	07	環境保全創造住民活動支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課				施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額		決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	(千円)			
1,700	1,700			1,700	0	0		P. 230	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>									
<p>資源循環型社会の実現を目指した市民団体の自主的な活動であるクリーン伊万里市民協議会を母体とした伊万里「環の里計画」の活動（生ごみの堆肥化事業等）に対して補助金を交付しました。</p>									
・ 実施主体名 クリーン伊万里市民協議会									
・ 処理実績 (単位：トン)									
区分	生ごみ	廃油	合計						
処理量	505.2	12.8	518.0						
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。									

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費															
事務事業名	01	一般廃棄物収集運搬事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理																	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 230																
172,879	171,827			93,120	78,707	1,052																	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																							
<p>ごみの資源化と適正な分別収集を推進するため、ごみの態様に応じた市指定のごみ袋等を作製し、市内の小売店で販売しました。</p> <p>また、市内に約1,400か所あるごみ集積所に排出される一般廃棄物を収集運搬業者2社に委託し、衛生的かつ適正に収集運搬するとともに、一般廃棄物処理施設である環境センター及びさが西部クリーンセンターに搬入し、処理しました。</p>																							
<p>○指定ごみ袋の作成</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:50%; border:none;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枚数 2,329,800 枚</li> <li>・ 作製費 13,697,866 円</li> </ul> </td> <td style="width:50%; border:none; vertical-align: middle;"> <div style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ袋：2,328,000</li> <li>ステッカー：1,800</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>○指定ごみ袋の販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枚数 2,366,800 枚</li> <li>・ 塵芥処理手数料 92,706,700 円 (指定ごみ袋の販売料)</li> </ul> <p>○一般廃棄物の収集運搬実績 (単位：トン)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>可燃ごみ</th><th>不燃ごみ</th><th>粗大ごみ</th><th>ペットボトル等</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収集量</td><td>8,922.2</td><td>579.6</td><td>8.6</td><td>102.7</td><td>9,613.1</td></tr> </tbody> </table>										<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枚数 2,329,800 枚</li> <li>・ 作製費 13,697,866 円</li> </ul>	<div style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ袋：2,328,000</li> <li>ステッカー：1,800</li> </ul>	区 分	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	ペットボトル等	計	収集量	8,922.2	579.6	8.6	102.7	9,613.1
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枚数 2,329,800 枚</li> <li>・ 作製費 13,697,866 円</li> </ul>	<div style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ袋：2,328,000</li> <li>ステッカー：1,800</li> </ul>																						
区 分	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	ペットボトル等	計																		
収集量	8,922.2	579.6	8.6	102.7	9,613.1																		

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費															
事務事業名	02	環境センター管理運営事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理																	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 230																
49,298	47,976			5,561	42,415	1,322																	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																							
<p>市内から排出されたごみ（一般廃棄物）のうち、ビン類やペットボトル、発泡スチロール製トレイ等のリサイクルを行い、ごみの再資源化及び減容化に取り組みました。</p> <p>また、環境センター周辺の各種環境調査を実施し、平成27年度をもって閉鎖した焼却施設及び最終処分場の適正な管理に努めました。</p> <p>・ 再資源化（リサイクル）の状況 (単位：トン)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>品 名</th><th>処理量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビン類</td><td>240.8</td></tr> <tr> <td>ペットボトル</td><td>101.6</td></tr> <tr> <td>発泡スチロール製トレイ</td><td>1.1</td></tr> <tr> <td>乾電池</td><td>10.1</td></tr> <tr> <td>蛍光灯</td><td>2.5</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>356.1</td></tr> </tbody> </table>										品 名	処理量	ビン類	240.8	ペットボトル	101.6	発泡スチロール製トレイ	1.1	乾電池	10.1	蛍光灯	2.5	合 計	356.1
品 名	処理量																						
ビン類	240.8																						
ペットボトル	101.6																						
発泡スチロール製トレイ	1.1																						
乾電池	10.1																						
蛍光灯	2.5																						
合 計	356.1																						
※財源内訳の「その他」のうち1,400千円は、ふるさと応援基金繰入金。																							

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	03	佐賀県西部広域環境組合運営負担金			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 232	
428,581	428,581				428,581	0		

【主要な事務事業の概要・成果】

市内から排出されたごみ(一般廃棄物)を衛生的かつ適正に処理するため、さが西部クリーンセンターを運営する佐賀県西部広域環境組合に対し、その運営経費に係る負担金を支出しました。

- ・ 構成市町のごみ処理量及び負担金額

市町名	ごみ処理量 (トン)	負 担 金	
		金 額 (円)	割合 (%)
伊 万 里 市	14,528.0	428,581,000	33.4
武 雄 市	12,514.4	233,472,000	18.2
鹿 島 市	7,743.0	156,009,000	12.2
嬉 野 市	6,497.9	129,559,000	10.1
有 田 町	5,285.7	101,966,000	7.9
大 町 町	1,638.4	36,964,000	2.9
江 北 町	2,549.8	52,315,000	4.1
白 石 町	5,221.0	100,328,000	7.8
太 良 町	1,730.9	43,171,000	3.4
合 計	57,709.1	1,282,365,000	100.0

※表中のごみ処理量は、さが西部クリーンセンターの処理量です。

※伊万里市の負担金(428,581千円)には、4市5町全体の交付税措置分(163,993千円)を含んでいますので、4市5町に占める実質的な伊万里市の割合は、23.7%となります。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	05	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業(繰越明許)			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 232	
104,890	104,119			104,119	0	771		

【主要な事務事業の概要・成果】

広域ごみ処理施設の建設に伴い、佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会(現:さが西部クリーンセンター対策協議会)との間で締結された地域振興策協定に基づき、地域振興事業を実施しました。

平成30年度は、松浦町スポーツ・レクリエーション施設整備事業に係る建設予定地の地権者と交渉を行い、用地を購入しました。

○松浦町スポーツ・レクリエーション施設の概要

- ・ 建設予定地 松浦町山形 地内(松浦公民館付近)
- ・ 敷地面積 約9.7ヘクタール
- ・ 施設概要 グラウンド・ゴルフ場 8ホール×2コース、子ども広場 1面(1,000㎡)、多目的グラウンド 1面(120m×120m)、トリムコース 600m、駐車場 約220台

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金		
事務事業名	01	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
90,042	90,000			90,000	0	42	P. 232			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>広域ごみ処理施設の建設に伴い実施する地域振興事業の財源として、佐賀県西部広域環境組合から交付される地域振興策交付金90,000千円を受け入れ、基金に積み立てました。</p> <p>○積立金額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興策交付金 90,000,000 円 (交付元 佐賀県西部広域環境組合)</li> <li>・運用利子 0 円</li> </ul> <hr/> <p style="text-align: center;">合 計 90,000,000 円</p> <p>○基金残高</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度末残高 413,069,842 円</li> <li>・平成30年度取崩額 104,122,494 円</li> <li>・平成30年度積立額 90,000,000 円</li> </ul> <hr/> <p style="text-align: center;">合 計 398,947,348 円</p>										

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費		
事務事業名	04	伊万里の“いい職”説明会開催事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課			施 策		18	工業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
608	568			500	68	40	P. 232			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>転出者の帰省が見込めるお盆の時期に、伊万里市への就職や移住を希望する者（U I J ターン希望者）や大学等卒業予定者等と地元企業とのマッチングを行うために、企業相談会を開催しました。</p> <p>また、伊万里・有田地区及び近隣市町にある高校の2年生、進路指導教諭、参加高校生の保護者及び佐賀県、長崎県、福岡県内の大学生・短大生等を対象に、市内企業のPR、就職情報の提供などを行うために、企業説明会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月12日（日）開催 伊万里の“いい職”相談会 参加企業：15社 参加人数：32人（大学生等 7人、会社員 8人、無職 7人、不明 10人）</li> <li>・2月8日（金）開催 伊万里の“いい職”説明会 参加企業：21社 参加人数：111人（高校生 103人、大学生等 2人、進路指導教諭 6人）</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費		
事務事業名	01	農業委員会事務局運営事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	農業委員会事務局			施策	15	農業の振興				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
46,273	45,774	5,988			39,786	499	P. 234			
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>農地法に基づく農地の権利移動の許可等の審議や農用地利用計画の審査など、優良な農地の確保と農地の効率的利用の促進に努めました。</p> <p>また、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等に努めるとともに、農業委員会だよりを発行し、無許可による農地転用の禁止や農地管理の啓発等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業委員 14人</li> <li>・ 農地利用最適化推進委員 20人</li> <li>・ 農地法許可申請件数 172件</li> <li>・ 農用地利用集積件数 221件</li> <li>・ 農用地利用集積面積 68.9ha（うち担い手への集積面積 11.1ha）</li> </ul> <p>※決算額は、人件費33,923千円を含んでいます。</p>										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費		
事務事業名	04	遊休農地調査事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	農業委員会事務局			施策	15	農業の振興				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
795	795	795			0	0	P. 236			
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>農地利用状況調査を実施し、遊休農地の所有者に対して、農業上の利用の増進を図るため利用意向調査を行い、農地の適正な管理及び農地の貸借推進を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用状況調査日数 21日</li> <li>・ 調査員実人数（延人数） 49人（85人）</li> <li>・ 遊休農地新規発生面積 9.2ha</li> <li>・ 遊休農地新規発生筆数 92筆</li> <li>・ 利用意向調査人数 71人</li> </ul> <p>・ 平成29年度遊休農地新規発生面積(12.4ha)のうち、平成30年度に解消した面積 4.3ha</p>										



款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	05	農地中間管理事業推進事務			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		農業委員会事務局			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 238	
2,898	2,882			2,882	0	16		
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>農業の経営規模拡大や所得向上のため、農地を求める農家に対して、佐賀県農業公社が行う農地中間管理事業を活用した農地の貸借を進め、担い手への農地の集積・集約化に取り組みました。</p> <p>貸付や借受希望農地の情報を農協の各支所を通じて発信し、また、貸借の相談においても農地中間管理事業の利便性を説明するなど推進に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地中間管理事業推進員 1人</li> <li>・農地貸借成立面積 24.9ha (115筆)</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	03	中山間地域農業集落活動支援事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 240	
160,743	160,742	120,619			40,123	1		
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>中山間地域における農業生産条件の不利を補うとともに、耕作放棄地の発生防止及び水源かん養や洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、協定集落に交付金を交付しました。</p> <p>○中山間地域等直接支払交付金 (159,308千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協定集落 66集落 (通常単価 49集落 8割単価 17集落)</li> <li>・対象農地 田 905.5ha 畑 5.5ha 合計 911ha</li> <li>・交付単価 (通常) 田 急傾斜 21,000円/10a 緩傾斜 8,000円/10a 畑 急傾斜 11,500円/10a 緩傾斜 3,500円/10a</li> <li>・負担割合 県3/4 (国1/2、県1/4) 市1/4</li> </ul> <p>○推進事業 (1,434千円) ※うち県支出金1,138千円、市負担分296千円</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	04	環境保全型農業取組支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 240	
3,865	3,534	2,666			868	331		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>化学肥料や化学合成農薬の5割以上の低減や有機農業に取り組み、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等を行う農業者団体に対し交付金を交付しました。</p> <p>○環境保全型農業直接支払交付金（3,472千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 5団体</li> <li>・対象面積 4,340 a</li> <li>・補助単価 8,000円/10 a</li> <li>・負担割合 県3/4（国1/2 県1/4） 市1/4</li> </ul> <p>○推進事業（62千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担割合 県10/10（国10/10）</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	05	新規就農者支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 240	
18,057	17,402	12,635			4,767	655		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>新規青年就農者に対し、経営が不安定な就農直後の所得を確保するとともに、就農時における初期負担の軽減を行い、青年層の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図るため、給付金を給付しました。</p> <p>○農業次世代人材投資資金〔経営開始型〕（旧青年就農給付金）（12,512千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 平成25年度承認分 1人、平成26年度承認分 5人 平成27年度承認分 1人、平成29年度承認分 1人 平成30年度承認分 1人、計9人</li> <li>・給付金額 最大1,500千円/年</li> <li>・給付期間 最長5年間</li> <li>・負担割合 県10/10（国10/10）</li> </ul> <p>○推進事業（123千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担割合 県10/10（国10/10）</li> </ul> <p>○親元就農等給付金（2,400千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 平成29年度承認分 3人、平成30年度承認分 5人</li> <li>・給付金額 30万円/年</li> <li>・給付期間 最長3年間</li> </ul> <p>○地域農業連携推進員報酬（2,367千円）</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	06	農業経営安定等支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 240	
29,224	29,111	27,513			1,598	113		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>水田農業経営の安定と食料自給率の向上等を目的とした『経営所得安定対策等』について、農業者へのさらなる加入促進が必要となっており、当制度の円滑な実施を図るため、伊万里市農業再生協議会や生産組合に対して支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地確認に係る傷害保険料 15千円</li> <li>・経営所得安定対策等推進事業費補助金（単独） 1,583千円（市内145生産組合） （農家数 3,561人、水田面積 2,604ha）</li> <li>・経営所得安定対策等推進事業費補助金（補助） 27,513千円（伊万里市農業再生協議会）</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・謝 金 46千円（協議会委員日当）</li> <li>・旅 費 150千円（協議会委員旅費、視察研修費）</li> <li>・事務等経費 1,205千円（確認プレート、レンタカー、水田システム、事務用品等）</li> <li>・委 託 費 26,112千円</li> </ul> <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2,968千円：臨時職員雇用（伊万里市農協）</li> <li>3,028千円：書類の配布・回収（生産組合）</li> <li>757千円：水田現地確認（生産組合）</li> <li>459千円：水田データベース作成・入力（農業共済組合）</li> </ul> <p>※平成30年度のみ 18,900千円：水田台帳整備（水張面積計測）業務委託（パスコ）</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	07	水田農業機械・施設等整備 支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242	
7,177	6,971	5,360		1,600	11	206		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、水田農業の担い手自らが経営発展に向けて策定した「効率的生産確立計画」の実現に必要な機械の導入に対して助成しました。</p> <p>○米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金 （低コスト・高品質化条件整備事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 山中生産組合 外3事業主体</li> <li>・事業内容 トラクター、乗用管理機、コンバイン</li> <li>・事業費 17,357千円</li> <li>・補助金額 6,971千円（補助率：県1/3、市1/10）</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	08	有害鳥獣対策事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242	
32,831	30,285	17,882			12,403	2,546		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>イノシシなどの有害鳥獣による農作物被害を軽減し農業経営の安定を図るため、駆除や被害防止対策を行う「伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会」や「伊万里市有害鳥獣捕獲隊」の活動に対して支援しました。</p> <p>○伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会負担金 10千円</p> <p>○有害鳥獣対策事業費補助金 30,275千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駆除委託費 1,347千円</li> <li>・ イノシシ捕獲報償金 3,000円 × 2,098頭 = 6,294千円</li> <li>2,500円 × 802頭 = 2,005千円</li> <li>・ アライグマ捕獲報償金 1,000円 × 151頭 = 151千円</li> <li>・ 捕獲わな導入費(40基) 2,160,000円 × 1/2 = 1,080千円</li> <li>・ 伊万里市有害鳥獣捕獲隊活動等経費 1,100千円</li> <li>・ わな狩猟免許取得促進事業(6人) 292千円</li> <li>・ 銃狩猟免許取得促進事業(3人) 124千円</li> <li>・ 鳥獣被害防止施設事業(国庫事業：中山間地域所得向上支援事業を活用) WM柵(L=27,120m)電気柵(16台、L=7,883m) 17,882千円</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	10	農地集積・集約化事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242	
3,736	3,089	3,089			0	647		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>農地中間管理機構を活用した担い手への農地の集積を促進するために、農地の出し手に対し機構集積協力金を、中山間地域の農地の出し手・受け手それぞれに対し中山間地域担い手農地集積促進対策事業費補助金を交付しました。</p> <p>○機構集積協力金(934千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象者 農地を出した地域 1件 農地の出し手 2件(個人)</li> <li>・ 対象面積 164a(地域集積協力金 95a、耕作者集積協力金 69a)</li> <li>・ 交付単価 50,000円/10a(地域集積協力金) 5,000円/10a(耕作者集積協力金)</li> <li>・ 負担割合 県10/10(国10/10)</li> </ul> <p>○中山間地域担い手農地集積促進対策事業費補助金(2,155千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象者 農地の出し手 24件(個人) 農地の受け手 13件(個人) 農地の受け手 1件(団体)</li> <li>・ 対象面積 2,106a</li> <li>・ 交付単価 10,000円/10a(個人の出し手・受け手) 10,000円/10a(団体の受け手) 上限1,000千円</li> <li>・ 負担割合 県10/10</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	11	被災農業用施設等復旧支援事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242	
4,864	1,346	1,162		180	4	3,518		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
平成30年度梅雨期における豪雨及び暴風雨により被災した農業者に対し、農産物の生産に必要な施設の復旧および施設の撤去に対して助成しました。								
○被災農業者向け経営体育成支援事業								
・対象件数 8件（農業用ハウス 7件、肉用牛畜舎 1件）								
平成30年度助成件数 7件（農業用ハウス 6件、肉用牛畜舎 1件）								
令和元年度繰越件数 1件（農業用ハウス 1件）								
・助成額								
平成30年度 1,346千円（総事業費 2,700千円）								
・負担割合 修繕・再建 共済加入者 国1/2 市1/10								
共済非加入者 国4/10 市1/10								
撤去 国1/2、県1/4、市1/4（助成単価×施設面積が上限）								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								
※不用額には、令和元年度への繰越明許費3,372千円を含みます。								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費
事務事業名	02	園芸農業機械・施設等整備事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242	
57,230	51,318	41,879		9,400	39	5,912		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
収益性の高い園芸農業を確立するため、収量・品質の向上や省エネ・省力化等の取り組みに必要な機械・施設等の整備に対して助成しました。								
○園芸農業者育成対策事業費補助金 51,318千円								
・事業主体 平成30年度伊万里有田胡瓜高品質化組合 外14事業主体								
・事業内容 省石油対応ハウス、パイハウス、苺高設栽培施設、細霧冷房装置、乗用摘採機、果樹棚、園芸ハウス等の長寿命化対策等								
・対象品目 きゅうり、いちご、梨、アスパラガス、ぶどう、すもも、茶、桃								
・総事業費 96,749千円								
・補助金額 51,318千円								
・補助率 県1/2（1/3）、市1/10								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費
事務事業名	03	園芸産地維持・拡大事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242
3,060		1,529			1,500	29	1,531	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>伊万里梨をはじめとする果樹栽培は、生産者の高齢化・後継者不足による栽培面積の減少や、老木化による生産量の減少等の問題を抱えており、園芸産地の維持拡大を図るため、農地中間管理機構等からの農地借受に対し補助するとともに、改植等に伴う未収益期間の栽培管理費に対して助成しました。</p> <p>○伊万里梨等産地維持・拡大事業費補助金 1,529千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>借受補助 (1千円/a) 下限面積1a以上 交付金額： 939千円 (24人) <ul style="list-style-type: none"> <li>1年目対象者： 2人、対象面積： 51a、交付金額： 51千円</li> <li>2年目対象者： 16人、対象面積： 509a、交付金額： 509千円</li> <li>3年目対象者： 6人、対象面積： 379a、交付金額： 379千円</li> </ul> </li> <li>改植等補助 (5千円/a) 下限面積2a以上 (まとまりのある面積) <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者： 8人、対象面積： 118a、交付金額： 590千円</li> </ul> </li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費																
事務事業名	02	伊万里牛振興会支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり																
担当部課		産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興																
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 244																
1,991		1,991			1,900	91	0																	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																								
<p>伊万里牛ブランドの銘柄確立と販路拡大による生産振興を促進し、伊万里・西松浦地域における肉用牛の振興に寄与するため、伊万里市、有田町、JA伊万里、肥育・生産牛農家で組織する伊万里牛振興会に対して支援しました。</p> <p>・伊万里牛振興会決算額</p> <table border="0"> <tr> <td>共励会費</td> <td>1,426千円</td> <td>販売促進費</td> <td>2,399千円</td> </tr> <tr> <td>繁殖経営基盤強化費</td> <td>544千円</td> <td>視察・研修等助成費</td> <td>42千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>91千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合 計</td> <td>4,502千円</td> </tr> </table> <p>・伊万里牛振興会補助金 1,991千円 (伊万里市1,991千円 有田町401千円 JA伊万里1,600千円 その他510千円)</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									共励会費	1,426千円	販売促進費	2,399千円	繁殖経営基盤強化費	544千円	視察・研修等助成費	42千円	事務費	91千円					合 計	4,502千円
共励会費	1,426千円	販売促進費	2,399千円																					
繁殖経営基盤強化費	544千円	視察・研修等助成費	42千円																					
事務費	91千円																							
		合 計	4,502千円																					

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	03	死亡獣畜処理支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,296	1,201	600			601	95	P. 244	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>県内に死亡獣畜処理施設がなく県外施設（長崎県川棚町）で処理していることから、畜産農家の負担軽減と死亡獣畜の適正処理を図るため、死亡獣畜の搬送に要する費用を助成しました。</p> <p>○死亡獣畜処理対策事業費補助金 1,201千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象件数 牛113件(117頭) 豚26件 計139件(143頭) ※（ ）同時処理を含む</li> <li>・補助率 県 1/3 市1/3 ※1頭当りの搬送経費12,960円（県:4,320円、市:4,320円、その他:4,320円）</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	04	繁殖雌牛導入対策事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
560	542			500	42	18	P. 244	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市内の農家における繁殖雌牛の増頭や改良に対する取組を推進し、肉質や増体に優れた肥育素牛の生産拡大を図るため、優秀な繁殖雌牛を導入し、市内の繁殖農家に一定期間貸し付ける伊万里市農業協同組合に対して支援しました。</p> <p>○繁殖雌牛導入対策事業費補助金 542千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上限80千円×7頭</li> <li>・補助対象経費の1/10以内（上限80,000円/頭）</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	04	農地・水保全管理支援事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
125,307	125,209	93,979		335	30,895	98	P. 246	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>平成19年度から5ヵ年事業として開始され、平成24年度から2期目に入っています。農村地域における農地、農業用施設などの資源や農村環境の良好な保全と質的向上及び農業用施設の長寿命化を図ることを目的として、地域ぐるみでこれらの活動に取り組む組織を支援する事業で、現在72組織がこの事業を活用し、地域づくりに取り組んでいます。</p> <p>平成30年度は、この72組織に補助金として123,914千円を支出しました。また、事務費として1,044千円、過年度分補助金の返還金として252千円を支出しました。</p> <p>○活動組織数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地維持活動 71組織 【面積】 田1,462.1ha、畑306.2ha</li> <li>・資源向上活動（共同活動） 70組織 【面積】 田1,440.1ha、畑285.2ha</li> <li>・資源向上活動（長寿命化） 44組織 【面積】 田 966.6ha、畑204.4ha</li> <li>・補助金の負担割合 国50%、県25%、市25%</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	07	小規模土地改良支援事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,104	2,104				2,104	0	P. 248	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>国・県の制度事業に適合しない小規模な土地改良事業について、8箇所の農業用施設の改修に認可を行い、補助金2,104千円を支出し、施設整備による質的向上が図られました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度 9地区、9箇所の申請を受理し、8地区、8箇所の認可 (内訳) 農道舗装 3地区、3箇所 農道改良 1地区、1箇所 水路改良 2地区、2箇所 ため池改良 2地区、2箇所</li> </ul> <p>箇所数による認可率 88.9%</p>								



款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	08	農業用排水路施設等整備事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	15		農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
32,864	24,832	14,308	5,900	1,524	3,100	8,032	P. 248	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>農業用排水路の施設更新による自然災害の防止に取り組み、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る事ができました。また、湿田状態にある圃場に暗渠排水管を布設し、乾田化を行ったことで、二毛作の取り組みにおける営農者の収益向上が図られました。</p> <p>○工事請負費 22,308千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>野田地区農業用排水路改修工事（黒川町畑川内） 4,662千円 施工延長 L=40m 補助率（負担率）国55%、市45%</li> <li>暗渠排水工事（大川町宿、松浦町下分・上原） 14,514千円 実施面積 A=4.66ha 補助率（負担率）国55%、県17.5%、市17.5%、地元10.0%</li> <li>有田川農業用取水ゲート改修工事（二里町川東） 3,132千円 予備費（単独費）</li> </ul> <p>○公有財産購入費 2,241千円 野田地区 A=189.14㎡</p> <p>○事務費 283千円</p> <p>※不用額には、令和元年度への繰越額8,000千円を含んでいます。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	09	ため池整備促進事業			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	32		防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
59,897	37,395	21,900	9,200	2,350	3,945	22,502	P. 248	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>県営事業によりため池等整備事業を実施し、県に対して負担金15,495千円（市負担10,330千円、地元負担5,165千円）納入しました。この結果、ため池の決壊を未然に防止し、農業用水の確保、農業経営の安定、国土の保全を行うことができました。</p> <p>また、ため池詳細点検業務委託料14,988千円、ため池ハザードマップ作成業務委託料6,912千円を支出しました。ため池詳細点検業務委託においては、調査したため池の安全性、また、ため池ハザードマップ作成業務委託においては、ため池が地震で決壊した場合、影響を及ぼす区域の確認ができました。</p> <p>○県営事業負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>清水、鞍谷、田代の3地区を実施、事業費 103,300千円</li> <li>負担金 15,495千円（負担率 国55%、県30%、市10%、地元5%）</li> </ul> <p>○ため池詳細点検業務委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大坂下（波多津町井野尾）、竹ノ下（大川町井手口）、大溜（大川町立川）飯盛大堤（二里町中里）、筒ノ原（山代町久原）の5地区を実施</li> <li>委託料 14,988千円（県100%）</li> </ul> <p>○ため池ハザードマップ作成業務委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大光（大川町立川）、大溜（大川町立川）、庵の脇（大川町立川）の3地区を作成</li> <li>委託料 6,912千円（県100%）</li> </ul> <p>※不用額には、令和元年度への繰越額22,500千円を含みます。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	11	中山間地域農業基盤・環境整備促進事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 248	
20,400	20,400		8,200	4,284	7,916	0		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>県営事業により中山間地域総合整備事業を実施し、県に対して負担金20,400千円（市負担16,116千円、地元負担4,284千円）納入しました。</p> <p>農業生産基盤や生活環境基盤等の整備を総合的に実施するため、平成28年度～平成32年度までの事業計画により伊万里東部地区を県営事業で実施しています。中山間地域の特性を活かした農業の展開と豊かで活力のある農村づくりに貢献できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施地区：伊万里東部地区（黒川町1地区・南波多町6地区・大川町4地区・松浦町4地区の計4町15地区）</li> </ul> <p>事業費 農業生産基盤 92,000千円（負担金額13,800千円） 生活環境基盤 33,000千円（負担金額 6,600千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率（負担率）</li> </ul> <p>農業生産基盤 国55%、県30%、市10%、地元5% 生活環境基盤 国55%、県25%、市10%（20%）、地元10%（0%） ※生活環境基盤については、市道整備のため（ ）書きの割合を適用しています。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	12	農林地崩壊防止事業（農地）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 248	
6,100	5,452	2,721		1,363	1,368	648		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>平成30年7月5日～7日の梅雨前線豪雨により被災した農地を復旧し、市民の安全安心を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農林地崩壊防止事業 船川地区農林地崩壊防止工事（南波多町府招上） 有限会社ミナミ水工 2,851,200円</li> <li>農林地崩壊防止事業 北谷地区農林地崩壊防止工事（山代町西大久保） 有限会社シマザキ工建 2,600,640円</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費	
事務事業名	03	特用林産物生産基盤整備事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策		16	林業の振興	
予算現額 (千円)	100	決算額 (千円)	96	財 源 内 訳				不用額 (千円)	4
				国・県支出金	96	地方債		その他	
								一般財源	0
									P. 252
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>特用林産物（椎茸）の生産振興及び生産者の経営安定を図るため、機械設備の整備に要する経費の一部を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：板木椎茸部会</li> <li>・事業内容：回転式椎茸選別機 1台</li> <li>・事業費：290千円</li> <li>・補助金：96千円（県1/3 限度額500千円）</li> </ul>									

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費	
事務事業名	04	間伐材搬出促進事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策		16	林業の振興	
予算現額 (千円)	3,200	決算額 (千円)	3,200	財 源 内 訳				不用額 (千円)	0
				国・県支出金		地方債		その他	
								一般財源	3,200
									P. 252
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>間伐材等の伐採木搬出を行う経費の一部を補助することで、森林整備の促進や林業経営の安定化、木材の市場流通の拡大を図るため搬出量1m<sup>3</sup>当たり2,000円の補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊万里産木材利用促進事業費補助金 3,200千円</li> <li>事業主体 株式会社 伊万里木材市場 329.042m<sup>3</sup>×2,000円≒ 575千円</li> <li>事業主体 伊万里西松浦森林組合 1,312.369m<sup>3</sup>×2,000円≒2,625千円</li> </ul>									

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	06	林業者福利厚生支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	16	林業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,952	2,160			1,104	1,056	792	P. 252	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>森林の公益的機能の発揮と森林整備を行う伊万里西松浦森林組合に対し、森林整備担い手の通年雇用化を促進するため、社会保険制度等の加入掛金の一部助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業名 森林整備担い手育成事業</li> <li>・全体事業費 4,772,433円</li> <li>・伊万里市分 3,512,034円 (4,772,433円×0.73590)</li> <li>・市補助金 1,055,508円</li> <li>・基金補助金 1,104,039円</li> <li>・補助金計 2,159,547円</li> </ul>								

款	06	農林水産業費	項	03	水産業費	目	01	水産業振興費
事務事業名	02	海域環境・生態系保全管理支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	17	水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
846	803				803	43	P. 256	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>海域の環境や生態系の維持・回復など、水産業と漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動に要する経費を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交 付 先：佐賀県環境・生態系保全対策地域協議会</li> <li>・活動組織：波多津地区海環境を守る会</li> <li>・事 業 費：5,352千円</li> <li>・事業内容：種苗放流、漂流・漂着物の処理</li> <li>・補 助 金：803千円</li> <li>・負担割合：国70%、県15%、市15% 市補助金：5,352千円×15%≒803千円</li> </ul>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	07	中小企業振興資金貸付事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
234,378		234,378	192		230,000	4,186	0	P. 260
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市内中小企業の運営や設備投資に必要な資金繰りを円滑にするため、市内金融機関及び商工中金に対して中小企業振興資金貸付事業の原資として230,000千円を預託するとともに、当該貸付金の信用保証料の補填を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付件数 35件（平成29年 61件）</li> <li>・貸付総額 143,470千円（平成29年 256,990千円）</li> <li>・貸付残高 151件 470,515,300円（平成30年12月末） 153件 504,594,100円（平成29年12月末）</li> </ul>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	08	工場等設置奨励事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
65,725		65,725				65,725	0	P. 262
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>工場や設備等の新增設を奨励し、企業経営の安定化を支援するため、新たな設備投資が行われた12事業所に対し、工場等設置奨励金65,725千円を支出しました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	12	創業支援事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
400		383			300	83	17	P. 262
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市内における開業率を引き上げるとともに、雇用を生み出し、経済の活性化を促進するため、「いまりMIRAI創業塾」の開催や専門家相談事業に対する支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いまりMIRAI創業塾 計5回 参加者：18人（1回以上受講者）うち、80%以上（4回以上）受講者10人</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	13	明治維新150年記念森永太郎像設置事業			5つのまちづくり			
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策			施策体系外事業
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,720		946	631		300	15	774	P. 262
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>佐賀県が肥前さが幕末維新博事業で制作した森永太郎モニュメントを本市が寄贈を受けることに伴い、本市の偉人である森永太郎翁を顕彰し、広く市内外へPRするため、モニュメントの設置除幕式及び伊万里スイーツフェスタを開催しました。</p> <p>除幕式では、カトリック幼稚園児による合唱や演奏など、また、スイーツフェスタでは、森永太郎翁の顕彰コーナーをはじめ、森永製菓製品販売コーナーや市内菓子店、応援マルシェの出店のほか、子どもを対象としたじゃんけん大会や記念撮影会などを開催し、多くの来場者がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント名：明治維新150年記念「森永太郎モニュメント除幕式&amp;伊万里スイーツフェスタ」</li> <li>・開催日時：平成31年3月3日（日）午前10時～午後3時</li> <li>・開催場所：伊万里駅前公園</li> <li>・来場者数：約2,500人</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	02	企業立地勸奨事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,838		4,225			700	3,525	613	P. 264
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>緩やかな景気の回復基調が続いている中で、新たな雇用機会を創出するための企業誘致の取組として企業訪問等による積極的な立地勸奨を行うとともに、既存企業の事業拡張の促進を図るため、フォローアップ活動に取り組みました。</p> <p>この結果、下記の計7社との間で、市との二者協定を締結しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年 4月 株式会社 SUMCO（半導体シリコンウェーハの製造・販売） エンザントレイズ株式会社（システム開発）</li> <li>・平成30年 5月 株式会社 宝山工業（生産設備などの鋼製部材製造）</li> <li>・平成30年12月 株式会社 IACソリューションズ（システム開発） 名村情報システム株式会社（ソフトウェアの開発）</li> <li>・平成31年 2月 株式会社 勝栄機工（各種プラント・船舶用部材等の製造）</li> <li>・平成31年 3月 タイムカプセル株式会社（アプリケーション・ソフトウェアの開発）</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	03	ビジネス支援サービス業等 立地促進事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施 策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
23,342	23,341	11,224		892	11,225	1	P. 264	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点施策として「企業誘致の推進」に取り組む中で、大学新卒者やU I J ターン希望者等の就職先となる事務系企業の誘致を図るため、誘致の受け皿となるオフィススペースの確保が必要なことから、県の「さが創生オフィススペース創出事業」を活用し、既設物件オフィスとしてオカマサセカンドビル、拠点オフィスとしてバンリビルを賃借しました。</p> <p>このうち、バンリビルには4社（5室）の進出（立地）が決定しました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	04	工業団地整備事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施 策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
40,468	36,686	13,014		23,600	72	3,782	P. 264	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>緩やかな景気の回復基調が続いている中で、企業においては、好調な企業収益を背景とした旺盛な設備投資が行われているものの、本市においては、その受け皿となる工業団地が、七ツ島工業団地に1区画（3.7ha）を残すのみとなっていることから、伊万里港と武雄北方ICを結ぶ国道498号松浦バイパス沿いに、企業誘致の受け皿となる新たな工業団地を整備することとしました。</p> <p>平成30年度は、工業団地計画地内にある埋蔵文化財（栗木谷窯跡）の埋蔵文化財調査と、工業団地進入口付近までの水道管敷設工事を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	02	観光PR事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光戦略課			施策		20	観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,249		3,830			3,740	90	419	P. 266

【主要な事務事業の概要・成果】

西九州自動車道が平成29年度に伊万里東府招ICまで開通し、さらに、伊万里中IC（仮称）までの開通を見据え、様々なメディアを活用した情報発信により福岡都市圏等からの誘客を図りました。

また、につぼん丸が伊万里港に入港し、乗客382人のうち209人が伊万里市内等のツアーに参加することで、大川内山等において実感できる観光消費効果が得られました。

（主な支出内容）

- ・ 報償費（につぼん丸寄港に係る記念品等） 117千円
- ・ 観光アドバイザーを活用したエージェント等への訪問  
旅費（首都圏、大阪、福岡都市圏等の旅行会社等への営業活動） 914千円
- ・ 観光パンフレット等の増刷 1,267千円
- ・ 広告料（ソラリアビジョン等への広告掲載等） 1,164千円

※財源内訳の「その他」のうち2,900千円は、ふるさと応援基金繰入金。



款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費		
事務事業名	03	伊万里ブランド販売促進事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 観光戦略課			施策		20	観光の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,862	2,637			2,624	13	2,225	P. 268			

【主要な事務事業の概要・成果】

下記内容で伊万里ブランドの販売促進活動を展開しました。

- 伊万里フェアの開催  
伊万里の食材を使った限定メニューを伊万里焼の器で提供する「伊万里フェア」をホテル内のレストラン等で開催しました。
  - ・グランドニッコー東京 台場（平成30年6月1日～8月31日）
  - ・西鉄グランドホテル（平成30年8月1日～9月30日）
  - ・ホテル日航大阪（平成31年2月1日～3月31日）
- 「伊万里牛喰道楽」の開催  
伊万里牛を使ったご当地グルメの食べ比べイベントを、いまり秋祭りと同時開催しました。
  - ・期日：平成30年10月27日～28日
  - ・会場：市営中央駐車場
- 福岡都市圏における伊万里焼のPR  
大型商業施設内のショールームで、高級家具に伊万里焼のテーブルコーディネートを施し、伊万里焼の展示・販売を行いました。
  - ・期日：平成30年9月1日～10月31日
  - ・会場：IDC大塚家具福岡ショールーム（博多リバレインモール3階）

(主な支出内容)

- ・報償費：1,163千円（フェア来場記念品（青磁小皿、お土産）等の購入等）
- ・旅 費：317千円（フェア打合せの折の旅費等）
- ・需用費：235千円（フェアで使用する伊万里焼食器の購入等）
- ・役務費：533千円（フェア広告料、会場の展示用伊万里焼に係る保険料等）
- ・使用料：389千円（めいぶつチョイスシステム利用料、高速道路使用料）

※財源内訳の「その他」のうち2,600千円は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費		
事務事業名	04	グリーン・ツーリズム推進事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 観光戦略課			施策		20	観光の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,217	3,986			1,000	2,986	231	P. 268			

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市内におけるグリーン・ツーリズムを推進する伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会の活動を支援し、グリーン・ツーリズムを目的とした交流人口の拡大を図るとともに、都市住民と農山村との交流による地域活性化を図りました。

(支出内容)

- ・都市農村交流支援員報酬（1人分） 2,367千円（197,200円×12か月）
- ・グリーン・ツーリズム推進事業費補助金 1,619千円

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	05	観光振興団体支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 観光戦略課			施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,360	17,360			2,400	14,960	0	P. 268	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>伊万里市の観光情報の発信や案内等を行う伊万里市観光協会等に対する支援を行いました。          物産観光振興協議会では、観光振興のターゲットである福岡都市圏を代表する百貨店(株)博多大丸と「九州探検隊」アンバサダー協定を締結し、締結式後に博多大丸パサージュ広場において本市特産品のPRを行いました。          観光協会では、本市をルート設定した「募集型企画旅行」を実施する旅行代理店を募り、旅行の催行により観光の要所としての知名度等を高めるとともに、旅行会社と観光協会とのつながりを醸成させ、観光客の増大を図りました。          (企画11本(前年比△9本)、8,335名(前年比+4,187人))</p> <p>(支出内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物産観光振興協議会補助金 359千円</li> <li>・観光協会補助金 3,809千円</li> <li>・観光振興強化事業費補助金 13,000千円</li> <li>・観光ボランティアガイドの会補助金 62千円</li> <li>・つつじ祭り補助金 130千円</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	07	イマリンビーチ管理運営事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 観光戦略課			施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,497	5,168			922	4,246	329	P. 268	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民や観光客に身近なレジャー施設として親しまれているイマリンビーチの維持管理運営費を支出しました。          (主な支出内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕料：108千円(修繕箇所：トイレ漏水修繕)</li> <li>・手数料：908千円(し尿汲取り手数料等)</li> <li>・委託料：3,427千円(管理業務及び樹木管理業務…2,999千円、安全ブイ設置撤去等業務…205千円、施設利用料収納事務…223千円)</li> <li>・使用料及び賃借料：469千円(管理人室リース料416千円、AEDレンタル料53千円)</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊泳期間：平成30年7月1日(日)～8月26日(日) ・利用者数：12,680人</li> <li>①施設貸付料収入：892千円(休憩施設…244千円、コインロッカー…22千円 シャワー…553千円、自動販売機電気料…73千円)</li> <li>②露店使用料収入：30千円</li> </ul>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	08	観光基盤関連施設整備事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光戦略課				施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 270	
333	333				333	0		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 市境に設置した6か所の歓迎広告塔のうち1か所について、老朽化の対処及び防止並びに本市PRを図るため、塗装直しを行いました。 (支出内容) ・委託料(歓迎広告塔塗装業務委託料 場所:山代町浦ノ崎、長崎県との県境) 333千円								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	09	どっちゃん祭り開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光戦略課				施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 270	
2,300	2,300			2,300	0	0		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 伊万里の夏・どっちゃん祭り実行委員会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。 (支出内容) ・補助金:2,300千円 (内容) ・開催日:平成30年8月5日(日) 午後6時~午後9時 ・人 出:約26,000人 ・実行委員会決算額:2,404千円  ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	10	いまり秋祭り開催支援事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光戦略課			施策	20		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,878		4,868			4,800	68	10	P. 270
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> いまり秋祭振興会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。 (支出内容) ・手数料： 85千円 (総踊り用浴衣クリーニング代) ・補助金：4,783千円 (内容) ・開催日：平成30年10月27日(土)、28日(日) ・人 出：約90,000人 ・振興会決算額：5,303千円  ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	11	市内周遊観光券発行支援事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光戦略課			施策	20		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,000		2,494			2,400	94	506	P. 270
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 伊万里市観光協会に対し、市内周遊観光券発行事業に要する経費を補助金として支出しました。 (支出内容) ・補助金：2,494千円 (内容) ・名 称：伊万里まるごと周遊観光券 ・内 容：宿泊客に限り、食事、土産及び体験のクーポン券を購入・利用できる 800冊 ・期 間：平成30年8月1日(水)～12月31日(火) ・額 面：4,000円(助成率50%以内) ・発行数：711冊 ・決算額：2,494千円  ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	12	明治維新150年記念「伊万里市の日」開催事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 観光戦略課			施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,200	1,085	723		300	62	115	P. 270	

【主要な事務事業の概要・成果】

「肥前さが幕末維新博覧会」の関連イベントである「伊万里市の日」において、偉業にまつわる展示や森永太郎に関する謎解きゲーム、太郎の功績を紹介するステージ発表など、郷土の偉人・森永太郎翁を顕彰する各種イベント等を行うとともに、市内の菓子店9店によるお菓子の販売を行い、「お菓子のまち伊万里」を市外に広く発信しました。

○イベント概要

- ・イベント名：伊万里お菓子まつり～お菓子にかけた思い～
- ・開催場所：県立図書館南広場「こころざしのもり」
- ・開催日時：平成30年11月11日（日）午前10時～午後3時
- ・主催：伊万里市
- ・協賛：森永製菓株式会社
- ・来場者数：約5,000人

(主な支出内容)

- ・報償費：383千円（イベント関係者への謝礼）
- ・需用費：121千円（チラシ印刷費、イベント開催に必要な消耗品費）
- ・役務費：9千円（運搬費、イベント関係者の賠償責任保険料等）
- ・委託料：572千円（会場設営委託料）

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	公園緑化費
事務事業名	02	藩窯公園管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課		産業部 観光戦略課			施策	26	公園等の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,029	8,990			4,600	4,390	39	P. 272	

【主要な事務事業の概要・成果】

秘窯の里大川内山の藩窯公園の維持管理に要する経費を支出しました。

(主な支出内容)

- ・修繕料：552千円（めおとしの塔照明修繕、唐臼小屋修繕、トイレ修繕など）
- ・委託料：3,329千円（藩窯公園管理業務委託…2,529千円、藩窯公園樹木管理業務委託…800千円）
- ・工事請負費：4,643千円（関所門柱取替）

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	02	国道整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
603	491				491	112	P. 274	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>伊万里港での貨物取扱量の増加や工業団地への企業進出が進む中、西九州自動車道など広域的な高速交通体系とのネットワークを形成し、物流や観光、防災などに資する国道204号バイパス等、市内主要幹線道路の早急な整備が求められています。</p> <p>これら道路整備の円滑な推進を図るため、地元や関係機関との調整を行うとともに、沿線市町で構成される広域的な整備促進団体を通じて整備予算の獲得に向けた提案活動等を実施しており、これらの活動に係る経費として491千円を支出しました。</p>								

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	03	西九州自動車道整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,029	990				990	39	P. 276	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>物流や観光、防災などへの大きな効果が期待できる西九州自動車道は、福岡都市圏をはじめとした九州主要都市との大幅なアクセス時間の短縮を実現する計画総延長150kmの自動車専用道路です。</p> <p>伊万里市域では、3区間で事業が進められており、平成30年3月31日には、唐津伊万里道路の南波多谷口ICから伊万里東府招ICまでの区間5.3kmが開通し、供用が開始されたところです。</p> <p>西九州自動車道の整備促進を図るため、市内には5つの期成会及び協議会が組織されており、整備予算の獲得に向けた合同の提案活動等が実施されています。</p> <p>これらの事業を円滑に推進するため、期成会等への支援に要する経費として990千円を支出しました。</p>								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事務事業名	02	道路管理事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
101,540	91,641		3,200		88,441	9,899	P. 278	

【主要な事務事業の概要・成果】

身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、市内全域の側溝整備、舗装、路肩等の維持補修工事や街路樹等施設の維持管理を実施しました。

※不用額には、令和元年度への繰越明許費7,625千円を含みます。

工 種 名	事 業 費	事 業 内 容
側溝整備	13,531	25路線 L=487m（改修含む）
一般補修	21,185	58路線 70箇所（側溝補修、路肩補修等）
舗装補修	15,714	50路線 A=1,668㎡
局部改良	9,142	6路線 L=280m
道路照明灯修繕	3,291	2路線 12箇所
小計	62,863	141 路線（129件）
原材料費	9,927	68 件（生コン、側溝、側溝蓋、アスファルト合材等）
委託料	13,198	28件（街路樹管理業務、草刈業務等）
用地購入費	194	1件 A=21.81㎡
備品購入費	119	道路維持補修用機械（ハンマドリル、チェーンソー）
事務費	5,340	消耗品費、燃料費、修繕料、光熱水費等
合計	91,641	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事務事業名	03	道路管理事業（社会資本整備総合交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
77,778	19,790	9,553	11,100		△ 863	57,988	P. 280	

【主要な事務事業の概要・成果】

平成25年度に実施した道路ストック総点検の結果を基に、老朽化した道路法面の補修における調査設計業務並びに補修工事を行い、適切な市道の維持管理に努めました。

※不用額には、令和元年度への繰越明許費47,488千円を含みます。

路 線 名	事 業 費	事 業 内 容
市道中山・上内野線外	2,106	調査設計業務 3路線 L=177.0m A=2,216㎡
市道中山・上内野線	17,000	法面補修工事 L=150.0m A=1,650㎡（増厚工7cm）、V=18.0㎡（空隙充填工）
事務費	684	消耗品費、燃料費、通信運搬費、使用料及び賃借料
計	19,790	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	02	市道改良事業（道整備交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
49,283	21,217	10,317	11,300		△ 400	28,066	P. 280	

【主要な事務事業の概要・成果】

「道整備交付金」を活用し、市道重橋・中山線の詳細設計業務と改良工事、また市道東田代・相知線の改良工事を実施しました。

※不用額には、令和元年度への繰越明許費28,066千円を含みます。

路線名	事業費	事業内容
市道重橋・中山線	5,581	詳細設計業務 L=820m 幅員 W=7.0m
市道重橋・中山線	12,074	改良工事 L=189.2m 幅員 W=7.0m
市道東田代・相知線	2,980	改良延長 L=180.0m 幅員 W=4.0m
事務費	582	消耗品費、燃料費、通信運搬費、 使用料及び賃借料等
計	21,217	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	03	市道改良事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
14,000	13,996				13,996	4	P. 282	

【主要な事務事業の概要・成果】

地域に密着した生活道路の整備を進めるために、市単独事業により集落内の道路2路線の改良工事を実施しました。

路線名	事業費	事業内容
市道上原5号線	12,700	改良延長 L=204m 幅員 W=5.0m A S 舗装延長 L=207m 面積 A=827.0m <sup>2</sup>
市道東田代9号線	1,296	改良延長 L=30.0m 幅員 W=3.0m
計	13,996	



款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費
事務事業名	02	交通安全施設整備事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		33	交通安全対策の推進	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,480	5,479				5,479	1	P. 282	

【主要な事務事業の概要・成果】

防護柵・区画線及び反射鏡等の交通安全施設の整備を実施しました。

工 種 名	事 業 費	事 業 内 容
防護柵設置	1,544	8路線 L=122.5m (ガードレール・ガードパイプ)
区画線設置	3,135	24路線 L=6,707.5m (外側線、中央線等)
反射鏡設置等	800	反射鏡 N=18基、防護柵等補修用資材
計	5,479	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費
事務事業名	03	交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		33	交通安全対策の推進	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
43,602	43,602	23,650	19,300		652	0	P. 282	

【主要な事務事業の概要・成果】

「社会資本整備総合交付金」を活用し、市道1路線の測量設計業務と市道1路線の歩道拡幅を行い、歩行者や高齢者、障害のある人達に配慮した道路環境の整備を実施しました。

路 線 名	事 業 費	事 業 内 容
市道中山・井野尾線	6,994	測量設計業務 L=480m 幅員 W=8.5m (歩道2.0m)
市道八谷搦海岸通り線	36,035	歩道設置工事延長 L=320m 幅員 W=2.5m
事務費	573	普通旅費、消耗品費、燃料費、修繕料、通信運搬費、使用料及び賃借料等
計	43,602	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費															
事務事業名	01	橋りょう管理事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備																
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書																
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																		
1,104	540				540	564	P. 284																
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																							
身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、老朽化した橋梁5橋の補修を実施しました。																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西大久保2号橋外4橋 (市道浦之崎・西大久保線)外4路線</td> <td>480</td> <td>床板補修工事モルタル仕上げ A=3.0㎡ ガードレール補修 L=10.0m (支柱固定)</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>30</td> <td>橋りょう補修資材 (セメント)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>30</td> <td>修繕料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>540</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									路線名	事業費	事業内容	西大久保2号橋外4橋 (市道浦之崎・西大久保線)外4路線	480	床板補修工事モルタル仕上げ A=3.0㎡ ガードレール補修 L=10.0m (支柱固定)	原材料費	30	橋りょう補修資材 (セメント)	事務費	30	修繕料	計	540	
路線名	事業費	事業内容																					
西大久保2号橋外4橋 (市道浦之崎・西大久保線)外4路線	480	床板補修工事モルタル仕上げ A=3.0㎡ ガードレール補修 L=10.0m (支柱固定)																					
原材料費	30	橋りょう補修資材 (セメント)																					
事務費	30	修繕料																					
計	540																						

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費																		
事務事業名	02	橋りょう管理事業（社会資本整備総合交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																			
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備																			
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
68,866	40,175	21,702	15,400		3,073	28,691	P. 284																			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																										
「社会資本整備総合交付金」を活用し、平成25年に作成した伊万里市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、立花跨線橋の補修工事と市道橋20橋の定期点検を実施しました。																										
※不用額には、令和元年度への繰越明許費28,690千円を含みます。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)</td> <td>14,600</td> <td>橋梁補修工事（上部工） ひびわれ注入工 L=870.0m 断面修復工 A=8.7㎡ 表面含浸工 A=178.9㎡</td> </tr> <tr> <td>立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)</td> <td>16,860</td> <td>橋梁補修負担金（JR筑肥線上伊万里・伊万里間）</td> </tr> <tr> <td>橋梁定期点検</td> <td>8,025</td> <td>定期点検 20橋（明善橋外19橋）</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>690</td> <td>普通旅費、消耗品費、燃料費、通信運搬費、 使用料及び賃借料等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40,175</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									路線名	事業費	事業内容	立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)	14,600	橋梁補修工事（上部工） ひびわれ注入工 L=870.0m 断面修復工 A=8.7㎡ 表面含浸工 A=178.9㎡	立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)	16,860	橋梁補修負担金（JR筑肥線上伊万里・伊万里間）	橋梁定期点検	8,025	定期点検 20橋（明善橋外19橋）	事務費	690	普通旅費、消耗品費、燃料費、通信運搬費、 使用料及び賃借料等	計	40,175	
路線名	事業費	事業内容																								
立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)	14,600	橋梁補修工事（上部工） ひびわれ注入工 L=870.0m 断面修復工 A=8.7㎡ 表面含浸工 A=178.9㎡																								
立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)	16,860	橋梁補修負担金（JR筑肥線上伊万里・伊万里間）																								
橋梁定期点検	8,025	定期点検 20橋（明善橋外19橋）																								
事務費	690	普通旅費、消耗品費、燃料費、通信運搬費、 使用料及び賃借料等																								
計	40,175																									

款	08	土木費	項	03	河川費	目	02	河川管理費
事務事業名	04	排水機場保全対策事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 土木管理課				施 策	32	防災の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 288
18,409		9,242	6,181			3,061	9,167	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>長浜及び木須新田の排水機場は、平成9年～平成10年に完成しましたが、経年劣化による故障等が発生している状況です。施設の有効利用を図るために、施設の機能保全対策を計画的に実施することにより、長寿命化及び維持管理コストの低減を図るものです。 (平成28年度～令和2年度)</p> <p>平成30年度は、長浜排水機場の蓄電池1基、木須新田排水機場のポンプ1基、消音器2基の補修工事を実施しました。</p> <p>○平成30年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水機場設計業務</li> <li>・長浜排水機場蓄電池 N=1基</li> <li>・木須新田排水機場ポンプ N=1基</li> <li>・木須新田排水機場消音器 N=2基</li> </ul> <p>※不用額には、令和元年度への繰越明許費9,129千円を含みます。</p>								

款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	河川改良費
事務事業名	01	河川局部改修事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 道路河川課				施 策	32	防災の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 288
2,784		2,581				2,581	203	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>河川局部改修事業は、治水安全度の低い河川の河道拡幅や護岸の整備を、危険性の高い箇所から年次的に行います。</p> <p>平成30年度は普通河川コグエ川の改修工事を実施しました。</p> <p>○平成30年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川名 普通河川 コグエ川 右岸（南波多町谷口地内）</li> <li>・工事内容 L=18.4m 護岸工（練積ブロック）</li> <li>・全体計画 平成30年度～令和元年度 L=34.5m</li> </ul>								

款	08	土木費	項	04	港湾費	目	01	港湾管理費		
事務事業名	01	港湾関連施設管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	23	港湾機能の整備				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,503	1,498			983	515	5	P. 288			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>小ロットでのコンテナ利用が可能となる荷さばき倉庫は、コンテナターミナルの機能充実に不可欠な施設です。市は施設管理者として、この荷さばき倉庫の適切な維持管理を行い、物流拠点港としての機能維持と利便性の向上に努めました。</p> <p>これらの事業に要する経費として、1,498千円を支出しました。</p>										

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	01	都市計画総務費		
事務事業名	01	都市計画総務事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 都市政策課			施策	25	都市景観の形成				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
48,314	48,126				48,126	188	P. 290			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>幹線道路等の都市施設の整備や民有地開発ならびに西九州自動車道の延伸による土地利用形態の変化等を考慮し、有効な土地利用を促す目的で、平成31年2月に松島搦地区の都市計画用途地域の変更を行いました。</p> <p>また、本市の都市計画区域内における土地利用及び都市施設の発展を計画的に誘導するとともに、都市の良好な環境を推進しました。（建築協議213件、開発協議29件）</p> <p>※決算額は、人件費47,888千円を含んでいます。</p>										

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	01	都市計画総務費
事務事業名	03 04	浸水対策事業 浸水対策事業（繰越明許）			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	上下水道部 工務課			施 策	32	防災の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
65,458	52,443	25,742	26,100		601	13,015	P. 290 292	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>馬伏地区は、低平地のため集中豪雨時等には、道路や農地が冠水する被害が発生しており、雨水ポンプ場の建設と雨水幹線の整備、藤の尾溜池の改修を行い、浸水被害の軽減を行います。</p> <p>平成30年度は、雨水幹線の整備工事を行いました。</p> <p>※平成30年度決算額：現年 37,895千円、繰越明許 14,548千円                  ※不用額には、令和元年度への繰越明許費13,015千円を含みます。</p>								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費															
事務事業名	01	都市計画道路整備事業（大坪小学校線）			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり																
担当部課	建設部 道路河川課			施 策	22	道路・交通体系の整備																	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																		
90,611	90,419	40,239	32,900		17,280	192	P. 292																
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																							
<p>都市計画道路は、都市の健全な発展を促し人々が快適に生活を営んでいくうえで基本となる施設です。</p> <p>都市計画道路大坪小学校線は、平成26年度より新規事業として L=870.0m (W=12.0m) の事業認可を取得し着手しました。</p> <p>平成30年度は、用地及び建物補償を行い、側溝や縁石設置工事を行いました。</p> <p>※決算額は、人件費14,903千円を含んでいます。</p> <p>(平成30年度事業内容)</p> <table border="1"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>10,926</td> <td>本工事 L=220m (側溝、縁石、舗装)</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>43,095</td> <td>用地購入 A=329㎡</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>20,476</td> <td>家屋補償 N=2件</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,019</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>75,516</td> <td></td> </tr> </table>									工事請負費	10,926	本工事 L=220m (側溝、縁石、舗装)	公有財産購入費	43,095	用地購入 A=329㎡	補償、補填及び賠償金	20,476	家屋補償 N=2件	事務費	1,019		計	75,516	
工事請負費	10,926	本工事 L=220m (側溝、縁石、舗装)																					
公有財産購入費	43,095	用地購入 A=329㎡																					
補償、補填及び賠償金	20,476	家屋補償 N=2件																					
事務費	1,019																						
計	75,516																						

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	02	都市計画道路整備促進事業 (大坪木須線)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 292	
1,040	1,040				1,040	0		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>都市計画道路大坪木須線は、国道498号と国道204号を結ぶ市街地を取り囲む主要な外環状線と位置づけ、平成24年度から新たに県営事業として取り組むことになり、平成30年3月に開通しました。</p> <p>地方財政法に基づき事業費の一部を市が負担するもので、平成30年度は測量試験費に対する負担金として1,039,500円を支出しました。</p> <p>○平成30年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営事業負担金 1,039,500円 (6,930,000円×15%)</li> </ul> <p>※県営事業</p> <p>測量試験費 (道路台帳整備 N=1式、建物事後調査 N=1式)</p>								

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費																		
事務事業名	02	市営住宅管理事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり																			
担当部課	建設部 都市政策課			施 策		27	居住空間の整備																			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 296																			
51,544	50,167			19,001	31,166	1,377																				
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																										
<p>市営住宅9団地712戸を設置しており、市営住宅の入居申込みの受付及び決定、住宅使用料算定、住宅使用料等の納付書発送及び収納、滞納者の窓口相談・納付指導などを行いました。また、入居者に安全で安心な住宅を提供するため、市営住宅の修繕及び改修等を行いました。</p> <p>※決算額は、人件費23,309千円を含んでいます。</p>																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>費 目</th> <th>事業費</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>12,541</td> <td>市営住宅修繕 (315件)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,816</td> <td>樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外5件</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>6,043</td> <td>火災警報器取替工事、解体工事外10件</td> </tr> <tr> <td>その他事務費</td> <td>2,458</td> <td>市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26,858</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									費 目	事業費	事 業 内 容	修繕料	12,541	市営住宅修繕 (315件)	委託料	5,816	樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外5件	工事請負費	6,043	火災警報器取替工事、解体工事外10件	その他事務費	2,458	市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等	計	26,858	
費 目	事業費	事 業 内 容																								
修繕料	12,541	市営住宅修繕 (315件)																								
委託料	5,816	樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外5件																								
工事請負費	6,043	火災警報器取替工事、解体工事外10件																								
その他事務費	2,458	市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等																								
計	26,858																									

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費
事務事業名	03	空家等管理促進事業（社会資本整備総合交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 土木管理課			施策		27	居住空間の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
385	252				252	133	P. 296	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市内に点在する空家等から市民の生活と環境を守り、安全安心に暮らしができるように危険な空家等である特定空家等の抑制と対策を行っています。</p> <p>平成30年度では、前年度に策定した伊万里市空家等対策計画に基づき、危険な空家の適正な管理を促すための文書指導や特定空家等の認定、緊急安全措置等を実施し、これらに要する費用として、252千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬（空家等対策協議会委員報酬）7人 37千円</li> <li>・旅費（協議会委員費用弁償） 1千円</li> <li>・需要費（消耗品費） 66千円</li> <li>・役務費（通信運搬費） 93千円</li> <li>・委託料（緊急安全措置） 55千円</li> </ul>								

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	02	住宅建設費									
事務事業名	01	一般住宅耐震改修等促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり										
担当部課	建設部 都市政策課			施策		27	居住空間の整備										
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書										
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源												
575	575	401			174	0	P. 298										
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																	
<p>市内にある木造一戸建て住宅（昭和56年6月以前建築）の耐震診断に対する補助金交付を行いました。広報掲載、ホームページによる周知及び戸別訪問（立花町二丁目の一部（50戸））を行い、耐震化の啓発に努めました。</p> <p>また、耐震診断費用補助金として、75,000円×7件（図面なし）、50,000円×1件（図面あり）の合計8件に対し、補助金を交付しました。</p>																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">費 目</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 80%;">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>575</td> <td>木造住宅耐震診断（8件）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>575</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									費 目	事業費	事 業 内 容	補助金	575	木造住宅耐震診断（8件）	計	575	
費 目	事業費	事 業 内 容															
補助金	575	木造住宅耐震診断（8件）															
計	575																

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	02	住宅建設費
事務事業名	02	市営住宅改修事業（社会資本整備総合交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 都市政策課			施策		27	居住空間の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
23,923	23,912	11,892	11,800	40	180	11	P. 298	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市公営住宅等長寿命化計画により、老朽化が進行している市営住宅について、社会資本整備総合交付金を活用し、大久保市営住宅（15戸）の内部改修工事を行いました。

費 目	事業費	事 業 内 容
委託料	866	内部改修工事施工監理業務委託
工事請負費	22,445	大久保市営住宅内部改修工事：15戸
補償費	474	内部改修工事に伴う一時移転補償：10戸
その他事務費	127	光熱水費、通信運搬費、使用料等
計	23,912	

款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
事務事業名	01	伊万里・有田消防組合運営負担金			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	総務部 消防調整課			施策		31	消防・救急体制の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
870,628	870,628				870,628	0	P. 298	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里・有田消防組合の運営負担金として870,628千円を支出しました。



款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事務事業名	01	消防団運営事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 消防調整課				施 策	31	消防・救急体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
84,494	83,921	3,399		25,273	55,249	573	P. 298	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>大規模複雑化及び多種多様化する災害に対応する非常備消防組織としての役割を果たすための各種訓練、火災を未然に防ぐための火災予防広報さらには防火診断等の消防団による活動及び運営等が円滑に実施できるよう、団員の処遇、装備等の充実を図りました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防団員報酬 12,879,600 円</li> <li>・ 消防団員退職報償金 25,273,000 円</li> <li>・ 消防団員出動報償金（災害出動28件） 4,076,000 円</li> <li>・ 消防団員用防火衣 4,409,100 円</li> <li>・ 消防団員退職報償金掛金 19,584,000 円</li> <li>・ 佐賀縣市町総合事務組合消防補償事務負担金 3,178,520 円</li> <li>・ 消防団員福祉共済制度加入補助金 980,000 円</li> <li>・ 消防団運営交付金 3,940,000 円</li> <li>・ 消防団車両等管理交付金 339,000 円</li> <li>・ 消防団ラッパ隊運営交付金 50,000 円</li> <li>・ その他（消耗品、修繕料ほか） 9,211,472 円</li> </ul>								
<p style="text-align: right;">計 83,920,692 円</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事務事業名	02	消防団車両管理事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 消防調整課				施 策	31	消防・救急体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,178	9,055		8,800		255	123	P. 300	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>小型動力ポンプ付積載車及び積載車を老朽化に伴い、それぞれ1台ずつ更新しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小型動力ポンプ付積載車 南波多分団第6部</li> <li>・ 積載車 波多津分団第6部</li> </ul>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事務事業名	03	消防団施設整備支援事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 消防調整課				施 策	31	消防・救急体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
384	384				384	0	P. 302	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 消防施設の強化、整備促進を図るため、行政区が行う小型動力ポンプ格納庫の補修費に対する補助を行いました。 ・小型動力ポンプ格納庫補修費補助金 立花町富士町区：大坪分団第7部小型動力ポンプ格納庫								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費								
事務事業名	01	消防用設備管理事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり								
担当部課	総務部 消防調整課				施 策	31	消防・救急体制の整備									
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書								
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源											
4,845	4,618				4,618	227	P. 302									
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 消防施設の改修及び強化並びに整備促進を図るため、防火水槽の改修を行い、また、水道配管工事に併せて消火栓工事の費用を負担し、さらには行政区が支出する防火水槽補修費に対して補助を行いました。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・有蓋防火水槽改修工事ほか</td> <td style="text-align: right;">1,033,257 円</td> </tr> <tr> <td>・消火栓工事負担金</td> <td style="text-align: right;">3,340,440 円</td> </tr> <tr> <td>・防火水槽補修費補助金（東山代町里区、山代町城区）</td> <td style="text-align: right;">244,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">4,617,697 円</td> </tr> </table>									・有蓋防火水槽改修工事ほか	1,033,257 円	・消火栓工事負担金	3,340,440 円	・防火水槽補修費補助金（東山代町里区、山代町城区）	244,000 円	計	4,617,697 円
・有蓋防火水槽改修工事ほか	1,033,257 円															
・消火栓工事負担金	3,340,440 円															
・防火水槽補修費補助金（東山代町里区、山代町城区）	244,000 円															
計	4,617,697 円															

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	02	防災活動事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,447	8,093	6,892			1,201	354	P. 302	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>伊万里市地域防災計画に基づき、国、県など関係機関との連携を図り、防災体制の充実に努めました。</p> <p>自然災害対策では、平成24年度から3か年をかけ、すべての行政区において作成された防災マップを活用した各行政区での防災訓練の実施を推進しました。</p> <p>また、「伊万里市防災講演会（地区防災委員研修会）」を開催し、上峰町在住で「日本防災士会」や「佐賀県防災士会」、「佐賀県地域防災支援アドバイザー」として地域全体の防災意識を高める活動をされている林眞敏氏による講演会により、地区防災会の活動強化を図りました。</p> <p>さらに、災害発生時に主体的に行動する力を身に付けられるよう、中学生を対象に防災教育を実施しました。</p> <p>原子力災害対策では、避難計画の内容や避難所マップを掲載した伊万里市原子力防災のてびきを作成し、全戸配布しました。</p> <p>また、障害や病気により速やかに配布場所に受取りに行くことができない方などに対し、安定ヨウ素剤の事前配布を行うとともに、佐賀県原子力防災訓練において、鹿島市への住民避難訓練を実施し、関係機関の連携強化と住民の防災意識の高揚に努めました。</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	03	災害応急対策事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,927	5,894				5,894	33	P. 304	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>自然災害の発生を最小限に抑えるため、災害時の対応を行いました。</p> <p>平成30年7月豪雨災害では、降り始めからの総雨量442ミリに上り、市内全域に避難勧告を発令しました。また、伊万里市では50年に1度といわれる大雨特別警報が初めて発表されました。</p> <p>○平成30年7月豪雨に係る支出の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食料代 163,740円 <ul style="list-style-type: none"> <li>おにぎり、弁当 259食</li> <li>菓子パン 443個</li> <li>カップ麺 100個</li> <li>お茶 572本</li> </ul> </li> <li>・毛布クリーニング代 195,200円 <ul style="list-style-type: none"> <li>クリーニング枚数 244枚</li> </ul> </li> <li>・し尿汲み取り費用 31,675円 <ul style="list-style-type: none"> <li>し尿汲み取り 10件</li> </ul> </li> <li>・災害廃棄物家電リサイクル料 2,614円 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯機1台</li> </ul> </li> </ul> <p>※決算額は、人件費5,495千円を含んでいます。</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費		
事務事業名	04	防災行政無線施設整備事業	5つのまちづくり			04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
110,455	110,454		112,600		△ 2,146	1	P. 304			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>災害時の避難勧告等の防災情報を市民に一斉にかつ迅速に伝達するため、平成28年度から平成30年度までを工期とする防災行政無線整備工事を行いました。</p> <p>(主な事業の概要)</p> <p>○工事名 伊万里市防災行政無線整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受注業者 日本コムシス・港電気商会建設共同企業体</li> <li>・契約金額 874,790,280円</li> <li>・契約工期 平成28年6月29日～平成31年2月8日 (実工期) 平成28年6月29日～平成31年2月1日</li> <li>・工事内容 屋外拡声子局37局の設置、防災行政無線とJアラート、ケーブルテレビ、緊急速報メール、あんあんメール、市ホームページとの連携等</li> <li>・平成30年度出来高 107,990,280円</li> </ul> <p>○業務名 伊万里市防災行政無線整備工事施工監理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受注業者 株式会社 建設技術研究所 佐賀事務所</li> <li>・契約金額 12,960,000円</li> <li>・契約期間 平成28年6月10日～平成31年2月8日 (実工期) 平成28年6月29日～平成31年2月1日</li> <li>・業務内容 工事の施工監理</li> <li>・平成30年度出来高 1,620,000円</li> </ul>										

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費		
事務事業名	05	防災行政無線施設管理事業	5つのまちづくり			04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,210	2,793				2,793	417	P. 304			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>防災行政無線施設の維持管理を行いました。</p> <p>(維持管理の主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料 防災行政無線施設の中継局1局、再送信局2局、屋外拡声子局178局</li> <li>・ASP利用料 防災行政無線とJアラート、市ホームページ、ケーブルテレビ、緊急速報メール、防災ネット「あんあん」の連携、職員連絡メールシステム等</li> <li>・IP無線利用料、簡易無線利用料 市役所と町(地区)公民館及び滝野小学校間の停電時における連絡用無線</li> <li>・防災ネット「あんあん」 登録メール</li> <li>・防災行政無線電波利用料 親局1局、中継局1局、再送信局2局、可搬型局1局</li> </ul>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	02	学校適応指導教室運営事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,774	3,743				3,743	31	P. 310			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>不登校児童生徒の問題は、義務教育上重要な課題となっており、これに対応するため、平成7年度から生涯学習センター内に学校適応指導教室「せいら」を開設し、平成19年度からは市内全域での対応を充実させるため旧ポリテクセンター内に1教室（西教室）を増設しました。室長1人、指導員2人体制で不登校児童生徒への支援を行い、平成30年度には、通級者20人のうち3人が学校復帰を果たしました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	03	スクールカウンセラー配置事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,989	2,984	994			1,990	5	P. 310			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>教育相談の専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー4人を拠点校に配置し、全小学校で巡回相談を行っており、不登校やいじめなど子どもや保護者が抱える悩みについての相談や診断等の適切なカウンセリングを、1日4～8時間、1か月に1～5日程度実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点校：伊万里小、大坪小、南波多郷学館、滝野小</li> <li>・相談件数：456件</li> <li>・相談人数：延 632件</li> </ul>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	04	学力向上対策事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
580	580				580	0	P. 310			
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>										
<p>伊万里市学力向上対策推進委員会に、知能検査や漢字検定作成等の事業委託を行い、児童生徒の個性と能力に応じた基礎学習の定着・向上と教職員の指導力向上を図りました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	08	特別支援児童生徒サポート事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
50,368	46,368				46,368	4,000	P. 310			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由等の特別な支援を必要とする児童生徒が安心して充実した学校生活を送るため、その介助、援助を行う支援員を配置して学習・生活・自立を支援する事業で、支援員として50人を配置しました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	11	教科書購入事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,486	9,426			6,400	3,026	60	P. 312			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学習指導要領改正により平成30年度から教科となった小学校道徳の教師用教科書及び指導書を購入するとともに、平成31年4月からの使用に向けて、小学校は国語・算数・社会・理科の4教科、中学校は国語・数学・社会・理科の4教科のデジタル教科書を購入するなど学習指導の充実及び学力向上を図りました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	14	いじめ問題対策事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
670	536	9			527	134	P. 312			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>平成27年3月の伊万里市いじめの防止等に関する条例制定に伴い、いじめ防止対策を実効的に行うための専門機関として、市にいじめ問題対策委員会を、全学校にいじめ対策委員会を設置し、児童生徒が安心して生活し、健やかに成長することができる環境づくりに努めました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	22	デジタル教科書導入研究事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
250	250				250	0	P. 314			
【主要な事務事業の概要・成果】										
デジタル教科書の導入にあたり、デジタル教科書の活用を推進し、教職員の指導力を向上させるため、伊万里市ICT研究委員会に事業委託し、各種研修会の実施、効果的な使用方法の研究及び導入教科の選定などを行いました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	23	学校運営交付金事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,300	3,300				3,300	0	P. 314			
【主要な事務事業の概要・成果】										
子どもや地域の状況に応じた特色ある学校づくりを推進するとともに、学校現場で発生する様々な課題に対応し、円滑な学校運営を図るため、平成30年度から、伊万里市小中学校校長会に、校長の裁量により用途を決定できる交付金を交付しました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	24	公立幼稚園運営交付金事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
115	115				115	0	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
子どもや地域の状況に応じた特色ある幼児教育を推進するとともに、幼稚園で発生する様々な課題に迅速に対応するため、平成30年度から、黒川幼稚園に、園長の裁量により用途を決定できる交付金を交付しました。										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	01	小学校管理事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 教育総務課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財源内訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
189,744	187,963				532	187,431	1,781	P. 316		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>小学校14校及び義務教育学校（前期）1校において、児童の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、学校の運営・維持管理の経費として187,963千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費28,747千円を含んでいます。</p>										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費																																					
事務事業名	03	小学校施設環境改善事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり																																						
担当部課	教育委員会 教育施設課			施策		10	学校教育の推進																																						
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財源内訳				不用額 (千円)	決算書																																					
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																							
517,737	12,566			3,200	7,200	2,166	505,171	P. 318																																					
【主要な事務事業の概要・成果】																																													
<p>小学校及び義務教育学校前期課程における教育環境の改善を図るため、大川内小学校のトイレ改修に向けた実施設計と、すべての普通教室へのエアコンの整備に向けた実施設計を行いました。</p> <p>この内エアコンの整備については、当初は平成30年度から4年間に整備する計画でしたが、国の補正予算による臨時特例交付金に合わせて計画を前倒しし、すべて平成30年度の事業として実施することになりました。このためエアコンの設置工事については次年度に繰り越して実施する計画です。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。 ※不用額には、令和元年度への繰越明許費357,118千円を含みます。</p> <p>エアコンを整備した教室数</p>																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th><th>整備教室数</th><th>学校名</th><th>整備教室数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊万里小学校</td><td>23</td><td>大川小学校</td><td>8</td></tr> <tr> <td>牧島小学校</td><td>5</td><td>松浦小学校</td><td>8</td></tr> <tr> <td>大坪小学校</td><td>24</td><td>二里小学校</td><td>11</td></tr> <tr> <td>立花小学校</td><td>22</td><td>東山代小学校</td><td>16</td></tr> <tr> <td>大川内小学校</td><td>8</td><td>滝野小学校</td><td>3</td></tr> <tr> <td>黒川小学校</td><td>8</td><td>山代東小学校</td><td>9</td></tr> <tr> <td>波多津小学校</td><td>7</td><td>山代西小学校</td><td>5</td></tr> <tr> <td>南波多郷学館 前期課程</td><td>6</td><td>計</td><td>163</td></tr> </tbody> </table>										学校名	整備教室数	学校名	整備教室数	伊万里小学校	23	大川小学校	8	牧島小学校	5	松浦小学校	8	大坪小学校	24	二里小学校	11	立花小学校	22	東山代小学校	16	大川内小学校	8	滝野小学校	3	黒川小学校	8	山代東小学校	9	波多津小学校	7	山代西小学校	5	南波多郷学館 前期課程	6	計	163
学校名	整備教室数	学校名	整備教室数																																										
伊万里小学校	23	大川小学校	8																																										
牧島小学校	5	松浦小学校	8																																										
大坪小学校	24	二里小学校	11																																										
立花小学校	22	東山代小学校	16																																										
大川内小学校	8	滝野小学校	3																																										
黒川小学校	8	山代東小学校	9																																										
波多津小学校	7	山代西小学校	5																																										
南波多郷学館 前期課程	6	計	163																																										



款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	01	小学校遠距離児童通学支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
20,047	18,233	5,615				12,618	1,814	P. 320		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>小学校への通学距離4km以上の遠距離通学児童6人及び学校統合により遠距離通学となった児童51人に対する通学費補助を行うとともに、黒川小学校及び波多津小学校にスクールバスを、南波多郷学館に通学用タクシーをそれぞれ運行することにより、遠距離通学児童に係る通学費の負担軽減を図りました。</p>										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	02	小学校要保護・準要保護児童就学援助事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
19,575	18,746	57				18,689	829	P. 320		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>また、平成31年度入学者を対象に新入学学用品費の入学前支給を行いました。 (対象児童数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童 7人</li> <li>・準要保護児童 369人（うち33人は平成31年度入学者）</li> </ul>										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	03	小学校パソコン管理事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
44,223	43,116			10,137		32,979	1,107	P. 320		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>情報化社会に対応する能力を養うためにはICT教育環境の整備が必要であり、また、教職員の校務処理においてもパソコン整備が必要であるため、小学校の学習用タブレットパソコンや校務用パソコンその他維持管理等を行いました。</p> <p>また、学校図書館を学校ごとに電算化し、蔵書管理システムで管理することで、図書検索機能の充実や貸出業務の効率化による学校図書館の機能充実を図りました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち5,300千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	01	中学校管理事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
132,331	130,995			637	130,358	1,336	P. 322			
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>中学校7校及び義務教育学校（後期）1校において、生徒の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、学校の運営・維持管理の経費として130,995千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費55,254千円を含んでいます。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費																									
事務事業名	03	中学校施設環境改善事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり																									
担当部課	教育委員会 教育施設課				施策	10	学校教育の推進																										
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																										
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																												
119,696	40,269		28,300	11,900	69	79,427	P. 324																										
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>中学校及び義務教育学校後期課程における教育環境の改善を図るため、伊万里中学校を除くすべての普通教室へのエアコンの整備に向けた実施設計を行い、設置工事に着手しました。</p> <p>エアコンの整備については、当初は平成30年度から4年間に整備する計画でしたが、国の補正予算による臨時特例交付金に合わせて計画を前倒しし、すべて平成30年度の事業として実施することになりました。このためエアコンの設置工事については次年度に繰越して実施しています。</p> <p>また伊万里中学校については、校舎の改築工事を控えていることから、新校舎へ引っ越しまでの間はエアコンをレンタルにて整備することとしています。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。          ※不用額には、令和元年度への繰越明許費61,341千円を含みます。</p> <p>エアコンを整備した教室数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th><th>整備教室数</th><th>学校名</th><th>整備教室数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊万里中学校</td><td>20</td><td>東陵中学校</td><td>6</td></tr> <tr> <td>啓成中学校</td><td>13</td><td>国見中学校</td><td>13</td></tr> <tr> <td>青嶺中学校</td><td>7</td><td>滝野中学校</td><td>2</td></tr> <tr> <td>南波多郷学館 後期課程</td><td>4</td><td>山代中学校</td><td>7</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td colspan="2">72</td></tr> </tbody> </table>										学校名	整備教室数	学校名	整備教室数	伊万里中学校	20	東陵中学校	6	啓成中学校	13	国見中学校	13	青嶺中学校	7	滝野中学校	2	南波多郷学館 後期課程	4	山代中学校	7	計		72	
学校名	整備教室数	学校名	整備教室数																														
伊万里中学校	20	東陵中学校	6																														
啓成中学校	13	国見中学校	13																														
青嶺中学校	7	滝野中学校	2																														
南波多郷学館 後期課程	4	山代中学校	7																														
計		72																															

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	01	中学校遠距離生徒通学支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
18,572	17,747					17,747	825	P. 324		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学校統合により遠距離通学となった生徒6人に対する通学費補助を行うとともに、青嶺中学校にスクールバスを、東陵中学校に通学用タクシーをそれぞれ運行することにより、遠距離通学生徒に係る通学費の負担軽減を図りました。</p> <p>また、自転車通学する要保護及び準要保護に認定された生徒12人に安全装備費（ヘルメット代）の補助を行いました。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	02	中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
20,461	19,299	107				19,192	1,162	P. 324		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>また、平成31年度入学者を対象に新入学学用品費の入学前支給を行いました。 (対象生徒数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護生徒 5人</li> <li>・準要保護生徒 272人（うち61人は平成31年度入学者）</li> </ul>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	03	中学校パソコン管理事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
32,323	31,900				4,126	27,774	423	P. 324		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>情報化社会に対応する能力を養うためにはICT教育環境の整備が必要であり、また、教職員の校務処理においてもパソコン整備が必要であるため、中学校の学習用タブレットパソコン及び校務用パソコンその他維持管理等を行いました。</p> <p>また、学校図書館を学校ごとに電算化し、蔵書管理システムで管理することで、図書検索機能の充実や貸出業務の効率化による学校図書館の機能充実を図りました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち1,900千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	08	中学校放課後等補充学習事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,184		1,089	555			534	95	P. 326
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>学習内容の定着が十分でない生徒に対して、学習習慣を確立し、基礎学力の定着と学習への意欲づけを図るため、地域の人材を活用し、放課後や長期休業中に補充学習を中学校6校（伊万里、啓成、青嶺、東陵、国見、山代）で実施しました。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
事務事業名	01	小中一貫校整備事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 教育施設課			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
63,721		61,810				61,810	1,911	P. 326
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>南波多小学校と南波多中学校が、南波多郷学館として統合したことに伴い、旧南波多中学校の木造校舎の解体工事と、南波多郷学館の排水を農業集落排水へ接続するための工事等を行いました。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
事務事業名	02	中学校建設事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 教育施設課			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
40,479		40,380		30,100		10,280	99	P. 326
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>伊万里中学校の耐震化に伴う校舎の全面的な改築等に向けて、伊万里中学校建設促進委員会と協議しながら実施設計及び地質調査を行いました。 また伊万里中学校の学校用地としての旧伊万里区検察庁跡地の購入に向けて、当該用地の不動産鑑定評価を行いました。</p>								

款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
事務事業名	01	公立幼稚園管理運営事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 教育総務課			施 策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
33,521		32,867			4,437	28,430	654	P. 326
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期であり、少子化の時代を迎え、幼児の教育や子育て支援の充実を図るうえで幼稚園の役割は、ますます大きなものになってきています。</p> <p>このため、公立幼稚園では、集団生活や自然体験等を取り入れるなど、幼児が身近な人たちとの関わりを深め、愛情や信頼感を育むための教育を進めるとともに、放課後や長期休業中の預かり保育事業を実施して、保護者の子育て支援に努めました。</p> <p>黒川幼稚園で40人の園児に幼稚園教育を実施し、幼稚園の運営・維持管理の経費として、32,867千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費23,376千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	02	カブトガニ保護促進事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施 策		14	文化財の保護と活用
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,594		1,594			1,500	94	0	P. 330
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>カブトガニの保護活動を充実させるため、その活動の拠点施設である「伊万里湾カブトガニの館」を運営する『牧島のカブトガニとホテルを育てる会』に対し、施設運営費の補助金として1,562千円を支出し、平成30年度は3,195人の入館者がありました。</p> <p>また、カブトガニ研究調査業務委託として16千円を、伊万里市カブトガニを守る会補助金として16千円をそれぞれ支出しました。</p> <p>平成30年度のカブトガニ産卵つがい数は、205つがいが確認されました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	
事務事業名	06	市美術展開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施 策		13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	60	決算額 (千円)	60	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
							60	0	
								P. 332	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>									
<p>創作意欲に溢れる作品を公募し、展示することにより、本市美術の現状を明らかにするとともに、広く市民各層に美術鑑賞の機会を提供し、本市の文化芸術の振興を図るため、「伊万里市美術展」を市民センター文化ギャラリーで部門別の3期に分けて開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催：市美術展実行委員会（書5人、絵画2人、写真1人、工芸3人、計11人で組織）、市教育委員会</li> <li>・前期（5月 9日～5月13日）：書部門（出品数 316点）</li> <li>・中期（5月16日～5月20日）：写真・工芸部門（出品数 写真 65点、工芸 42点）</li> <li>・後期（5月23日～5月27日）：絵画部門（出品数 57点）</li> </ul> <p>3部門合計：出品数 480点、入場者数 延1,333人</p>									

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	
事務事業名	09	同和問題講演会開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施 策		12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	574	決算額 (千円)	407	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
				386			21	167	
								P. 334	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>									
<p>同和問題に対する市民の意識高揚を図るため、8月の同和問題啓発強調月間において同和問題講演会を開催し、その経費として407千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日 平成30年8月28日（火）</li> <li>・会 場 市民センター文化ホール</li> <li>・講 師 落語家 桂ぼんぼ娘 氏</li> <li>・参加者 488人</li> </ul>									

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	10	同和教育集会所管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策	12	人権教育と啓発の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,718	3,689	542			3,147	29	P. 334	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>同和問題の早期解決に向けて、同和教育集会所において、次の人権啓発交流事業を行い、その経費として3,689千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用人員 806人</li> <li>・料理教室 6回／年</li> <li>・粘土教室 12回／年</li> </ul>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費																					
事務事業名	12	社会人権・同和教育団体支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり																						
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策	12	人権教育と啓発の推進																							
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																						
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																								
1,440	1,440	480			960	0	P. 336																						
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>																													
<p>市民の人権意識の浸透による「人権文化の創造」をめざして、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の早期解決を図るため、「市人権・同和教育推進協議会」との協働で、地域に密着した各種研修講座を開催し、その経費として市人権・同和教育推進協議会に対し委託料1,440千円を支出しました。</p>																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導者育成講座</td> <td>12</td> <td>474</td> </tr> <tr> <td>地区巡回講座</td> <td>42</td> <td>1,254</td> </tr> <tr> <td>P T A等研修講座</td> <td>40</td> <td>2,090</td> </tr> <tr> <td>企業・職場研修講座</td> <td>36</td> <td>1,944</td> </tr> <tr> <td>住民啓発事業</td> <td>69</td> <td>2,118</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>199</td> <td>7,880</td> </tr> </tbody> </table>									事業名	実施回数	参加者数	指導者育成講座	12	474	地区巡回講座	42	1,254	P T A等研修講座	40	2,090	企業・職場研修講座	36	1,944	住民啓発事業	69	2,118	計	199	7,880
事業名	実施回数	参加者数																											
指導者育成講座	12	474																											
地区巡回講座	42	1,254																											
P T A等研修講座	40	2,090																											
企業・職場研修講座	36	1,944																											
住民啓発事業	69	2,118																											
計	199	7,880																											

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	13	市内遺跡確認調査事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策	14	文化財の保護と活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,625	1,624	1,104			520	1	P. 336	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>埋蔵文化財は、地域の歴史を正しく理解するための貴重な歴史的財産です。このため、開発事業との調整を図り、埋蔵文化財の保護を円滑に進めるために、公共や民間の開発について調整を行い、13件の確認調査を実施し、これらに要した経費として国等の補助事業を活用して1,624千円を支出しました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	15	史跡大川内鍋島窯跡学術調査事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策	14	文化財の保護と活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,632	1,631	1,108		500	23	1	P. 336	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>大川内山にある史跡大川内鍋島窯跡の将来的な保存・整備・活用を図り、地域活性化に資するため、史跡地内の日峯社下窯跡において、国県の補助金を活用し遺構の範囲や性格さらに歴史的変遷を確認する発掘調査を実施しました。</p> <p>平成30年度の発掘調査では、窯跡の付帯施設である作業通路（製品や薪を運ぶための通路）と物原（失敗品の廃棄場所）を対象に行った結果、作業通路では改修痕跡を確認し、物原では堆積状況を確認しました。また、物原からは初期鍋島の破片や、海外輸出入磁器片なども出土しました。</p> <p>発掘調査の正確性と調査内容を充実させるため、学識経験者3人を調査指導委員として、延2回の調査指導会議を開催し指導を受けました。さらに、現地説明会を延3回開催し、発掘調査の成果を適時公表しました。これらに要した経費として1,631千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								



款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	16	市民音楽祭開催事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施 策	13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
117	117				117	0	P. 338	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>優れた芸術文化を鑑賞するとともに、市民参加型の文化の推進及び音楽を通じた世代間交流を図り、市民だれもが自由に参加し楽しむことを目的に「市民音楽祭」を開催し、市内を中心に活動する団体が、合唱・吹奏楽やバイオリン、箏、ハーモニカなど多彩な演奏や歌を披露しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主 催：市民音楽祭実行委員会（歌・合唱団体3人、器楽・重奏団体3人、計6人で組織）、市教育委員会</li> <li>・開催日：平成30年12月2日（日）</li> <li>・会 場：市民センター文化ホール</li> <li>・出場団体、出場者数：20団体 280人</li> <li>・入場者数：約290人（出場者数を差し引いた人数）</li> </ul>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	21	伊万里未来プランナー養成事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施 策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
267	259			200	59	8	P. 338	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>将来に向けたふるさとづくりの推進とまちづくりの担い手人材の育成を図るため、市内在住の高校生18人を対象に、地域づくり活動に必要なコミュニケーション能力や活動の実践者との意見交換などの講座を3回開催しました。（延43人の参加）</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	22	明治維新150年記念偉人顕彰事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		14	文化財の保護と活用
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,500		3,500	2,333		1,100	67	0	P. 338
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>本市の幕末・明治維新における偉人や偉業について市民等が所蔵する遺品等の調査研究を行い、その調査成果を基に「幕末・明治と伊万里の人」展を歴史民俗資料館で平成30年11月10日から平成31年1月20日まで開催し広く県民、市民に紹介しました。開催期間中837人の入場者数がありました。また、展示内容の理解を深めるためパンフレットを作成し展示会場で配布しました。</p> <p>顕彰事業に関わるイベントとして小学生による「幕末・明治の伊万里の偉人」の調べ学習による成果をまとめ（壁新聞や個人レポート）、資料館に展示し、優秀作品を表彰しました。</p> <p>開催期間中に一般を対象とした記念講演会を開催し、また市内小学校の3校で出前講座を開催しました。調査成果は冊子にまとめ、市内小・中学校や図書館等に配付しました。</p> <p>これらの業務は、伊万里市郷土研究会に委託して実施し、これらに要した経費として3,500千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	23	自治区活動促進事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,500		2,500			2,500	0	0	P. 338
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、東山代町川内野区における屋外放送設備（無線式放送設備）の整備を行い、生活情報や災害発生時の的確な情報伝達を可能とし、コミュニティ活動の活性化を図りました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	01	青少年育成総務事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策			09	青少年の健全育成の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
42	30				30	12	P. 340	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 複雑・多様化する青少年問題及びいじめ問題に対して、関係機関との連携対応を図るため、平成30年11月29日に青少年問題対策連絡協議会を開催し、各関係機関の対応等の状況などについて情報共有や意見交換等の審議を行いました。（会長：教育長、副会長：社会教育委員委員長、外 委員13人）								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	02	青少年相談事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策			09	青少年の健全育成の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,771	1,769				1,769	2	P. 340	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b> 青少年や保護者等が抱える悩みに対して、相談者が気軽に来所または電話により相談できる体制・環境を整え、青少年センターの相談機能がより充実することを目的として青少年相談室を設置し、年間103件の相談に応じました。また、電話相談案内カード3,500枚を作成し、学校を通じて市内の児童・生徒に配付しました。  ・相談業務委託先：青少年なやみ相談つくしの会（校長OB等7人） ・開設日時：土曜日・日曜日、祝日、年末年始休日を除く、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	03	青少年育成市民会議支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
433	433				433	0	P. 340	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>青少年健全育成のための市民運動事業費補助として、青少年育成市民会議に433千円を支出し、各町青少年育成町民会議や関係団体の取り組み支援や組織強化を行うとともに、自然体験や平和学習、親子のふれあいを通して子どもたちの自主性や協調性を培うため、関係団体と連携してキャンプ等各種事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊万里サマーキャンプ 7月27日～8月1日（5泊6日）沖縄県（本島、渡嘉敷島） 参加者…小学5・6年生8人、中学1・2年生3人、指導者7人 計18人</li> <li>・チャレンジキャンプ 8月24日～8月27日（3泊4日）山代町久原 参加者…小学4・5年生5人、指導者等16人 計21人</li> <li>・スタミナ焼肉オリエンテーリング 3月18日開催、都川内ダム周辺、 参加者…64チーム、267人</li> </ul>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	04	放課後子ども教室開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
586	582	380			202	4	P. 340	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>地域住民の参画のもと、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）として、7公民館（伊万里・大坪・立花・大川内・牧島・黒川・山代）で「放課後子ども教室」（8教室）を開催し、子どもたちと勉強やスポーツ、文化活動などの交流活動を推進しました。（子ども延1,492人参加）</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	03	伊万里塾開催事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
490	461				461	29	P. 342	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民の郷土意識を高め、地域の伝統文化を活かしたまちづくりにつながる学習と実践活動の場として、中央公民館と13地区公民館で「伊万里塾」を開設しました。</p> <p>・講座開催数111回、市民延1,944人参加</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	04	子ども伊万里塾開催事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,100	996			900	96	104	P. 342	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>将来の地域づくりの担い手人材の育成事業の一つとして、学校・家庭・地域の連携により小学生を主な対象として、郷土の歴史や文化、産業、遊び等の学習講座を開催しました。</p> <p>平成28年度から順次実施地区を拡大し、平成30年度は子ども伊万里塾実行委員会と、市内全地区において取り組みました。</p> <p>・講座開催数 118回 延3,570名参加</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	05	大坪保育園・公民館複合施設整備事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策	08	生涯学習の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,071	2,933			2,933	0	138	P. 342	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>大坪公民館と大坪保育園を複合施設として整備するための基本設計を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計業務委託料 6,102,000円 (面積により按分 教育費2,933,280円、民生費3,168,720円)</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、まちづくり基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	06	自治公民館新改築支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策	08	生涯学習の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,000	15,000			15,000	0	0	P. 344	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、波多津町中山区の自治公民館の建築及び備品の整備を行い、今後の地域住民の拠点施設として、交流活動やコミュニティ活動のさらなる活性化に寄与しました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	01	図書館管理運営事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
103,834	102,173			274	101,899	1,661	P. 344	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>平成30年度は282日開館した中で、施設利用としては、展示コーナー等の利用日数は247日間、図書館が主催した講演会などの参加者数は3,462人、市民が主体となって行った会議や研修会、講演会などの参加者数は6,492人でした。</p> <p>施設の維持管理等に59,458千円を支出しました。そのうち第五次図書館システム・機器更新等業務図書館システム等保守点検業務委託料に1,133千円、同システム賃貸借料に2,456千円、自動車図書館運転等業務委託料に3,226千円を支出しました。また、肥前さが幕末維新博覧会関連事業としてミステリー作家4人を招き、トークショー&amp;サイン会を開催しました。その経費として講師謝礼に245千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費42,715千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	02	図書館資料収集事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,000	17,997			17,900	97	3	P. 346	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民図書館の利用状況は、個人登録者数43,769人、団体登録1,036団体、利用人数88,646人、貸出点数425,014点となっています。また、調査相談(レファレンス)が14,109件、予約の受付件数が9,986件でした。</p> <p>平成30年度は図書館資料として、新たに本館用蔵書に7,719冊、自動車図書館ぶっくん用として996冊を購入し、加えて雑誌、視聴覚資料の購入を行いました。この経費として17,997千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	03	ブックスタート事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策	08	生涯学習の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
553	553			553	0	0	P. 346	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>ブックスタート事業は、毎月3か月児健診の際、当事業の主旨を保護者に説明した上で、4冊の絵本の中から2冊を手渡し、併せて赤ちゃんと保護者にボランティアや図書館職員が読み語りを行うというものです。</p> <p>平成30年度は12回実施して435人（99.8%）の参加があり、配布用の絵本の経費等として553千円を支出しました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	04	家読推進事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策	08	生涯学習の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
780	762			705	57	18	P. 346	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>平成30年度はうちどく推進講演会として、講師に鳥取県境港市の学校図書館司書であるしまだようこ氏を招き、手作り絵本のワークショップと講演会を行い、40人の参加がありました。その講師謝礼と、旅費及び諸経費を含め、合計108千円を支出しました。</p> <p>また、「第3回伊万里市民図書館・学校図書館を使った調べる学習コンクール」を開催して、小・中学校から募集を行い、優秀な作品を表彰しました。応募点数(91点)の中から入賞作品(17点)を表彰するとともに、最優秀賞の2点を全国コンクールへ推薦しました。このコンクール開催に係る諸経費111千円を支出し、さらにうちどくを広げるため、出前講座の「伊万里うちどく広め隊」の派遣(4回)に謝礼40千円を支出しました。</p> <p>加えて、図書館振興財団の助成金を活用し、学校図書館研修会に大串夏身氏と矢野めぐみ氏を講師に招き、合わせて51人が参加しました。また「わくわくワークノート」作成に係る印刷製本費や「どきどきミステリーツアー」でのバス借上げ料など、事業費499千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち200千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								



款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	01	歴史民俗資料館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	14	文化財の保護と活用	
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,572		2,565			9	2,556	7	P. 346
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>歴史民俗資料館では、伊万里市の歴史や文化、自然を紹介する常設展を行うと共に、企画展として「伊万里のいきもの展」と「幕末・明治と伊万里の人展」を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「伊万里のいきもの展」 8月 1日～8月31日</li> <li>・「幕末・明治と伊万里の人展」 11月10日～平成31年1月20日</li> </ul> <p>このための施設の管理運営に要する経費として2,565千円を支出し、平成30年度入館者数は2,345人でした。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	02	陶器商家資料館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	14	文化財の保護と活用	
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,567		1,562				1,562	5	P. 348
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>陶器商家資料館では、市重要文化財の旧犬塚家住宅である建物の公開と併せて「古伊万里」などの古陶磁器や商家に関する文書や調度品などの展示を行い、このための施設の管理運営に要する経費として1,562千円を支出しました。これらによる平成30年度の入館者数は2,721人でした。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	03	鍋島ギャラリー管理運営事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	14		文化財の保護と活用
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,422		3,413			450	2,963	9	P. 348

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里・鍋島ギャラリーでは、市内外からの来訪者へ、鍋島焼や古伊万里の歴史や伝統文化に対する理解を深めるとともに観光にも活用するため、所蔵する優品の常設企画展を開催しました。

- ・「色絵磁器 色鍋島と金襴手古伊万里展」 平成30年 2月 3日～ 6月 3日
- ・「青い鍋島焼 鍋島染付の世界展」 6月16日～11月11日
- ・「徳川将軍家への献上磁器展」 11月17日～平成31年 1月14日
- ・「鍋島焼の美と輸出古伊万里の美展」 平成31年 2月 3日～

※上記4企画展で市所蔵の鍋島焼や古伊万里など延168件256点を展示

※年間来館者数 3,055人

このほか、大川内山の秋の窯元市に協賛して、伊万里・有田焼伝統産業会館においても本市が所蔵する古陶磁器を広く一般に展示公開しました。

これらの企画展の開催など、施設の管理運営に要する経費として3,413千円を支出しました。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	コミュニティーセンター建設費
事務事業名	01	波多津町「小さな拠点」づくり基幹拠点整備事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	08		生涯学習の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
16,169		15,592				15,592	577	P. 350

【主要な事務事業の概要・成果】

平成30年4月の波多津町コミュニティーセンターの開館に伴い、旧波多津公民館を解体し、跡地を舗装し駐車場として整備しました。

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	01	保健体育総務事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,621	4,477				4,477	144	P. 350	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民のスポーツ推進を図るため、各町3人ずつ計39人に委嘱しているスポーツ推進委員に対して、各種スポーツの見識を深め、指導技術を向上させることを目的として、毎月の研修会の開催や全国及び九州規模の研究大会等への参加を推進しました。</p> <p>また、関係団体の代表者や学識経験者により組織され、本市のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議していただくため設置している「伊万里市スポーツ推進審議会」を3月に開催しました。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	02	ニュースポーツ大会開催事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
80	74				74	6	P. 350	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民が気軽にスポーツを楽しみ、心身の健康を維持する機会を創出するため、スポーツ推進委員等を指導者として各町でのペタンク、ソフトバレーボール等の各町ニュースポーツ教室や市民グラウンド・ゴルフ大会などの各種大会を開催しました。</p> <p>特に、小・中学生を対象としたニュースポーツ大会では、運動部に所属していない児童生徒の参加を積極的に呼びかけ、スポーツの楽しさや仲間意識の醸成など、生涯スポーツの推進に大きく寄与しました。</p>								
大 会 名						参加チーム数等	参加者数	
第21回市民グラウンド・ゴルフ大会						66チーム	420人	
第12回市民ソフトバレーボール大会						20チーム	106人	
教育長杯第9回小学生スポーツ・チャレンジ・ゲーム						3校	33人	
教育長杯第11回中学生ニュースポーツフェスティバル						6校	51人	
第31回市長杯争奪市民ゲートボール大会						18チーム	109人	
伊万里スポーツデー（第8回伊万里市民ペタンク大会）						（台風のため中止）		
伊万里スプリングスポーツデー （第26回伊万里さわやかスポレク祭）						33チーム	152人	
伊万里スプリングスポーツデー （第20回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル）						（雨天のため中止）		

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	03	競技スポーツ大会開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
383	344				344	39	P. 350	

【主要な事務事業の概要・成果】

各競技団体と連携し、小・中学校及び高等学校の野球大会や、国見台陸上競技選手権大会など各種スポーツ大会を開催しました。

特に、国見台陸上競技選手権大会は、54回目を数える歴史ある大会であり、延3,000人を超える参加者がありました。

大会名	参加チーム数等	優勝チーム
第46回市民軟式野球選手権大会	15チーム	ティーエム物流
第41回市長旗争奪高等学校野球大会	5校	春季：有田工業高等学校 秋季：有田工業高等学校
第45回市民早朝ソフトボール大会	一部 12チーム 二部 24チーム	一部：プログレス 二部：今岳ソフトボールクラブ
第54回国見台陸上競技選手権大会	延3,317人	
市長旗争奪第40回中学生野球大会	8校	東陵中学校
市長旗争奪第45回少年野球大会	11チーム	二里少年野球
第41回市長旗争奪 ママさんナイターバレーボール大会	一部 5チーム 二部 6チーム	一部：いまり啓成A 二部：南波多

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	04	スポーツ団体支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,767	2,767				2,767	0	P. 352	

【主要な事務事業の概要・成果】

市体育協会、各町体育協会、市スポーツ少年団に対し、その活動に要する経費の支援を行い、子どもから大人までスポーツに親しむ環境づくりを行いました。

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	05	県民体育大会出場支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
921	920				920	1	P. 352	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>10月20日、21日に武雄・鹿島・嬉野地区を中心に開催された「第71回県民体育大会」に出場する選手、チームに旅費等の出場経費を支援するとともに、出場選手強化費補助金を交付しました。</p> <p>・大会成績 市の部 第4位</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	06	市内一周駅伝競走大会開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
247	246				246	1	P. 352	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>各町におけるスポーツの普及振興ならびに市内の長距離選手発掘のため、11月25日に、市内一周（全12区間60.3km）をコースとする「第65回市内一周駅伝競走大会」を開催しました。</p> <p>・大会成績 優勝：山代町 準優勝：立花地区 第3位：黒川町 躍進賞：牧島地区</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費	
事務事業名	07	競技スポーツ全国大会等出場支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	928	決算額 (千円)	928	財源内訳				不用額 (千円)	0
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						900	28		
								P. 352	

【主要な事務事業の概要・成果】

競技スポーツの全国・九州レベルの大会に出場した団体・個人（16件69人）に対し、出場に要した経費の一部を助成しました。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

助成を行った大会	開催地	対象人員
全国大会（10大会）		45人
第65回全日本勤労者弓道選手権大会	茨城県	3人
第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会	東京都	2人
第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会	東京都	2人
第33回全日本壮年ソフトボール大会	福岡県	18人
第38回全日本バレーボール小学生大会	神奈川県	11人
ソニー生命カップ第40回全国レディーステニス全国決勝大会	東京都	1人
平成30年度全日本卓球選手権大会（カデットの部）	宮城県	2人
第2回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会	千葉県	2人
第16回全国ホープス選抜卓球大会	岐阜県	2人
第16回全国ホープス選抜卓球大会	岐阜県	2人
九州大会（6大会）		24人
第36回九州少年柔道大会	福岡県	2人
第36回九州少年柔道大会	福岡県	2人
第23回全九州卓球選手権大会（小学校の部）	沖縄県	2人
第23回全九州卓球選手権大会（小学校の部）	沖縄県	2人
第6回九州地区U-12サッカーフェスティバルin宮崎	宮崎県	14人
2019九州選抜ジュニアダブルス選手権大会（テニス）	沖縄県	2人

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費	
事務事業名	08	ウォーキング大会開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	300	決算額 (千円)	300	財源内訳				不用額 (千円)	0
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						300	0		
								P. 352	

【主要な事務事業の概要・成果】

市民が気軽に参加できる健康づくりの場を創出するとともに、市外の方に本市の魅力を発信するため、市内外から516人に参加いただき、『魅力あふれる夢のまち 伊万里ウォーク2018』を11月23日に開催しました。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	09	スポーツ合宿誘致事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,610		2,208			2,200	8	402	P. 352
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>競技力の向上を図るとともに市外の方へ伊万里をPRするため、市内の体育施設を使用し、かつ市内の宿泊施設に宿泊して行う高校から大学までのスポーツ団体の合宿に対し、宿泊費の一部を助成しました。その結果、25団体 延1,516人を誘致しました。</p> <p>特に、高校陸上合宿「伊万里アスリート・アカデミー」では、夏（8月）と冬（1月）の実施が定着し、経済効果が上がっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成要件：2泊以上の宿泊で、延宿泊者数が20人以上の場合</li> <li>・助成内容：1人あたり1,500円/泊（1団体上限150,000円）</li> </ul> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	10	ハーフマラソン大会開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,000		2,000			2,000	0	0	P. 352
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>市制施行60周年を記念して、平成27年から日本陸連公認コースによるハーフマラソン大会を開催しています。</p> <p>5回目となる『伊万里ハーフマラソン2019』では、全国各地から3,842人のエントリーがあり、大きな賑わいを見せました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	11	スポーツ大会開催支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
386		165				165	221	P. 352
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>市民への「見るスポーツ」の場づくりと本市のスポーツ水準の向上を図るとともに、地域経済の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツ大会に対し、大会運営費の一部を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成要件：全国又は九州を統括する競技団体が主催又は主管する全国・九州規模の大会</li> <li>・助成率：市内宿泊が延200人以上の大会 3分の2 (限度額 500,000円) 市内宿泊が延200人未満の大会 2分の1 (限度額 500,000円)</li> <li>・助成大会：第40回全九州高等学校ホッケー競技大会 第13回全九州高等学校男女ソフトボール秋季大会</li> </ul>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費
事務事業名	01	体育施設管理運営事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
47,835		47,465			10,010	37,455	370	P. 354
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>本市スポーツ施設の核となる国見台運動公園をはじめ、市内各地の体育施設の管理を行うとともに、国見台武道館の屋根や波多津運動広場の夜間照明の移設など維持補修を行い、利用者が使いやすい環境づくりに努めました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち1,200千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								



款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費
事務事業名	02	散弾銃射撃場環境調査事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
14,196	2,707			2,700	7	11,489	P. 356	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>散弾銃射撃場の鉛問題の対策を検討するため「伊万里市散弾銃射撃場環境対策検討委員会」で策定されたアクションプランに基づき、射撃場内および場外の土壌調査、水質（表流水・地下水）調査を継続して行うとともに、大型沈砂池建設に必要なデータを収集するため、射撃場に沿って流れる河川の流量等調査を行いました。</p> <p>さらに、排水タンクの堆積物除去作業を地元協議会役員の立会いの下、継続して行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。                      ※不用額には、令和元年度への繰越明許費10,736千円を含みます。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	01	学校給食センター管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
181,800	179,423				179,423	2,377	P. 356	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>学校給食は、学校教育の一環として位置づけられ、適切な栄養の摂取による健康の保持増進、健全な食生活を営むことができる判断力や望ましい食習慣の養成などのために実施しています。</p> <p>このため、「伊万里産米を使用した完全米飯」や「ふるさと食材伊万里の日」を通して、地元産食材を積極的に採用するなど、栄養バランスのとれた給食の提供や食事マナーの指導に努めるとともに、民間委託をしている調理業務においても衛生管理の徹底を図り、安全で魅力ある学校給食の提供に努めました。</p> <p>なお、給食実施日は、年間192日、給食数は1日あたり約5,300食でした。</p> <p>※決算額は、人件費17,582千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	02	学校給食センターPFI事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
168,422	168,420				168,420	2	P. 358	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>PFI方式により整備した学校給食センターの維持管理及び給食の配送業務について、包括的かつ長期的な事業契約に基づき、安全で適正な運営と業務の効率化を図り、その経費として168,420千円を支出しました。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	03	学校給食運営委員会支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
168	168				168	0	P. 358	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>給食内容の決定や給食費の取りまとめ、学校給食用物資の購入等を行う市学校給食運営委員会（委員67人で構成）の、適正かつ円滑な運営を支援するため、補助金168千円を支出しました。</p>								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費
事務事業名	02	農業用施設災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
90,130	22,733	10,473	6,300	568	5,392	67,397	P. 358	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>国の農業用施設災害復旧事業に該当した被災38件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度発生災害施設件数 38件（道路18件、水路19件、ため池1件）</li> <li>・委託料 5,734千円</li> <li>・工事請負費 15,828千円</li> <li>・事務費 1,171千円</li> <li>・補助率(負担率)：国96.6%、市1.7%、地元1.7%</li> </ul> <p>※不用額には、令和元年度への繰越額67,273千円を含みます。</p>								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	02	農地災害復旧費
事務事業名	01	農地災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
34,748	10,978	4,801	2,600	322	3,255	23,770	P. 360	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>国の農地災害復旧事業に該当した被災21件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度発生災害農地件数 21件（田18件、畑3件）</li> <li>・委託料 4,850千円</li> <li>・工事請負費 5,871千円</li> <li>・事務費 257千円</li> <li>・補助率(負担率)：国92.0%、市4.0%、地元4.0%</li> </ul> <p>※不用額には、令和元年度への繰越額23,012千円を含みます。</p>								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	03	林道災害復旧費
事務事業名	02	林道災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 360	
26,892	9,672	4,002	1,700		3,970	17,220		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
平成30年7月の梅雨前線豪雨により被災した林道2路線の復旧工事、並びに1路線の地質調査業務委託を行いました。								
○工事請負費 5,664千円								
・林道大川眉山線災害復旧工事 2,780千円 (前金払) 請負者：有限会社 中島重機開発								
・林道滝野線災害復旧工事 1,609千円 請負者：株式会社 古賀建設								
・林道倉谷線災害復旧工事 1,275千円 請負者：株式会社 福川建設								
○委託料 3,988千円								
・林道大川眉山線地質調査業務委託 受託者：有限会社 山口地研								
※不用額には、令和元年度への繰越額10,915千円を含みます。								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	01	土木施設災害復旧事業 (単独、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 360	
40,158	26,507		22,300		4,207	13,651		
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
土木施設災害復旧事業(単独、現年)は、国庫補助対象とならない小規模な災害復旧工事を国庫補助事業に準じて実施するものです。								
平成30年7月豪雨等により被災した68箇所のうち、39箇所(河川22箇所、道路17箇所)の復旧工事を実施しました。								
残りの29箇所(河川14箇所、道路15箇所)は、翌年度へ繰り越して復旧を行います。								
※不用額には、令和元年度への繰越額13,651千円を含みます。								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	02	急傾斜地整備事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 道路河川課			施策		32	防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
52,469	27,763	13,694	10,800	4,298	△ 1,029	24,706	P. 362	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>県の補助による急傾斜地整備事業は、斜面の勾配が30度以上で崖高5m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が5戸以上の崖地が整備の対象となります。</p> <p>平成30年度は、申請があった15地区のうち、二里町川東（江湖の辻地区）外5箇所の崩壊防止工事を実施しました。</p> <p>残りの9地区については、翌年度へ繰り越して実施します。</p> <p>※不用額には、令和元年度への繰越額24,706千円を含みます。</p> <p>（平成30年度事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江湖の辻地区（二里町川東） 延長 L=14.0m モルタル吹付 A=135㎡</li> <li>・ 古里第1地区（南波多町古里） 延長 L=26.7m 植生マット A= 98㎡</li> <li>・ 大里2地区（二里町大里） 延長 L=15.0m 張コンクリート A= 37㎡</li> <li>・ 吉田1地区（大川内町吉田） 延長 L=12.0m モルタル吹付 A= 79㎡</li> <li>・ 大里地区（二里町大里） 延長 L=20.0m モルタル吹付 A=143㎡</li> <li>・ 馬臥地区（木須町木須東） 延長 L=15.0m モルタル吹付 A=264㎡</li> </ul>								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	03	急傾斜地整備促進事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 道路河川課			施策		32	防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,470	1,470		600	735	135	0	P. 362	
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>								
<p>県営急傾斜地崩壊対策事業は、斜面の勾配が30度以上で崖高10m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が10戸以上の崖地が整備の対象となります。</p> <p>地方財政法に基づき事業費の一部を市が負担するもので、平成30年度は市村2地区（大川内町市村）の県営事業に対する負担金として1,470千円を支出しました。</p> <p>（平成30年度事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県営事業負担金 1,470,000円（29,400,000円×5%）</li> </ul> <p>※県営事業</p>								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	04	土木施設災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
125,252	68,272	43,762	28,700		△ 4,190	56,980	P. 362	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき、異常気象により被災した公共土木施設の機能回復を行い、利用者の安全と機能を確保するものです。</p> <p>平成30年7月豪雨等により被災した36箇所のうち、19箇所（河川11箇所、道路8箇所）の復旧工事を実施しました。</p> <p>残りの17箇所（河川12箇所、道路5箇所）は、翌年度へ繰り越して復旧を行います。</p> <p>※不用額には、令和元年度への繰越額56,790千円を含みます。</p>								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	02	都市公園施設災害復旧費
事務事業名	01	都市公園施設災害復旧事業 (単独、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 観光戦略課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,000	430				430	1,570	P. 362	
<p><b>【主要な事務事業の概要・成果】</b></p> <p>平成30年7月豪雨により、藩窯公園内の法面の崩壊が発生したため、復旧工事を行いました。</p> <p>(主な支出内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事請負費：430千円（藩窯公園内1か所）</li> </ul>								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	01	水道公営企業費						
事務事業名	01	水道事業繰出金			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり						
担当部課		政策経営部 財政課			施策		24	上水道の整備						
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書						
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源								
117,191		117,191		16,700		100,491	0	P. 366						
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>														
<p>平成30年度は、上水道の整備に対して、企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金のほか、有田川取水・導水施設更新事業等に係る出資金の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。</p> <p>(繰出金の内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>・負担金、補助及び交付金</td> <td>43,917千円</td> </tr> <tr> <td>・投資及び出資金</td> <td>73,274千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>117,191千円</td> </tr> </table>									・負担金、補助及び交付金	43,917千円	・投資及び出資金	73,274千円	計	117,191千円
・負担金、補助及び交付金	43,917千円													
・投資及び出資金	73,274千円													
計	117,191千円													

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	02	工業用水道公営企業費						
事務事業名	01	工業用水道事業繰出金			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり						
担当部課		政策経営部 財政課			施策		18	工業の振興						
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書						
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源								
530,167		530,152				530,152	15	P. 366						
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>														
<p>平成30年度は、工業用水道の整備に対して、第2工業用水道事業、第3工業用水道事業及び第4工業用水道事業に係る企業債償還利子補助金、企業債償還元金出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。</p> <p>(繰出金の内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>・負担金、補助及び交付金</td> <td>120,220千円</td> </tr> <tr> <td>・投資及び出資金</td> <td>409,932千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>530,152千円</td> </tr> </table>									・負担金、補助及び交付金	120,220千円	・投資及び出資金	409,932千円	計	530,152千円
・負担金、補助及び交付金	120,220千円													
・投資及び出資金	409,932千円													
計	530,152千円													

会計名	国民健康保険特別会計	5つのまちづくり	01 05	安心で健やかな暮らしづくり 自立と協働のまちづくり
担当部課	市民部市民課・健康づくり課 総務部税務課	施策	04 06 07 39	子育て支援の充実 保健活動の推進 医療体制の充実 効率的な行財政の運営

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 国民健康保険事業の推進

国民健康保険は、地域住民の健康と福祉を保障する地域保険として、国民皆保険体制を支える大きな柱となっており、伊万里市国民健康保険においても、市民の「健康で豊かな毎日」を支えるために、必要な医療サービスを提供しながら保健事業の推進を図るとともに、保険税の収納率向上やレセプト点検、第三者求償事務などの保険給付の適正化を図り、国保財政の健全化に努めました。

なお、国民健康保険加入状況は、7,445世帯、12,042人であり、前年度に対して116世帯減少し、被保険者数も371人減少しました。

＜被保険者数調べ＞

(単位：世帯、人、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減	伸び率
国保世帯数	7,445	7,561	△ 116	△ 1.53
市全世帯に占める割合	31.8	32.6	—	—
被保険者数	12,042	12,413	△ 371	△ 2.99
市全人口に占める割合	22.0	22.4	—	—

※国保世帯数・被保険者数は年度平均の数値

(1) 医療費等の状況

診療報酬明細書（レセプト）の定期的な点検や被保険者への医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知等の実施により医療費の適正化に努めるとともに、滞納処分の強化や専門家による納税相談等により保険税の収納率向上に努めた結果、平成30年度の収支は264,946千円の黒字となりました。

歳入の面では、総収入7,116,514千円のうち、保険税の収入済額は1,298,164千円で歳入総額の18.2%を占め、うち現年課税分の収入済額は1,237,509千円で、1世帯当たりでは166,220円、1人当たりでは102,766円が納付されたことになり、前年度に比べて、1世帯当たり2,143円、1人当たり2,824円と、それぞれ増額になりました。

また、保険税以外の収入としては、県から保険給付費分として交付される普通交付金4,666,389千円（65.6%）のほか、特別調整交付金や県繰入金2号分、保険者努力支援分等を含む特別交付金が228,275千円（3.2%）が主なものとなっています。

一方、歳出の面では、総支出6,851,568千円のうち保険給付に要した額は4,644,390千円で歳出総額の67.8%を占め、1世帯当たり623,827円、1人当たり385,683円を給付したこととなり、前年度に比べ1世帯当たり37,780円、1人当たり28,710円それぞれ増加し、給付費全体では4.8%増加しました。



<国民健康保険給付費の内訳>

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸び率	歳出総額に占める割合
療養給付費	3,933,480	3,751,725	181,755	4.8	57.4
療養費	25,617	34,101	△ 8,484	△ 24.9	0.4
審査支払手数料	13,067	13,170	△ 103	△ 0.8	0.2
高額療養費	650,688	612,716	37,972	6.2	9.5
移送費	0	0	0		0.0
出産育児一時金	19,018	16,722	2,296	13.7	0.3
葬祭費	2,520	2,670	△ 150	△ 5.6	0.0
合 計	4,644,390	4,431,104	213,286	4.8	67.8

(2) 保険税の収納率向上

国民健康保険税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者へ自主納付を促すため、職員及び民間事業者による電話催告の強化や給与・預貯金の差押えなど早期滞納処分に取り組みました。

また、税の滞納累積事案については、国税局0Bによる滞納整理の方策等の指導を受けながら、差押えや搜索、自家用車のタイヤロック等による滞納処分の強化に取り組み、差押えた動産等については、他自治体の合同公売会に出品し、公売により滞納市税への充当を行いました。

さらに、納税が困難な方へ生活再建の提案を行うファイナンシャルプランナーによる相談や夜間・休日の納税相談、短期保険証及び資格証明書の交付時における呼出し等により、納税相談の機会を設け収納率の向上に努め、現年度課税分の収納率は対前年比0.2ポイント増の95.8%となり、また滞納繰越分は対前年比2.0ポイント減の23.5%の収納率となりました。

(3) 生活習慣病予防対策

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を実施し、42,109千円支出しました。

(特定健康診査)

対象者数8,357人、 受診者数4,070人、 受診率48.7% (令和元年7月25日時点)

(内訳)

集団方式：実施時期 5月～6月 実施回数21回 実施箇所10か所  
個別方式：実施時期 6月～3月 実施箇所26医療機関

(特定保健指導)

動機づけ支援、積極的支援 対象者数429人 支援終了者数123人 終了率28.7%  
(令和元年7月25日時点)

会計名	介護保険特別会計	5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 長寿社会課	施 策	02	高齢者支援の充実
<b>【主要な事務事業の概要・成果】</b>				
1. 介護予防の充実				
生活習慣病の予防や認知症予防等の介護予防に関する知識の普及に努めるとともに、要支援や要介護状態になる恐れのある対象者に対し、運動機能の向上等の介護予防サービス利用につなげました。				
また、地域で住民主体での介護予防活動を支援するために、いきいき百歳体操教室を開催しました。				
・ 介護予防総務事業				11,510千円
※決算額は、人件費8,657千円を含んでいます。				
・ 認知症予防事業				502千円
・ ロコモ予防体操教室事業		延19人		33千円
・ 高齢者生きがいづくり講座開催事業		延819人		573千円
・ 介護予防支援サービス事業				41,606千円
(事業対象者・要支援認定者の介護予防サービス計画作成)				
	介護予防支援		4,259人	
	介護予防ケアマネジメント		3,899人	
・ いきいき百歳体操活動支援事業				1,475千円
	教室	10か所、	実202人	
	出前講座	140回、	延2,592人	
2. 生活支援の充実				
高齢者の生活支援として、地域包括支援センターによる総合相談等の包括的支援や日常生活を安心して過ごせるよう各種在宅サービスの提供を図りました。				
また、地域包括ケアシステムの構築に向け、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業等を実施しました。				
・ 包括的支援総務事業		総合相談	延3,327件	59,432千円
(総合相談支援、高齢者虐待対応等)				
※決算額は、人件費41,655千円を含んでいます。				
・ 高齢者成年後見制度利用支援事業		市長申立	2件	682千円
		報酬助成	4件	
・ 高齢者紙おむつ給付事業			実162人	1,617千円
・ 配食サービス事業			実5人、延540食	258千円
・ 愛の一声運動推進事業			実409人、延4,113人	1,645千円
・ 介護保険住宅改修理由書作成支援事業			4件	8千円
・ 認知症高齢者見守り事業				70千円
(見守りサポーター派遣、見守りネットワーク)				
・ 生活支援体制整備事業				6,441千円
・ 在宅医療・介護連携推進事業				4,032千円
・ 認知症総合支援事業				4,046千円
・ 地域ケア会議運営事業				200千円

3. 介護サービスの充実

介護保険制度に基づく本市の介護保険事業は、「安心して健やかな暮らしづくり」を基本理念とした第7期介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）に基づき、被保険者の適正な要介護認定をはじめ、介護保険制度の市民等への周知徹底を図るとともに、円滑な介護サービス給付体制の整備や、適正な給付に努めるなど、介護サービスの充実に努めました。

なお、平成30年度末の要介護認定者数は次のとおりです。

(単位：人)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成29年度	297	448	717	644	447	408	296	3,257
平成30年度	350	467	685	612	456	396	288	3,254
増 減	53	19	△ 32	△ 32	9	△ 12	△ 8	△ 3

[歳 入]

介護サービス費等に対する財源として、介護給付費と地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に対する国等の負担割合は、国25.0%、県12.5%、市12.5%、第1号被保険者負担分23.0%、第2号被保険者負担分27.0%となっています。また、地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）に対する国等の負担割合は、国38.5%、県19.25%、市19.25%、第1号被保険者負担分23.0%となっています。

(1) 第1号被保険者保険料

現年分の第1号被保険者（65歳以上）の保険料については、特別徴収1,157,066千円（収納率100.1%）、普通徴収90,505千円（収納率92.7%）の納付があり、全体収納率は、99.6%となりました。

また、滞納繰越分については、7,471千円（収納率32.4%）の納付がありました。

(2) 負担金等

第1号被保険者保険料を除くその他の収入については、給付費等に係る国庫支出金として、国庫負担金1,033,432千円、国庫補助金100,154千円、調整交付金383,492千円、県支出金として、県負担金802,396千円、及び県補助金41,938千円を受け入れました。

また、一般会計からの繰入金873,627千円（事務費等分を含む）のほか、第2号被保険者の保険料である支払基金交付金1,562,783千円、認定審査会共同設置による有田町からの認定審査会負担金13,871千円、前年度繰越金253,685千円等を受け入れました。

[歳 出]

(1) 被保険者の適正な要介護認定

有田町と共同設置している介護認定審査会に係る運営費用や、介護認定調査に係る主治医意見書手数料等を支出しました。

- ・介護認定審査会運営事業 15,909千円
- ・介護認定調査事業 19,917千円

(2) 介護保険制度の市民等への周知徹底

介護保険制度に関する制度の仕組みやサービスの利用方法等を記載した活用ガイドブックの作成費用を支出しました。

- ・介護保険制度趣旨普及事業 589千円

(3) 円滑な介護サービス給付体制の整備

介護保険給付及び認定業務に係る一般事務経費や、介護保険事業計画等の策定のために、医療関係者や介護保険事業者、被保険者代表等からなる介護保険運営会議の運営費、地域密着型サービス運営委員会運営費等の支出を行いました。

- ・介護保険総務事業 89,459千円  
※決算額は、人件費75,317千円を含んでいます。
- ・介護保険事業計画策定事業 332千円

(4) 介護サービスに伴う適正な給付

居宅サービス、施設サービス及び地域密着型サービスに伴う給付費をはじめ、それらのサービスに要した費用が著しく高額である場合の高額介護サービス費の支給のほか、居宅介護住宅改修費や、居宅介護福祉用具購入費などに要した費用に伴う給付費等を支出しました。

- ・介護給付事業 4,985,346千円
- ・介護予防給付事業 168,023千円
- ・高額介護サービス給付事業 117,678千円
- ・高額医療合算介護サービス給付事業 2,596千円
- ・特定入所者介護サービス給付事業 228,138千円
- ・特定入所者介護予防サービス給付事業 83千円
- ・介護給付審査支払事業 6,138千円
- ・介護給付費点検・指導事業 1,794千円
- 上記の計 5,509,796千円

(5) 介護予防・生活支援サービスの提供

介護予防・日常生活支援総合事業の対象者に、個々の状態に応じて訪問型サービスや通所型サービスなどを実施し、在宅での自立した生活を支援しました。

- ・介護予防・生活支援サービス事業 168,899千円
- ・介護予防・生活支援サービス審査支払事業 921千円

なお、介護保険事業特別会計の平成30年度決算額は、歳入総額6,357,796千円、歳出総額6,194,085千円であり、差引163,711千円を翌年度へ繰り越しました。

会計名	立花台地開発事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 都市政策課	施策	27	居住空間の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

平成2年度より立花台地開発事業（第2期）に着手し、平成9年度より分譲を開始し、平成30年度末までに全区画数のおよそ99%の区画を分譲し終わりました。

平成30年度は、維持管理費等の支出9,208千円に加え、一般会計への繰出金274,819千円を繰り出し、支出計284,027千円となり、収入においては、1区画の分譲及び使用料等により12,759千円の収入があり、前年度からの繰越金121,256千円と、公共下水道事業特別会計への貸付金の繰上償還金150,012千円を合わせて、284,027千円の収入となりました。

平成30年度末をもって立花台地開発事業特別会計を閉鎖し、黒字分を一般会計へ繰り出して精算を行いました。なお、事業の残地等は、関係各課に移管しました。

立花台地第2期開発事業 分譲状況

(区画)

種別	全区画	平成29年度まで	平成30年度分譲	分譲済	分譲残
宅地	154	152	1	153	1
行政業務地	4	3	0	3	1
計	158	155	1	156	2

支出

委託料	2,880 千円
雑費（電気代、消耗品）	100 千円
人件費	6,228 千円
繰出金	274,819 千円
計	284,027 千円

会計名	公共下水道事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	上下水道部 管理課	施策	28	下水道等の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

(1) 収支の状況

平成30年度の歳入総額は、2,134,604千円で前年度に比べて6.4%の減、歳出総額は2,062,437千円で16.0%の減となりました。

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は72,167千円の黒字で、翌年度へ繰り越すべき財源の17,038千円を差し引き、実質収支でも55,129千円の黒字となっています。

しかし、平成31年4月1日より公共下水道事業に公営企業法を適用するにあたり、既存の公共下水道事業については平成31年3月31日をもって廃止となることから、通常であれば決算に計上される4月以降の歳入及び歳出が反映されていないことが影響しています。

(2) 主な事務事業

既存管渠を正常に機能させるため、汚水管渠や雨水渠の清掃委託等の維持管理を行い32,903千円(人件費16,563千円を含む)を支出しました。

また、不休施設である浄化センター(汚水処理場)の機能を維持するため、運転業務や汚水処理の際に発生する汚泥の処分に対する委託料として支出した137,496千円や、浄化センターで遠隔管理をしている雨水ポンプ場の維持管理費8,255千円を含んだ200,027千円を支出しました。

一方で市として供用区域の拡張は抑制しているため認可区域の大きな変動はなかったものの区域内の空き地等への新築が多く、整備区域内人口が30,113人で普及率54.90%となり、水洗化人口も29,281人で水洗化率97.24%となりました。

区域拡張を抑制しているため、建設事業は更新事業が主となりますが、管路では長寿命化事業に伴う管路長寿命化調査業務委託やマンホール蓋の交換工事を実施するとともに、処理場については機能更新工事や下水処理において発生する副産物を活用した汚泥資源化システムの構築に向けて工事を行いました。(工事費明細は下記の表のとおり。)

なお処理場に関する事業については、単年度で完了することが難しい案件であったこともあり、継続費を設定し事業を実施していますが、工程の関係上で次年度への繰越額が多く、今年度の出来高が少なかったことと、前出のとおり打切り決算で4月以降の支出が反映されていないことで、今年度決算額が昨年と比較し少なくなっています。

※ 建設事業の主な内容は次のとおりです。

区 分	決算額	説 明
管 渠 (単独)	13,990千円	長浜地内汚水管理設工事外
管 渠 (補助)	24,535千円	管路長寿命化調査業務委託 外
処理場 (補助)	65,565千円	処理場機能更新工事
		汚泥資源化システム構築工事
事 務 費	4,163千円	通信運搬費など
合 計	108,253千円	

会計名	農業集落排水事業特別会計	5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	上下水道部 管理課	施 策	28	下水道等の整備

**【主要な事務事業の概要・成果】**

(1) 収支の状況

平成30年度の歳入総額は、155,700千円で前年度に比べて14.58%の増、歳出総額は140,928千円で12.00%の増となりました。

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は14,772千円の黒字で、翌年度へ繰り越すべき財源の71千円を差し引き、実質収支でも14,701千円の黒字となっています。

前年度との比較による歳入の主な増減事由については、施設の長寿命化事業に対して交付される国庫補助金の農山漁村地域整備交付金が18,085千円交付（平成29年度は3,895千円で14,190千円の増）されたことで、同補助事業に対して借り入れる起債が16,800千円の増（平成29年度は3,800千円、平成30年度は20,600千円）となりました。

また歳出についても、建設事業が前年度から13,489千円の増（平成29年度は7,791千円、平成30年度は21,280千円）となり決算額を歳入歳出ともに引き上げる結果となりました。

ただし、農業集落排水事業については、平成31年4月1日より公営企業法を適用するにあたり、既存の農業集落排水事業を平成31年3月31日をもって廃止となることから、通常であれば決算に計上される4月以降の歳入及び歳出が反映されていません。

(2) 主な事務事業

農業集落排水施設の機能維持と農村生活環境の改善を図るため、井手野地区と宿地区の汚水処理場等運営費に要する経費として20,997千円を支出しました。

また、平成25年度から処理場の長寿命化を図るための最適整備構想に着手しており、平成30年度は井手野地区の処理場施設等の機能保全を行うための更新工事として21,280千円を支出しました。

井手野地区では、整備済人口756人のうち水洗化人口715人、水洗化率94.58%となり、宿地区では、整備済人口1,035人のうち水洗化人口837人、水洗化率80.87%となりました。

両地区とも水洗化人口が減少傾向にあるものの整備済区域の人口減少の割合の方が上回り、結果的に水洗化率が向上する状況となっています。

※平成30年度決算額 140,928千円（人件費4,522千円を含む。）

会計名	市営駐車場特別会計	5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課	施 策	19	商業の振興

【主要な事務事業の概要・成果】

中心市街地や商店街を訪れる来街者の利便性の向上を図るため、5ヶ所の市営駐車場を運営しています。

平成30年度では、管理運営費8,589千円に加え、一般会計繰出金として5,000千円を支出した一方、駐車場事業収入等により12,833千円の収入があり、前年度からの繰越金4,652千円と合わせて3,896千円の黒字となりました。

平成30年度利用実績

駐車場	利用台数	※前年度利用台数	前年度比
中央駐車場	13,314台	13,260台	54台
船屋町駐車場	621台	638台	△17台
駅前東駐車場	383台	379台	4台
駅前駐車場	13,546台	11,512台	2,034台
駅前広場駐車場	3,416台	3,055台	361台
計	31,280台	28,844台	2,436台



会計名	後期高齢者医療特別会計	5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部市民課 市民部健康づくり課	施 策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 後期高齢者医療制度の推進

佐賀県後期高齢者医療広域連合とともに、高齢者が安心して医療給付が受けられるよう健全運営に努めました。

(1) 後期高齢者健康診査事業

後期高齢者健康診査事業を次のとおり実施しました。

後期高齢者健康診査事業（事業費2,680千円）

（単位：人、％）

区分		実施回数	実施箇所数	受診者数	対象者数	受診率
健康診査	集団方式	21	10	268	6,175	23.3
	個別方式	6月～3月	26	1,169		

(2) 後期高齢者医療滞納対策及び財政状況

市民への制度周知・理解の促進を図るため、広報紙により制度の周知を図るとともに、未納者への電話催告を行うなど、保険料の滞納防止・収納率向上に努めました。

平成30年度の歳入総額は1,422,376千円で、内訳は後期高齢者医療保険料456,752千円(32.1%)、使用料及び手数料103千円(0.0%)、一般会計繰入金950,571千円(66.8%)、国庫支出金3,173千円(0.2%)、繰越金78千円(0.0%)、諸収入11,699千円(0.8%)となっています。

現年度分保険料については、特別徴収で316,889千円(収納率100%)、普通徴収で138,759千円(収納率99.3%)の納付があり、合計収納率は99.8%でした。

一方、歳出総額は1,419,621千円で、内訳は、総務費13,651千円(1.0%)、後期高齢者医療広域連合納付金1,394,091千円(98.2%)保健事業費4,779千円(0.3%)などとなり、歳入歳出差し引き2,755千円は、翌年度に繰り越しました。

会計名	水道事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	上下水道部 管理課	施策	24	上水道の整備

**【主要な事務事業の概要・成果】**

1. 総括事項

本年度は、有田川取水・導水施設更新事業として、平成28年度から着手している、老朽化した有田川取水ポンプ場の耐震化に向けた更新工事、並びに災害時における被害軽減と水道水の安定供給を図るため、老朽管の布設替や配水管の耐震化・改良・移設工事等を実施しました。

(1) 工事等の状況

原水設備改良費では、老朽化した導水管の布設替（竜門ダム線 延長209.0m）や緊急遮断弁の設置（2基）を行うとともに、災害時においても原水の安定した取水が可能となるよう有田川取水ポンプ場の更新事業として、除塵機、沈砂池、ポンプ井、ポンプ室及び場内の配管工事を行いました。

浄水設備改良費では、有田川浄水場に監視カメラを設置し、場内の事故等を未然に防ぎ、施設管理の作業効率向上を図りました。

配水設備改良費では、配水管の耐震化（川東線1路線 延長437.1m）、配水管の改良（駒鳴線外2路線 延長689.1m）及び老朽化した配水管の布設替（西部線外2路線 延長849.7m）を行うとともに、県及び市が実施する事業に伴う配水管の移設（名村線外1路線 延長627.8m）、伊万里東部（松浦地区）工業団地（仮称）造成に併せ、配水管の新設（松浦工業団地線 延長872.6m）を行いました。

(2) 配給水の状況

本年度の給水戸数は21,478戸、年間総配水量は5,759,680<sup>3</sup>、年間総有収水量は5,010,904<sup>3</sup>で、前年度に比べ年間総配水量で97,931<sup>3</sup>（1.67%）の減、年間総有収水量で77,555<sup>3</sup>（1.52%）の減となりました。なお、有収率は87.00%で、前年度に比べ0.13ポイント増加しましたが、引き続き漏水調査及び老朽管の更新を行い、有収率の向上に努めます。

また、民営の簡易水道施設等を含めた水道普及率につきましては98.44%で、前年度に比べ0.28ポイント増加しました。

(3) 収益的収支の状況

本年度の収益的収入は、1,410,982,330円となり、給水収益及び他会計補助金が減少したため16,777,443円（1.19%）の減となりました。

一方、収益的支出は、1,372,137,885円となり、退職給付費や企業債利息などの減少により、前年度に比べ11,249,016円（0.81%）の減となりました。

この結果、当年度純利益は38,844,445円となり、前年度からの繰越利益剰余金90,151,973円、その他未処分利益剰余金変動額50,000,000円を合わせ、当年度未処分利益剰余金は178,996,418円となりました。

このうち、減債積立金に10,000,000円を建設改良積立金に30,000,000円積み立て、また、資本金には50,000,000円を組み入れることとし、残額の88,996,418円を翌年度へ繰り越します。

(4) 資本的収支の状況

本年度の資本的収入は563,247,654円、資本的支出では1,174,695,853円となり、収支差引不足額611,448,199円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額51,920,559円、減債積立金10,000,000円、建設改良積立金40,000,000円及び過年度分損益勘定留保資金509,527,640円で補てんしました。

会計名	工業用水道事業特別会計	5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	上下水道部 管理課	施 策	18	工業の振興

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 総括事項

本年度は、各施設の適切な維持管理を行い、工業用水道事業の使命である良質で低廉豊富な工業用水の安定供給に努めました。また更新工事として、第1工業用水道大里導水ポンプ場の吐出弁取替工事を実施しました。

2. 配給水の状況

本年度の給水状況については、第1工業用水道が株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか2事業所に対し、前年度に比べ142,600<sup>m</sup>³(15.92%)増の年間1,038,250<sup>m</sup>³の給水を行いました。

第2工業用水道は、平成14年7月から引き続き運転を休止しており、給水量は皆無です。

第3工業用水道は、株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか4事業所に対し、前年度に比べ111,250<sup>m</sup>³(3.51%)減の年間3,067,650<sup>m</sup>³の給水を行いました。

第4工業用水道は、株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか8事業所に対し、前年度に比べ315,460<sup>m</sup>³(10.33%)増の年間3,368,270<sup>m</sup>³の給水を行いました。

従って、工業用水道全体では、前年度に比べ346,540<sup>m</sup>³(4.86%)増の年間7,474,170<sup>m</sup>³の給水を行いました。

3. 収益的収支の状況

(1) 営業収益

本年度の営業収益は、全体で318,696,955円となり、前年度に比べ13,180,111円(4.31%)の増となりました。

(2) 営業外収益

本年度の営業外収益は590,041,869円となり、前年度に比べ20,627,112円(3.38%)の減となりました。

(3) 事業収益全体

全体の事業収益は、営業収益、営業外収益及び特別利益を合計し989,710,233円となり、補助対象の支払利息の減少に伴う他会計補助金等の減少により、前年度に比べて3,139,390円(0.32%)の減となりました。

(4) 営業費用

全体の営業費用は、834,655,147円となり、前年度に比べ3,700,744円(0.44%)の減となりました。

(5) 営業外費用

全体の営業外費用は、231,904,302円となり、前年度に比べ17,367,554円(6.97%)の減となりました。

(6) 事業費用全体

全体の事業費用は、営業費用、営業外費用を合計し1,066,559,449円となり、支払利息等の減少により、前年度に比べ21,068,328円(1.94%)の減となりました。この結果、76,849,216円の純損失が生じ、前年度繰越欠損金1,731,307,800円を加えた当年度の未処理欠損金は1,808,157,016円となり、翌年度へ繰り越します。

4. 資本的収支の状況

本年度の資本的収入の総額651,083,780円から資本的支出の総額786,918,145円(うち消費税及び地方消費税423,351円、特定収入に係る消費税及び地方消費税10,959,027円)を差し引いた収支差引不足額135,834,365円に資本的収支に係る当年度消費税及び地方消費税納付額10,535,676円を加えた146,370,041円は、過年度分損益勘定留保資金146,370,041円で補てんしました。

## 社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

消費税率（国・地方）が、平成26年4月1日から5%から8%へ引き上げられたことに伴い、消費税収の引上げ分については、その用途を明確にし、社会保障財源化することとされており、地方団体においても、地方消費税収の引上げ分を全て社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

以上の趣旨を踏まえ、平成30年度伊万里市一般会計決算における社会保障施策経費への充当状況について、下記のとおり報告します。

【歳入】・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 421,390 千円

【歳出】・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費 7,922,791 千円

(社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費)

(単位：千円)

区 分	決算額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫支出金	県支出金	その他	地方消費税(引上分)	その他	
社会福祉	障害者福祉費	1,447,777	673,861	389,304	0	38,845	345,767
	高齢者福祉費	156,134	0	0	18,874	13,863	123,397
	児童福祉総務費	618,879	132,693	91,821	106,631	29,061	258,673
	児童手当給付費	1,006,354	693,221	150,651	0	16,411	146,071
	保育所費	572,660	910	910	130,332	44,491	396,017
	扶助費	1,183,961	895,941	19,513	0	27,119	241,388
	小計	4,985,765	2,396,626	652,199	255,837	169,790	1,511,313
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	596,652	64,345	215,618	0	31,985	284,704
	介護保険特別会計繰出金	873,627	5,269	2,634	0	87,437	778,287
	後期高齢者医療特別会計繰出金	950,571		152,453	0	80,609	717,509
	小計	2,420,850	69,614	370,705	0	200,031	1,780,500
保健衛生	保健衛生総務費	324,058	0	0	2	32,729	291,327
	予防費	146,966	0	0	0	14,843	132,123
	健康増進費	45,152	371	591	4,618	3,997	35,575
	小計	516,176	371	591	4,620	51,569	459,025
合計	7,922,791	2,466,611	1,023,495	260,457	421,390	3,750,838	